

2015年度

神戸女学院大学 専任教員
教育・研究業績報告集

神戸女学院大学
FDセンター(学長室)

『2015 年度 教育・研究業績報告書』の発行にあたって

『2015 年度 教育・研究業績報告書』を発行いたします。公表する項目は、大学基準協会の定めるところに準拠しつつ、本学が 2007 年度に設定したものです。

この報告書には、本学専任教員の教育、研究、社会活動の記録が集められております。どうか一人ひとりの活動内容をご覧ください、本学が小さいながらも多様な分野で教育研究活動を行う場として機能していることをご確認くださいますようお願い申し上げます。記載されている内容は、原則として教員本人の申告によるものであり、個々の教員の自己評価活動の一端を表しています。このような業績の公開が、社会への情報の発信につながり、本学の教員の教育研究活動のいっそうの向上をもたらすことになれば幸いです。

『教育・研究業績報告書』は神戸女学院大学のホームページにも掲載しております。こちらもご覧いただければありがたく存じます。

2016 年 11 月

FD センター・ディレクター
高橋 雅人

目 次

文学部	英文学科	教授	Shawn BANASICK	----- 1
		栗 栖 和 孝	----- 3	
		松 尾 步	----- 5	
		David G. McCULLOUGH	----- 7	
		溝 口 薫	----- 8	
		田 迂 希久子	----- 10	
		立 石 浩 一	----- 12	
		Yolanda Alfaro TSUDA	----- 14	
		和 氣 節 子	----- 17	
		准教授	Nathaniel CARNEY	----- 19
	FUKUSHIMA Marcelo	----- 21		
	古 村 敏 明	----- 22		
	中 村 昌 弘	----- 24		
	奥 村 キャサリン	----- 25		
	白 井 由美子	----- 27		
	高 村 峰 生	----- 29		
専任講師	Goran VAAGE	----- 31		
	Corey WAKELING	----- 33		
総合文化学科	教授	飯 謙	----- 35	
		石 川 康 宏	----- 37	
		金 田 知 子	----- 40	
		藏 中 さやか	----- 42	
		三 杉 圭 子	----- 44	
		孟 真 理	----- 46	
		難 波 江 和 英	----- 47	
		中 野 敬 一	----- 48	
		高 橋 雅 人	----- 49	
		横 田 恵 子	----- 51	
		米 田 真 澄	----- 53	
		准教授	景 山 佳代子	----- 55
			河 西 秀 哉	----- 57
			北 川 将 之	----- 59

		奥 野 佐矢子	-----	61
		笛 尾 佳 代	-----	63
		建 石 始	-----	65
		渡 部 充	-----	67
		與那嶺 司	-----	68
専任講師	教授	桐 生 裕 子	-----	70
		栗 山 圭 子	-----	71
		戸 江 哲 理	-----	72
 音楽学部	音楽学科 教授	石 黒 晶	-----	74
		齊 藤 言 子	-----	76
		佐 々 由佳里	-----	78
		島 崎 徹	-----	81
		田 中 修 二	-----	83
		津 上 智 実	-----	85
准教授		松 本 薫 平	-----	88
		岡 田 將	-----	91
		辻 井 淳	-----	93
専任講師		久保田 翠	-----	96
		Xavier John LUCK	-----	98
 人間科学部 心理・行動科学科 教授		吾 妻 壮	-----	100
		石 谷 真 一	-----	102
		小 林 哲 郎	-----	103
		國 吉 知 子	-----	105
		三 浦 欽 也	-----	109
准教授		小 林 知 博	-----	111
		水 本 誠 一	-----	112
		鶴 田 英 也	-----	115
		矢 野 円 郁	-----	117
専任講師		木 村 昌 紀	-----	119
		須 藤 春 佳	-----	121
 環境・バイオサイエンス学科 教授		出 口 弘	-----	123
		遠 藤 知 二	-----	124
		張 野 宏 也	-----	126

	中 川 徹 夫	-----	128
	西 田 昌 司	-----	132
	野 寄 玲 児	-----	134
	塩 見 尚 史	-----	135
	高 岡 素 子	-----	137
	寺 嶋 正 明	-----	139
准教授	三 宅 志 穂	-----	141
	横 田 弘 文	-----	143
 共通英語教育研究センター	 教授	川 越 栄 子	----- 145
	准教授	Kurtis McDONALD	----- 148
	専任講師	Kevin BALLOU	----- 150
		Margaret KIM	----- 152
		下 村 冬 彦	----- 154
		田 岡 千 明	----- 158

凡 例

- ▷ 掲載対象は 2016 年 4 月 1 日現在の在職教員とした（職名は 2015 年 4 月 1 日現在のものを記載）。ただし、新任教員は除く。
- ▷ 配列は、学部学科ごとに教授、准教授、専任講師、助教の順序とし、それぞれアルファベット順とした。
- ▷ 記載事項

氏名、専門分野、研究課題

1. 教育活動

担当授業科目／教育活動上特記すべき事項

2. 研究活動

著書・CD／学術論文／学会発表／演奏会*／作曲・編曲*／その他研究発表、演奏／その他の著作・訳書等／研究助成金の受領状況／産官学連携の受領状況

3. 社会活動

学会役員等／公開講座、市民講座等での講演／公開レッスンでの指導*／コンクール等の審査*／学外機関委員等／その他社会活動上特記すべき事項

注) *原則、音楽学部と体育研究室のみ記載

氏名／所属／職名

Shawn BANASICK / 英文学科 / 教授

専門分野				
International Relations				
研究課題				
US-Japan security agreement, regional development, US military bases in Okinawa				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Academic Essay Writing II, Advanced Discussion on Global Communication, Advanced Discussion on Global Issues B, Current Issues in Japan, Issues in Global Studies: B, Lecture and Discussion on International Relations, Research Skills for College Students III, 知への好奇心 II, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
Global Geopolitical Analysis				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
“Food Security in Japan and Perceptions of Risk: An Examination of Consumer Attitudes”		2016.01.22	12th International Conference on Environmental, Cultural, Economic and Social Sustainability, Portland State University	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
“Ken-Q Analysis” – A web application for Q-Methodology	2016.03.15	https://shawnbanasick.github.io/ken-q-analysis		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

栗栖 和孝 KURISU Kazutaka / 英文学科 / 教授

専門分野						
理論言語学(音韻論・形態論)						
研究課題						
教育活動						
担当授業科目(大学) Grammar for Writing I , Grammar for Writing II , Phonology: Studies of Sound Structure, Advanced Linguistic & Communication Studies, Academic Essay Writing I , Science of the English Language & Communication I , Graduation Thesis Seminar I , Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院)						
言語理論入門						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
言語学関連科目でのオリジナルハンドアウト作成	2015年度	授業受講者	担当する言語学関連の授業において、練習問題を中心としたオリジナルハンドアウトを作成した。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
Subtractive morphology as evidence for parallelism	単	2016.03	Proceedings of the West Coast Conference on Formal Linguistics 33. pp. 246–255.			
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

松尾 歩 MATSUO Ayumi / 英文学科 / 教授

専門分野						
言語学						
研究課題						
第1言語習得						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Academic Essay Writing III, Grammar for Writing I, Grammar for Writing II, Research Skills for College Students I, Science of the English Language & Communication I, Syntax: Studies of Sentence Structure, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院)						
統語論演習、英語学特論 Special Studies in English Linguistics						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
Canadian Academy Career Day	単	2015.11.13	Canadian Academy	What it is like to be a professor?		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
名詞と動詞の構築	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	1,200千円	2015年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項					年月	概要
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学が丘コミュニティカレッジの閉講式記念講演	単	2016.02.06	学が丘コミュニティカレッジ	臨界期仮説と外国語習得について。英語がペラペラになるとは?		
神戸市立小学校PTA連合会「リーダー研修会」シンポジウム「海外での外国語教育と日本での英語教育の比較」	共	2015.10.30	神戸市総合教育センター	主催神戸市立小学校PTA連合会		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

David George McCULLOUGH / 英文学科 / 教授

専門分野 Language Education, Media Education				
研究課題 Creative Production, New Media, Leadership Education				
教育活動				
担当授業科目(大学) Extensive Reading for Research, Issues in Global Studies: A, Lecture and Discussion on Media/Communication, Special Lecture in Global Studies, Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院) British Studies				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD GENJUAN HAIBUN CONTEST Decorated Works 2012-14 共 2015.05.03 Hailstone Haiku Circle pp.18-21				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別 支給額 支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

備考： 2015.09-2016.08 海外留学

氏名／所属／職名

溝口 薫 MIZOGUCHI Kaoru/ 英文学科 / 教授

専門分野				
英文学				
研究課題	ヴィクトリア朝小説、ヴィクトリア朝文化、イギリス小説、文化			
教育活動				
担当授業科目(大学)	British Literature and History, Career Profiles, Senior Project/Thesis, Thematic Studies in Literature I , Victorian Literature and Culture, Graduation Thesis Seminar I , Graduation Thesis Seminar II			
担当授業科目(大学院)	English Novel, Special Studies in English Literature(II)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
ヴィクトリア朝研究会	単	2015.04.04	大手前大学	「ラスキン、1839年のターナー作品評価について」
“the 14th Session of Asian University Presidents Forum”	単	2015.04.07	Guangdong University of Foreign Studies	“Kobe College: Prospects and Barriers to Asian Higher Educational Connectivity”
その他の著作、訳書等				
“Kobe College: Prospects and Barriers to Asian Higher Educational Connectivit”	単	2015.11.07	The 14th Asian University Presidents Forum Proceedings:Asian Higher Education Connectivity–Vision, Process and Approach	pp.169–172
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2015.11.07	中国	Commemoration of GDUFS 50th Anniversary 表敬訪問と式典参加
2015.11.05-08	同上	AUPF(Asian University Presidents Forum)に参加、大学連携について調査

氏名／所属／職名

田辺 希久子 TANABE Kikuko / 英文学科 / 教授

専門分野				
翻訳理論、翻訳教育				
研究課題				
翻訳における翻訳者・学習者の経験内容、ボランティア翻訳、翻訳エラー分析				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Comprehensive English I , Translation(English to Japanese), Translation: Theory and Technique I , Tutorial for Exchange Student, 対話-音楽から広がる知の世界, Graduation Thesis Seminar I , Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
通訳実習 I , 通訳実習 II , 翻訳の理論と実践 II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
翻訳プロジェクトPromoting Diversity and Social Justice: Educating People from Privileged Groups (2nd ed.) (Routledge, 2011)	2015.04-2016.03	院生および聴講生、卒業生	上智大学・出口真紀子准教授との連携。8月には3泊の合宿を行って出版に向けての最終仕上げを行った。	
神戸女学院字幕翻訳グループ	2015.05-2016.03	学部生・院生・卒業生	ドキュメンタリー映画 In the Matter of Cha Jung Heeの字幕作成を卒業生が指導するグループへの助言・支援を行った。	
みんなの翻訳・神戸女学院翻訳チーム	2015.04-2016.03	学部生・院生	授業内で翻訳したニュースコラムを翻訳支援サイト「みんなの翻訳」の神戸女学院翻訳チーム欄にて公開した。	
KC SOCIAL ISSUES FILM & LECTURE SERIES	2015.09.15,12.03	学部生	共通英語研究センター・英文学科の共同で社会問題に関する映画会のシリーズを開催。	
Welcome to the world of translation	2015.06-2016.03	高校生・学部生	通訳・翻訳プログラム紹介ビデオの翻訳編を作成。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
『踏み出せ！ 通訳・翻訳の世界』	共	2016.03.31	大阪教育図書	共著/中村昌弘、奥村キャサリン。 pp.81-106。
Multiple Translation Communities in Contemporary Japan	共	2015.05.18	Routledge	共編/Nana Sato-Rosberg, Beverley Curran
学術論文				
「翻訳学習者の学習過程におけるエラーの傾向の変化」	共	2016.03	言語処理学会第22回年次大会発表論文集	共著/豊島知穂、藤田篤、影浦峠。
「翻訳教育での利用を意識した翻訳エラー分類体系の再構築」	共	2016.03	言語処理学会第22回年次大会発表論文集	共著/山本真佑花、藤田篤。
学会発表				
「翻訳学習者の学習過程におけるエラーの傾向の変化」	共	2016.03.10	言語処理学会第22回年次大会	共著/豊島知穂、藤田篤、影浦峠。
「翻訳教育での利用を意識した翻訳エラー分類体系の再構築」	共	2016.03.10	言語処理学会第22回年次大会	共著/山本真佑花、藤田篤。
「エラーカテゴリーに基づく翻訳学習者の学習過程における習熟度の分析」	共	2016.09.13	日本通訳翻訳学会第16回年次大会	共著/山本真佑花、藤田篤。
“University Learners’ Preferred Materials and Their Image of Translation: Content Analysis of Open-Ended Responses”	単	2016.02.20	Asia-Pacific Symposium on Social Science and Management 2016	
その他の研究発表、演奏				
“University Learners’ Image of Translation: Content Analysis of Open-Ended Responses”	単	2015.11.12	神戸女学院大学研究所専門部会	
その他の著作、訳書等				
新1分間マネジャー——部下を成長させる3つの秘訣	共	2015.06.19	ダイヤモンド社	監訳/金井壽宏。
新1分間リーダーシップ	単	2015.05.29	ダイヤモンド社	

研究助成金の受給状況												
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額							
宣教師文書の解読と解明—デフォレスト文書を中心 に	神戸女学院大学研究所総合研究助成			分	129千円							
仏ESITとの合同遠隔授業	国際ネットワーク化推進委員会			代	50千円							
産官学連携の受給状況												
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要										
社会貢献活動												
学会役員												
就任期間	学会役員名											
2015.04-2016.03	日本通訳翻訳学会・関西支部長											
2015.04-2016.03	日本通訳翻訳学会・翻訳研究育成プロジェクト代表											
2015.04-2016.03	日本通訳翻訳学会・理事											
公開講座												
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要								
コンクール等の審査												
博士論文審査 Isabelle Bilodearu. "Translators as peritextual authors: Conventions, agency, and image building in the writing of Japanese translator commentary"	共	2015.06.26	名古屋大学	Graduate School of Languages and Cultures, Nagoya University								
デモクラシーナウ！学生字幕翻訳コンテスト 審査員	共	2015.11 - 2016.01	神戸女学院大学(授賞式)	「デモクラシー・ナウ！学生字幕翻訳コンテ スト」実行委員会								
神戸女学院大学第6回絵本翻訳コンクール 審査員	共	2015.09	神戸女学院大学	主催/神戸女学院大学								
学外機関委員等												
就任期間	機関名・委員名・役職名											
その他社会活動上特記すべき事項												
海外での活動												
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること												
期間	国名	概要										
2015.12-2016.01	フランス	仏パリ通訳翻訳高等学院(ESIT)との合同遠隔授業(国内で作業)										

氏名／所属／職名

立石 浩一 TATEISHI Koichi / 英文学科 / 教授

専門分野						
言語学						
研究課題	言語理論の哲学的評価、言語学的知識の教育的有用性、メディアと言葉の関連性					
教育活動						
担当授業科目(大学)	Academic Essay Writing III, Advanced English Grammar, English and General Phonetics, Introduction to Japanese Culture, Research Skills for College Students I, Science of the English Language & Communication I, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)	Special Lecture on Linguistics, Thesis Writing, 言語理論特論					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
“Natural Speech Perception by L1 and L2 Speakers of English.”	共	2015.05.28	ETAP3 (Experimental and Theoretical Advanced in Prosody) pp. 46–47	共著/Gabor Pintér, Shinobu Mizuguchi, Jennifer Cole, Tim Mahrt, 部分抽出不可能		
学会発表						
“Natural Speech Perception by L1 and L2 Speakers of English.”	共	2015.05.28	ETAP 3 (Experimental and Theoretical Advances in Prosody), University of Illinois at Urbana-Champaign	共著/Gabor Pintér, Shinobu Mizuguchi, Jennifer Cole, Tim Mahrt		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の 別	支 給 額	支 給 年 度
英語プロソディの音声知覚と脳内処理に関する研究	日本学術振興会学術研究助成基金助成金基盤研究(C)			分	200千円	2015年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2007.04-現在	日本英語学会・評議員					
2013.04-現在	日本折紙学会・評議員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単 共 の 別	年 月	場 所	概 要		
学外機関委員等						
就任期間	機 関 名・委 員 名・役 職 名					

その他社会活動上特記すべき事項

2016.03.05-06 日本折紙学会後援「折紙探偵団関西友の会第16回コンベンション」企画・運営

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名

Yolanda TSUDA / 英文学科 / 教授

専門分野				
女性学, 移民学, 人間安全保障, グローバリゼーション				
研究課題				
Gender, Migration, Borders, Globalization				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Academic Essay Writing II, Advanced Discussion on Global Issues A, Extensive Reading for Research, Field Study A, Issues in Global Studies: A, Lecture and Discussion on Global Society, Research Skills for College Students III, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
Collaboration with Women in Business	2015–2016	Global Summit of Women (Japan), Women Help Women, Hitachi, Fuji Xerox, PASONA, クオリア, CISCO, Google, Ernst & Young, Tohmatsu&Deloitte, etc.	Networking, leadership program, workshop speaker resources	
Collaboration with Educational Institutions in Japan and Abroad	2015–2016	National Institute for Graduate Studies (GRIPS), Tokyo, Nagoya University of Foreign Studies, Harvard University, Juniata College, University of Hawaii-Kapiolani College	Joint research and programs and field study activities	
Collaboration with Japanese NGOS	2015–2016	Pan-Pacific Southeast Asia Women's Association	Joint program (for attendance to United Nations CSW), and scholarship for KC attendants to UN CSW	
Trained students to go to graduate school	2015–2016	Alumni	Former zemi students, in Japan or abroad	
Networking with KC Alumni	2015–2016	Alumni and Current KC students	Alumni based abroad, to meet KC students who go on field study abroad	
Collaboration with Research Institute in Japan	2015–2016	Japan Institute for Social Innovation (JISE)	Took students to international workshop	
Commenced tutorial classes for all year levels	2015–2016	Students	Extra discussion classes for all levels to promote deeper discussions and high level readings	
Assistance to student-led activities	2015–2016	Students	Fashion Show, Attendance in Conferences, Poster Presentations, "Meals for Refugees" Project	
Field Study	2016.02.07–11	Students	Took 10 undergraduate and 1 graduate student to Hawaii Field Study	
Fieldwork	2015–2016	Students	Took undergraduate students to local fieldwork in Osaka, Kyoto, Shiga, Nagoya, Tokyo	
Organized the Assumption College Fieldwork to Japan	2015.10.10–20	Assumption College	Exchange students, undergraduate students	
Invited speakers to give special lecture in classes	Invited speakers to give special lecture in classes	Equal Marriage Alliance, International Leadership Association, Women Helping Women, etc.	Special Lectures in classes	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
"The Politics of Paper"	単	2015.04.16	Japan Science and Technology Agency	Conference Proceedings. April 2015.

学術論文										
“The Politics of Paper”	単	2015.04.16	Conference Proceedings.							
“For the Record: The Fate of Libraries and Records Offices in the Visayas, Philippines Devastated by the Typhoon Haiyan.” Peer Reviewed	共	2015.06.12	CONSAL XVI Conference, Thailand	Alayon, Stephen, Reysa Alenzuela, Toshiko Enomae, et al.						
学会発表										
“The Politics of Paper”	単	2015.04.16	International Workshop on Disaster Risk Reduction and Management							
“For the Record: The Fate of Libraries and Records Offices in the Visayas, Philippines Devastated by the Typhoon Haiyan”	共	2015.06.12	CONSAL XVI, Thailand	Alayon, Stephen, Reysa Alenzuela, Toshiko Enomae, et al.						
“Migration Issues in Japan”	単	2015.09.03	“Equality Matters.” Symposium at the Graduate School for Public Policy. Tokyo							
その他の研究発表、演奏										
その他の著作、訳書等										
“Hawaii is not only about Blue Sky and Blue Sea”	分	2015.07.03	学報, No. 174, Kobe College	KIM Margaret, KOBAYASHI Yukino, KODAIRA Shino, NAKAHARA Mana, NAKANISHI Mari, NAKAUCHI Saya, OMOTO Yurie, SAGAWA Natsuki, SHIMIZU Chiharu, TOMIYAMA Risa, p.27						
研究助成金の受給状況										
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額					
産官学連携の受給状況										
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要								
社会貢献活動										
学会役員										
就任期間	学会役員名									
2015.04-2016.03	Member, Japan Association for Migration Policy Studies									
2015.04-2016.03	Member, Asiatic Society of Japan									
2015.04-2016.03	Member, Association for Asian Studies in Japan									
2015.04-2016.03	Member, Philippine Studies Association in Japan									
2015.04-2016.03	Member, Asian Association of Women's Studies									
2015.04-2016.03	Member, International Leadership Association									
2015.04-2016.03	Member, Washington Center									
2015.06-2016.08	Associate in Research, Reischauer Institute of Japanese Studies, Harvard University									
公開講座										
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要						
学外機関委員等										
就任期間	機関名・委員名・役職名									
その他社会活動上特記すべき事項										
Member, Pan-Pacific Southeast Asia Women's Association 2015.04-2016.03										
Court Interpreter (Japan), 2015.04-2016.03										
Attended the Winter Conference of the Japan Association for Migration Policy Studies (Chukyu Univ., 2015.12.12)										
Attended the Ministry of Foreign Affairs and International Organization for Migration Symposium on the Acceptance of Foreign Workers in Japan (Tokyo, 2016.02.26)										
Attended the General Council Meeting of the Pan Pacific Southeast Asia Women's Association (Tokyo, 2015.04.12)										
海外での活動										

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2015.05.14-16	Brazil	Attended the Global Summit of Women. Gave a presentation on career choices for young Japanese women
2016.08.4-10	Philippines	Organized the "Dear Me" Fashion Show with streetchildren in Manila and Kobe College students
2015.05-2016.03	USA	Member of the Organizing Committee for 2017 Global Summit of Women in Japan
2015.09.19-22	Philippines	Attended the 52nd Annual Convention of the Asian Psychological Association (Cebu City)
2016.03.12-23	USA	Attended the United Nations 60th Commission on the Status of Women NGO Meeting

氏名／所属／職名 和氣 節子 WAKE Setsuko / 英文学科 / 教授

専門分野						
イギリスロマン派文学・思想						
研究課題						
S.T.Coleridgeにみられるプラトニズム、比較思想(ドイツ観念論や密教とイギリスロマン主義の接点)、英文学と聖書、環境文学						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Critical Reading for Research, Intensive Reading for Researchs, Romantic Literature and Culture, Graduation Thesis Seminar I , Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院)						
English Poetry, Special Studies in English Literature(III)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
院生の学会活動サポート	2015.05 2015.10	博士前期課程院生	日本英文学会、イギリス・ロマン派学会同行。			
シェイクスピア読書会立ち上げ	2015.08 2015.10 (2016.02)	卒業生、院生、KCH生徒	西宮アクタ交流センターで2回『ハムレット』を読む。			
シェイクスピアガーデンHP立ち上げ	2015.05-2016.03		シェイクスピアガーデン運営委員会メンバーとして、作業に加わる。			
めぐみTOEIC特別講義、TOEFL特別講義実施準備	2015.07 2015.10-12 2016.02	英文学科1,2年生	学科事務室の協力のもとTOEIC, TOEFL受験準備講座開催。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
田中由香氏「レイミア」における交錯する視線	単	2015.10.17	第41回 イギリス・ロマン派学会 全国大会	”司会”		
その他の研究発表、演奏						
2014年度 神戸女学院大学研究所 総合研究助成「知の伝承形式の人文学的再考」成果発表会	単	2015.12.23	学内発表会	Thomas BeddoesによるLunar Societyへの知の継承: Maria and Richard Lovell Edgeworth, <i>Practical Education</i> を中心に		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
美的教育理念におけるS.T.コールリッジと密教思想との接点	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	700千円	2015年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2015.04-2016.03	日本英文学会関西支部 編集委員					
2015.04-2016.03	関西コールリッジ研究会 会報 編集委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		

学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2015.04-2016.03	公益社団法人神戸女学院めぐみ会理事			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2016.01.03-07	イギリス	British Library. University of London図書館での資料収集		
2016.03.27-31	イギリス	British Library. University of London図書館での資料収集		

氏名／所属／職名

Nathaniel CARNEY / 英文学科 / 准教授

専門分野						
Applied Linguistics						
研究課題						
Applied Linguistics						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
English Pronunciation, Extensive Reading for Research, Introduction to Japanese Culture, Listening Skills for College Students, Public Speaking, Research Presentation in English						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
“Dictation in the listening/pronunciation classroom”	単	2015. 11.20-23	JALT 2015 Conference, Granship Shizuoka			
“Diagnosing word segmentation strengths and weaknesses in L2 listeners”	単	2015. 11.06-08	13th International Conference of Asia TEFL, Nanjing China			
“Diagnosing L2 listening abilities: preliminary findings”	単	2015. 09.25-26	2015 JALT CUE Conference, Sugiyama Jogakuin University			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
Diagnostics and interventions for EFL learners dealing with authentic English speech samples.英語学習者の真正英語口頭サンプル理解に関する診断法及び対処法	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	177千円	2015年度
産官学連携の受給状況						
その他の研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					

その他社会活動上特記すべき事項

Organized and performed "StoryTime" bimonthly as a volunteer at 西宮北口図書館

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名

FUKUSHIMA Marcelo / 英文学科 / 准教授

専門分野	International Economics, Global Business		
研究課題	International Trade and Migration, International Trade and ICT		
教育活動			
担当授業科目(大学)			
Academic Essay Writing II, Current Issues in Japan, Extensive Reading for Research, Issues in Global Studies: B, Lecture and Discussion on Global Business, Research Skills for College Students III, Special Lecture in Global Studies, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II			
担当授業科目(大学院)			
Global Business and Entrepreneurship			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
Special Lecture on Japanese Corporate Culture	2015.10.26	Visiting Miriam College Students	Japanese Corporate Culture
研究活動			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など			
著書・CD			
学術論文			
学会発表			
その他の研究発表、演奏			
その他の著作、訳書等			
研究助成金の受給状況			
研究タイトル	助成金タイトル、支給元		
	代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況			
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要	
Translation	2016.02.08	Materials related to Cross-cultural issues (Portuguese to Japanese)	
社会貢献活動			
学会役員			
就任期間	学会役員名		
公開講座			
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所
The History of Japanese Foreign Direct Investment	単	2015.07.21	Nishinomiya Daigaku Koryu Center
The Globalization of Japanese Companies	単	2015.07.28	Nishinomiya Daigaku Koryu Center
Intercollege Nishinomiya, Nishinomiya Daigaku Koryu Center			
Intercollege Nishinomiya, Nishinomiya Daigaku Koryu Center			
学外機関委員等			
就任期間	機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項			
海外での活動			
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること			
期間	国名	概要	
2016.03.23	Brazil	Attended Nippon Zaidan Scholarship Alumini Meeting in Sao Paulo	

氏名／所属／職名

古村 敏明 KOMURA Toshiaki / 英文学科 / 准教授

専門分野				
Modern and Contemporary Poetry (American and British), American Literature, Elegy Studies				
研究課題				
Modern Elegy, Literary Translation, Empathy Studies				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
American Poetry				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
独自教材の電子配布	2015.04-2016.03	受講生	独自教材(パワーポイントなど)をオンラインストレージを使用し、どこからでもアクセスできるようにし、学習促進をする。	
プロセス型のライティング指導	2015.04-2016.03	受講生	アカデミックライティングなどのライティング指導において、完成したエッセイだけの評価ではなく、書く過程(プロセス)に重点を置いたメソッドを用いる。	
Diversity を意識した教材選択	2015.04-2016.03	受講生	学生のダイバーシティに対する意識を高めるため、多様性の理解・包摶を目標とし、教材選択に国際性・多様性を反映させる。	
大学院教育における模擬講義指導	2015.04-2016.03	受講生	大学院生は将来教育者になる可能性が高いので、その準備の一環として模擬講義を体験させ、フィードバックを与える。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
“Photographs of the Dead: Posthumous Identity Assertion and the Possibility of Empathy in Sharon Olds’s The Dead and the Living” (peer-reviewed)	単	2016.03.01	Women’s Studies Forum, Vol. 30, Kobe College	pp.23-44
“Robert Hayden’s ‘Sphinx’: An Allegory Expressing the Inexpressible” (peer-reviewed)	単	2015.12.01	The Explicator, Vol. 73:4, Routledge, Taylor & Francis	pp.296-300
“Revisiting Janice Mirikitani: a Search for Unencumbered Aesthetics” (peer-reviewed)	単	2015.07.02	Colloquies: Arcade, Stanford University	Web
学会発表				
“Translations of Travel Poems: Elizabeth Bishop’s Geography III and Tanikawa Shuntaro’s Journey”	単	2016.03.19	American Comparative Literature Association, 2016 Annual Meeting, Harvard University	
“Ekphrasis and Empathy: Responses to Distant Loss in Contemporary American Elegies”	単	2016.03.17	Northeast Modern Language Association, 47th Annual Convention, Hartford, Connecticut	
“Seeing the Dead Alive in the Photo: Ekphrastic Mourning in Sharon Olds’s The Dead and the Living”	単	2015.10.05	日本アメリカ文学会関西支部例会、関西大学	
“Sharon Olds’s ‘Photograph of the Girl’: the Identity-Assertion of the Dead”	単	2015.05.02	Northeast Modern Language Association, 46th Annual Convention, Toronto, Canada	

その他の研究発表、演奏					
“After 9/11: Changes in the Contemporary American Elegy”		2015.07.03	神戸女学院大学研究所 総会		
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
喪失の喪失:慰めをもたらさない現代詩エレジーの考察 9・11以降のエレジーに関して	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	300千円
2015年度					
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			
2015.08.17-21	USA	Research visit (University of Michigan, Ann Arbor)			

氏名／所属／職名

中村 昌弘 NAKAMURA Masahiro / 英文学科 / 准教授

専門分野 神経生物学、通訳学・通訳教育学						
研究課題 三叉神経の運動感覚に関する解剖・生理学的研究、情報デザインとしての通訳、分析力・理解力・表現力を高める通訳教育						
教育活動 担当授業科目(大学) English Honors (II), Interpreting: Theory and Technique I, Interpreting: Theory and Technique II, Interpreting: Theory and Technique III, 対話-音楽から広がる知の世界, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院) 逐次通訳演習 I, 逐次通訳演習 II, 通訳実習 I, 通訳実習 II, 通訳実践特別講義, 同時通訳演習 I, 同時通訳演習 II						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称		
著書・CD				共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
『踏み出せ！通訳・翻訳の世界』(教科書)		共	2016.03.31	大阪教育図書 共著/中村昌弘、奥村キャサリン、田辺希久子。pp.6-56, 110-113。		
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2015.12.07-11	イギリス	ロンドン大学(SOAS)大学院にて英日翻訳の講義(ペントラスロン理論の実践的応用について)を2回担当した。				

氏名／所属／職名

奥村 キャサリン OKUMURA Katharine / 英文学科 / 准教授

専門分野						
通訳理論、異文化コミュニケーション						
研究課題						
コミュニケーション理論を取り入れた通訳指導方法論の策定、遠隔通訳における課題						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Business Interpreting, Conference Interpreting, Current Issues in Japan, Interpreting: Theory and Technique I, Interpreting: Theory and Technique II, Tutorial for Exchange Student, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II						
担当授業科目(大学院)						
同時通訳演習I, 同時通訳演習II, 通訳実習I, 通訳実習II, 逐次通訳演習I, 逐次通訳演習II						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
教科書「踏み出せ！通訳・翻訳の世界」(大阪教育図書)	2016.03.01	大学生	本学の田辺希久子先生、中村昌弘先生との共著。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『踏み出せ！通訳・翻訳の世界』	共	2016.03.31	大阪教育図書	共著/田辺希久子、中村昌弘。		
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
神戸女学院大学 女性学連続セミナー	単	2016.05.22	神戸女学院大学教員・学生・一般	「男性から見た『ワーク・ライフバランス』: 日本と他国男性の意識調査から分かったこと」		
その他の著作、訳書等						
講義録:「男性から見た『ワーク・ライフバランス』: 日本と他国男性の意識調査から分かったこと」	単	2016.03.15	神戸女学院大学 女性学評論 第30号	pp.117-137		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
社会活動ではありませんが、通訳の技能を保つために学外での通訳業務を実践。						
2015年度の主な依頼元: サイマル・アカデミー、JCS日本コンベンションサービス、NHK						

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

白井 由美子 SHIRAI Yumiko / 英文学科 / 准教授

専門分野			
英語教育			
研究課題			
英語科教授法、早期英語教育、誤答分析			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
英語科教育法Ⅲ, Academic Essay Writing III, Comprehensive English I, Grammar for Writing I, Grammar for Writing II, 英語科教育法 I, 英語科教育法 II, 教職実践演習(中・高), 初期神戸女学院, Graduation Thesis Seminar I, Graduation Thesis Seminar II			
担当授業科目(大学院)			
教育実習 I, 教育実習 II			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教育実習事前指導・反省会	2015.04.15 2015.07.30	英文学科教育実習生	2015年度に教育実習に行く英文学科の学生を対象に、事前指導を行い、教育実習に対する姿勢、心構えを改めて指導した。また、実習後の反省会もを行い、今後教職についた時の意識を高める機会とした。
西宮市立山口小学校、西宮浜小学校における英語活動に対する事前指導	2014.07.16	教職課程履修中の英文学科4年次学生4名	西宮市立山口小学校、西宮浜小学校において、4年次学生4名が英語活動のボランティアを行なうにあたって、小学校1年生から4年生児童を対象とした英語活動のための事前指導を行った。
帝塚山学院中学校1年生への模擬授業	2015.09.05	教職課程履修中の英文学科4年次学生5名と帝塚山学院中学校1年生80名	英文学科教職課程履修中の4年次学生が、本学にて帝塚山学院中学校1年生80名の生徒を対象に、英語で本学の道案内を出来るようになることを目標とした授業を開催した。そのための事前指導等を行った。
卒業生による教員採用試験合格体験談の会	2015.10.15	全学教職課程履修学生	本学英文学科を2013年3月に卒業し、公立中学校で常勤講師をしながら2014年夏の教員採用試験(兵庫県・中学校)に合格した卒業生に、大学時代や講師をしながらの採用試験に向けての勉強方法を話して頂いた。
西宮市立山口小学校、西宮浜小学校における英語活動授業参観	2015.12.07 2016.02.08 2016.02.29	英文学科4年次学生教職課程履修者4名 + 3年次学生教職課程履修者3名	西宮市立山口小学校、西宮浜小学校における本学4年次学生による4年生対象及び2年生対象の英語活動の授業を、2016年度活動希望の学生と参観し、その後、3年次学生、4年次学生と共にその日の活動の分析を行い、次年度につなげるため着眼点の指導を行った。
英語科教育法における模擬授業のための指導	2015年度後期	英語科教育法履修中の3年次学生	中学、高校用の模擬授業のためのレッスンプランを各自に作成させる前にコンサルテーションを、そして作成後は、それぞれのレッスンプランを最低2回ずつチェックし、よりよいレッスンプランを作成するために授業時間外に個別指導を行った。また、模擬授業後も個人面談を行い、授業方法の向上について話し合った。
教員志望学生へのケア	2015年度	英文学科学生	教員志望の学生に対して、教職課程について、講師登録の仕方、私学の制度について等を指導した。(2015年度4年次学生については、2016年4月より4名が講師としてそれぞれの学校に赴任している。)
濱崎潤之輔先生TOEIC教授法研修会	2016.03.09	英文学科教員及び非常勤講師	TOEICカリスマ講師と言われる濱崎潤之輔先生をお招きして、TOEICの教え方にについてご講演頂く会を開催できるように調整した。

研究活動												
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など								
著書・CD												
学術論文												
学会発表												
その他の研究発表、演奏												
その他の著作、訳書等												
低学年向け本の紹介	単	2016.03	『本がすき』3月号、宝塚市立西山小学校									
研究助成金の受給状況												
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額							
産官学連携の受給状況												
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要										
社会貢献活動												
学会役員												
就任期間	学会役員名											
公開講座												
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要								
英語の絵本の読み聞かせ	単	2015.10.26	宝塚市立西山小学校	図書ボランティアとしての活動								
高校模擬講義・外国语を学習するとは	単	2015.11.10	大阪府立清水谷高等学校	模擬講義								
学外機関委員等												
就任期間	機関名・委員名・役職名											
1997.04-現在	日本英語検定協会英語検定試験面接委員											
2013.05-現在	アカデミック英語能力判定試験(TEAP)連絡協議会参加大学委員											
その他社会活動上特記すべき事項												
2010.07-現在 西宮市立山口小学校、西宮浜小学校での英語活動ボランティア												
西宮市立山口小学校、西宮浜小学校で教職課程4年次学生が英語活動ボランティアとして、活動を行っている。その事前指導、同行指導を行った結果、学生が大変良い活動を行い、校長先生からも高い評価を頂いた。来年度も今年度に引き続き特別支援学級での活動も希望して下さっている。児童も「また英語を習いたい」と活動の継続を希望している。実際に、外国からの学校への客人に対しても抵抗なく話しかける児童の様子が見られると、英語活動の効果についても伺っている。そのような活動を通して、学生は意識を高め、そこで多くのことを学んでいる。実際に卒業後、この活動に携わった学生4名全員が教職の道に進んでいる。この社会活動が、将来的な社会貢献にもつながっていっている。												
2016.04-現在 宝塚市学校応援団・図書ボランティア												
海外での活動												
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること												
期間	国名	概要										

氏名／所属／職名

高村 峰生 TAKAMURA Mineo / 英文学科 / 准教授

専門分野					
アメリカ文学、比較文学					
研究課題					
モダニズム以降の文学					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
American Literature and History, Comparative Literature, Critical Reading for Research, Intensive Reading for Research, Introduction to Japanese Culture, Modern/Contemporary Literature and Culture, Thematic Studies in Literature I , Graduation Thesis Seminar I , Graduation Thesis Seminar II					
担当授業科目(大学院)					
Special Lecture on American Literature(I)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者		概要	
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
「触覚的な暗がりの方へ—D.H.ロレンスのSketches of Etruscan Placesにおける古代エトルリアヒタリア・ファシズム」	単	2015.12	『英文学研究』日本英文学会、和文92号	pp.1-19	
学会発表					
「"Destroy! destroy! destroy!" —D.H.ロレンスの『アメリカ古典文学研究』における破壊と無意識」	単	2016.03.26	第62回ホーソーン協会九州支部研究会シンポジウム「アメリカン・ルネサンスにおける情動と身体」、福岡大学		
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
論文:「星条旗の(黒い)星のもとに—デヴィッド・ボウイと『アメリカ』」	単	2016.03.27	『ユリイカ・特集デヴィッド・ボウイ』2016年4月号、青土社	pp.146-55	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
スティーブリッツ・サークルにおける触覚の表現	日本学術振興会科学研究費助成事業若手研究(B)			代	1,400千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2015.04-2016.03	日本アメリカ文学会関西支部 地区委員				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				

その他社会活動上特記すべき事項
海外での活動
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること
期間 国名 概要 2015.09.19-24 アメリカ ニューヨーク州立大学バッファロー校図書館における資料調査

専門分野				
社会言語学、日本語・日本文化、ユーモア、言語学、語用論、日本語教育、比較文化				
研究課題				
ことばあそびとユーモア、関西方言とボケとツッコミ、DNA研究と言語・文化の起源、スティグマことばに対する姿勢、人称表現、異文化コミュニケーション				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Academic Essay Writing I , Advanced Linguistic & Communication Studies, Changes and Variations of English, Grammar for Writing I , Grammar for Writing II , Introduction to Japanese Culture, Morphology: Studies of Word Structure, Science of the English Language & Communication I , Tutorial for Exchange Student, 対話-音楽から広がる知の世界, Graduation Thesis Seminar I , Graduation Thesis Seminar II				
担当授業科目(大学院)				
言語学基礎演習				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
Washoku – Japanese Cuisine	2015.04.16	留学生、在学生	講演、料理のチュートリアル	
Washoku – Japanese Cuisine	2015.11.05	Miriam College訪問学生・先生	講演、料理のチュートリアル	
日本茶の美味しい淹れ方	2015.11.10	ゼミの学生	茶舗木蔭店主山本勝治を招き、講演会を行った。	
Washoku – Japanese Cuisine	2015.11.12	留学生、在学生	講演、料理のチュートリアル	
フィールドワーク(大衆演劇)	2015.12.20	ゼミの学生	ゼミのフィールドワークとして、対象演劇鑑賞、大阪の見学を行った。	
英文学科入学前講習会	2016.02.09	入学試験合格者	Ted Talkの授業、キャンパスツアーなどを担当した。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「日本人とツッコミについて」	単	2015.09.19	『2015年ホーチミン市日本語教育国際シンポジウム 紀要』	pp.175-182
「ツッコミにおけるバリエーションをめぐって」	単	2016.02.13	『国立国語研究所 時空間変異研究系 公開研究発表会 JLVC2016 予稿集』	pp.109-118
「外国語のユーモア教育について:日本語学習者対象の授業および英語学習者日本人対象の授業のケーススタディーかあら」(査読あり)	単	2016.03.31	『大阪大学日本語日本文化教育センター 授業研究 第14号』	pp.11-21
学会発表				
“Teaching the Language of Humour – On Interaction between European and Japanese Culture”	単	2015.09.11	III International Conference on Linguistics, Literature and Cultural Studies in Modern Languages (CILLEC)、Universidad Católica de Murcia、Spain	
「日本人とツッコミについて」	単	2015.09.19	2015年ホーチミン市日本語教育国際シンポジウム、ベトナム	
「ツッコミにおけるバリエーションをめぐって」	単	2016.02.14	Japanese Language Variation and Change Conference 2016, 国立国語研究所、東京	

“The Emergence of Tsukkomi in Kansai Dialect Japanese”	単	2016.03.10	Historical Sociolinguistics Network Conference 2016, University of Helsinki, Finland				
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
書評『日常を拓く知6<支える>』	代	2016.03.11	『学報』No.175, 神戸女学院学報委員会	p.17			
研究助成金の受給状況							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						
その他社会活動上特記すべき事項							
読売テレビ「朝生ワイド、す・またん！ZIP」に出演 2016.01.08							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

氏名／所属／職名

Corey WAKELING / 英文学科 / 専任講師

専門分野				
Literature and Theatre Studies				
研究課題				
Poetry and Performance				
教育活動				
担当授業科目(大学)	British Literature and History, British Studies, Intensive Reading for Research, Research Skills for College Students II, Shakespeare and His Age, Thematic Studies in Literature II			
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
“'Only Her Mouth Could Move': Sensory Deprivation and the Whitelaw Plays” (Peer reviewed)	単	Fall 2015	<i>TDR: The Drama Review</i> , Vol.59, No.3	pp.91-108
“Anxiety and Antigone: an introduction to Gig Ryan’s <i>New and Selected Poems</i> (2011)” (Peer reviewed)	単	November, 2015	<i>Westerly</i> , Vol.60, No.2	pp.34-47
“Sleeplessness in Sleep: Beckett’s Gestures of Dream” (Peer reviewed)	単	2016.02.10	<i>Performance Research</i> , Vol.21, No.1	pp.43-49
学会発表				
“Examples from <i>Goad Omen</i> ”	単	2015.05.01	Meeting of the Central Japan Literature Society, Tokoha University	
“Towards a Radical Tohoku Pastoral”	単	2015.08 - 09.28-01	Psi Tohoku: Beyond Contamination, Aomori Museum of Art	
“Working Group Report: Performance”	単	2015.08 - 09.28-01	Psi Tohoku: Beyond Contamination, Aomori Museum of Art	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
“3.1.5.”	代	2016.01.15	Southerly, academic journal blog	
“Misanthropology: foreword to a speculative study of disgust for the Age of the Anthropocene”	代	2016.01.25	Southerly, academic journal blog	
“Sustaining Speechlessness”	代	2016.01.30	Southerly, academic journal blog	
“The Ham Actor”	代	2016.02.05	Southerly, academic journal blog	
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

飯 謙 II Ken / 総合文化学科 / 教授

専門分野 キリスト教学、旧約聖書学						
研究課題 旧約聖書詩編の編纂史、ヘレニズム期ユダヤ教の教派、ユダヤにおける古代オリエントおよびギリシアからの思想的影響						
教育活動						
担当授業科目(大学) キリスト教概説、キリスト教学(旧約学)、宗教史特講、初期神戸女学院、聖書学(I)、基礎ゼミ、文献ゼミ、専攻ゼミ(I)、専攻ゼミ(II)、卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
R100 教材		2015.04-2016.01	履修者	全ての講義で講義レジュメと3000字程度の講義要旨を配布した。その他、全ての講義でパワーポイントを作成した。		
R200 教材		2015.04-07, 2015.09-2016.01	履修者	全ての講義で講義レジュメと3000字程度の講義要旨を配布した。		
R378a 教材		2015.04-07	履修者	全ての講義で講義レジュメを配布。パワーポイント教材を作成した。		
R211 教材		2015.09-2016-01	履修者	全ての講義で講義レジュメを配布。パワーポイント教材を作成した。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
『山本通時代の神戸女学院』	共	2015.09.05	日本基督教団出版局	共著/津上智実、原田園子他。pp.7-27。		
学術論文						
「古代の伝承から旅を考える」	単	2015.08.31	桐生編『旅する』世界思想社	pp.106-119		
「旧約詩編の新翻訳に関する覚え書き」	単	2015.12	『New 聖書翻訳』日本聖書協会第2号	pp.15-26		
学会発表						
「近年の聖書翻訳の原則——総論と各論」	単	2015.11.03	2015年度秋期日本旧約学会、東京大学			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
「会衆派教会の証し人」	単	2015.12.15	『The Doshisha Times』716(同志社タイムス社)			
「アメリカン・ボードと宣教師文書について」	単	2016.01	津上編『C.B.デフォレスト書簡の解読』宣教師文書の解読研究会	pp.8-12		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
宣教師文書の解読と解明～デフォレスト文書を中心～	神戸女学院大学研究所 研究助成			分	1,350千円 (総額)	2015年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2015.04-2016.03	日本基督教学会理事					
2015.04-2015.10	日本旧約学会委員					

公開講座								
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要				
「一神教の起源」	単	2015.06.06	大阪ヒルトンホテル	2015年度総会特別講演。主催／西宮市医師会。				
「W.M.ヴォーリズの学舎とそのメッセージ」	単	2015.06.20	広島ガーデンパレス	講演 KC保護者懇談会。				
「神戸女学院大学——沿革、現況、理念」	単	2015.10.28	KC	講演 平成27年度東海・北陸・近畿地区学生指導研究会。				
「会衆派教会の精神」	単	2015.11.05	同志社大学	講演 同志社大学(同志社スピリットウイーク)。				
『『建学の精神』を学び、語り、更新する』	単	2015.11.25	名古屋学院大学	講演 2015年度名古屋学院大学教職員研修会。				
『旧約詩編・賛歌を読む』(計3回)	単	2016.02.03 2016.02.17 2016.03.02	KC同窓会館	講演 神戸女学院めぐみ会。				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2015.04-2015.09	東京女子大学外部評価委員							
2015.04-2016.03	学校法人頌栄保育学院評議員							
2015.04-2016.03	社会福祉法人神戸真生塾評議員							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

石川 康宏 ISHIKAWA Yasuhiro / 総合文化学科 / 教授

専門分野				
経済理論、経済政策				
研究課題				
「構造改革」「アベノミクス」など政府の経済政策の検討、現代日本経済のジェンダー視角からの検討、東アジアの経済共同に対する「慰安婦」問題・歴史問題の影響の検討、マルクスの社会・経済思想の検討、原発・エネルギー問題の検討				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
プロジェクトA(IV), 経済学, 経済学(国際経済を含む), 現代社会と経済学, 知への好奇心Ⅱ, 比較経済論, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
『社会のしくみのかじり方』	単	2015.07.30	新日本出版	
『軍事立国への野望』	共	2015.08.01	かもがわ出版	共著/小森陽一、山田朗、俵義文、石川康宏、内海愛子。pp.156-215。
『21歳が見たフクシマとヒロシマ』	共	2015.08.10	新日本出版	共著/専攻ゼミII学生、全体を編集。
学術論文				
「社会福祉と国家」	単	2015.04.15	総合社会福祉研究所『総合社会福祉研究』45号	pp.70-86
「大学生の『慰安婦』・原発問題の学び」	単	2015.08.31	部落問題研究所『部落問題研究』213号	pp.4-28
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
連載『日本社会はどうなっている』第10-12回	単	2015.04.15 2015.05.15 2015.06.15	『民医連医療』4月-6月号	全日本民主医療機関連合会。各2ページ。
鼎談『スター林秘史 巨悪の成立と展開』第2-6巻をめぐって	共	2015.04.29 2015.04.30 2015.07.07 2015.07.08 2015.10.19 2015.10.20 2016.02.08 2016.02.09	『しんぶん赤旗』左記日付	共著/不破哲三、山口富男。日本共産党。
エッセイ「平和への願い」	単	2015.08.01	『みんなの願い』8月号	全国障害者問題研究会。pp.24-25。
講演録「戦争法案をめぐる広範な運動の広がりと戦後政治の根本」	単	2015.09.01	『女性&運動』9月号	新日本婦人の会。pp.26-29。
論評「戦争法廃止の政府めざし」	単	2015.10.05	『全国商工新聞』左記日付	全国商工団体連合会。第3面。
学習論文「『政治がわからない』では、子どもを守ることができません！」	単	2015.11.01	『ちいさいなかま』11月号	全国保育団体連絡会。pp.18-27。
講演録「安倍流改憲の道か、日本国憲法の道か」	単	2015.12.03	『憲法会議』12月号	憲法会議。pp.4-26。
講演・質疑録「憲法講座『憲法をめぐるたたかいの可能性』」	共	2015.12	『第19回中小商工業全国交流・研究集会 報告集』	共著/醍醐聰。講演pp.95-100、質疑pp.100-108。
講演録「安倍内閣流の日本か、憲法の日本か」	単	2016.01.01	『福祉のひろば』1月号	総合社会福祉研究所。pp.36-39。

対談「自立する市民、澆刺たる学生、輝く知性」	共	2016.01.20	『季論21』冬号	共著/内田樹。pp.49-71。
座談会「医師になって、知識をどう世の中に生かす?」	共	2016.01	『Medi-Wave ひょうご』	共著/兵庫県内の医学生。兵庫県民主医療機関連合会。pp.2-5。
論文「主権者は軍需産業ではなく国民だ」	単	2016.03.01	『学習の友』	労働者教育協会。pp.56-61。

研究助成金の受給状況

研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額	支給年度

産官学連携の受給状況

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名
2002.09-現在	総合社会福祉研究所・理事
2007.09-現在	関西唯物論研究協会

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
講演『自己責任論』を乗り越えるものの見方・考え方	単	2015.04.19	TOC有明(東京)	主催/全日本民医連介護・福祉部。
シンポジウム・大学での学びと進路、就活を考える	共	2015.04.26	全理連ビル(東京)	主催/インカレ・春フェスタ。
講演『慰安婦』問題・70年談話をめぐって	単	2015.05.09	兵庫県民会館(神戸)	主催/兵庫県日中友好協会。
講演「戦争する国づくりを許さないために」	単	2015.05.24	羽曳野市民会館(羽曳野市)	主催/羽曳野革新懇。
講演「子どもたちに幸せな未来をー憲法どおりの日本をつくろう」	単	2015.05.30	東灘区民会館うはらホール(神戸市)	主催/兵庫県母親大会。
講演「大学でマルクスを学ぶ意味」	単	2015.06.03	日本福祉大学(愛知県知多郡美浜町)	新入生歓迎企画。
講演『慰安婦』と出会った女子大生たち	単	2015.06.28	生駒市南コミュニティセンター・せせらぎ(生駒市)	主催/生駒母親大会。
講演「戦後・被ばく70年 日本国憲法とともにあゆみつづけるー子どもの未来・暮らし・平和」	単	2015.08.01	神戸国際展示場2号館(神戸市)	主催/日本母親大会。
研究報告「戦後日本の資本主義」	単	2015.08.08	関西勤労者教育協会事務所(大阪市)	主催/関西勤労者教育協会。
講演「戦争法案をめぐってー市民が声をあげるとき」	単	2015.08.22	神戸国際会議場(神戸市)	主催/「憲法は宝だ」集会実行委員会。
講演「科学の目講座①・『古典教室』を語る」	単	2015.10.03	和歌山市勤労者総合センター6F文化ホール(和歌山市)	主催/和歌山学習協。
講演「戦争・憲法・政治をめぐって」	単	2015.10.21	高鷲保育園(羽曳野市)	主催/大阪福祉事業財団／松原・羽曳野ブロック。
講演「安倍内閣がめざす日本 日本国憲法がめざす日本」	単	2015.10.21	東灘区民センター(神戸市)	主催/9条の会・ひがしなだ。
講演「安倍政治と日本の未来」	単	2015.10.22	ハートピア京都(京都市)	主催/京都市中京革新懇。
講演「戦争法と今後の政治」	単	2015.10.24	森ノ宮ホール(大阪市)	主催/T-ns SOWL west。
講演「戦争法と若者の成長」	単	2015.11.08	ANAクラウンプラザホテル(神戸市)	主催/全日本民医連医師部。
講演「戦争法成立以後の政治の展開」	単	2015.11.17	ビッグハート出雲 白のホール(出雲市)	主催/戦争する国づくりは許さない出雲の会。
講演「暴走政治をこえて、国民本意の政治・経済へ」	単	2015.11.18	舞子ビラ(神戸市)	主催/兵商連全県事務局長会議。
講演「戦後70年、歴史の岐路に立って」	単	2015.11.26	ホテル・セントノーム京都(京都市)	主催/京都府職員退職者会。

他、2016年3月まで講演計68回(詳細は個人HPに記載 http://walumono.typepad.jp/4/)。				
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
2001.11-現在		関西労働者教育協会・常任理事		
2006.02-現在		兵庫革新懇・代表世話人		
2006.07-現在		憲法が輝く兵庫県政をつくる会・代表幹事		
2007.03-現在		兵庫県自治体問題研究所・理事		
2007.05-2011.06		労働者教育協会・常任理事		
2011.06-現在		労働者教育協会・理事		
2013.02-現在		子どもと教科書全国ネット21・代表委員		
2013.05-現在		全国革新懇・代表世話人		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

金田 知子 KANATA Tomoko / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
社会福祉学					
研究課題	途上国(アフリカ)の精神保健福祉、国際ソーシャルワーク				
教育活動					
担当授業科目(大学)	社会福祉援助技術現場実習指導、精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅰ、精神保健福祉援助演習(基礎)、精神保健福祉援助実習、精神保健福祉援助実習指導Ⅱ、西宮市大学交流センター科目D、基礎ゼミ、専攻ゼミ(II)、卒業論文				
担当授業科目(大学院)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
精神保健福祉援助実習指導方法論 「スーパービジョン」講師	2015.08.19	精神保健福祉援助実習 指導を担当する大学教員	内容/精神保健福祉士実習・演習担当教員講習会。主催/精神保健福祉士養成校協会。		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『精神保健福祉援助演習』(基礎・専門)第2版(教科書)	共	2016.02.01	中央法規出版会社	編者/日本精神保健福祉士養成校協会。pp.31-46。	
『精神保健福祉援助演習』(基礎・専門)第2版 教員用指導ガイド	共	2016.02.01	中央法規出版	編者/日本精神保健福祉士養成校会。pp.17-19。	
アフリカの女性とリプロダクション—国際社会の開発言説をたおやかに超えて—	共	2016.02.29	晃洋書房	編著者/落合雄彦。pp.261-285。	
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
Socail Work Department Colloquium	単	2016.02.12	University of Stellenbosch	Research Interests	
その他の著作、訳書等					
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
オープンキャンパス模擬授業	単	2015.06.21	神戸女学院大学	内容/高校生および父兄を対象とした模擬授業。主催/神戸女学院大学。	
甲東公民館講座 アフリカできづき、日本できづく—シエラレオネ・リベリアの＜紛争の傷あと＞を生きる人々からの学び—	単	2015.06.25	甲東公民館	内容/一般市民を対象とした講演会。主催/甲東公民館。	

学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2012.04-現在	神戸市精神医療審査会委員			
2013.04-現在	医療法人紫博会相談支援センター「りあん」第三者委員			
2014.06-現在	兵庫精神保健福祉士協会 理事			
その他社会活動上特記すべき事項				
2008.04-現在 社会福祉法人 芹屋メンタルサポートセンターにてメール相談員				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2015.09.02-現在	南アフリカ	ステレンボッシュ大学ソーシャルワーク学部において客員研究員として所属		
2016.02.09-現在	南アフリカ	Cape Mental Health(NGO)においてソーシャルワークボランティアとして活動		

備考： 2015.09-2016.08 海外留学

氏名／所属／職名

藏中 さやか KURANAKA Sayaka / 総合文化学科 / 教授

専門分野						
日本古典文学						
研究課題						
中古中世和歌文学における題詠のあり方、中古中世和歌文学と漢籍との関連性、歌題集成書の成立と展開						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
プロジェクトB(I), 教育実習I, 教育実習II, 教職実践演習(中・高), 国語科教育法II, 日本古典文学研究(II), 日本古典文学講読(I), 日本語(I)漢字・語彙, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
日本文学演習I, 比較文化学総合演習(I), 比較文化学総合演習(II)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
県立西宮高校、国語科授業参観		2015.09.24	国語教職課程履修生	笹尾准教授、吉田和志非常勤講師とともに授業参観、懇談を実施。		
神戸女学院中高部、図書室見学		2015.11.12	国語教職課程履修生	吉田和志非常勤講師とともに見学、懇談を実施。		
国語科教育実践報告会		2015.12.10	国語教職課程履修生	笹尾准教授、吉田和志非常勤講師とともに現職教員による教育実践報告会、懇談を実施。		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称		
著書・CD						
学術論文						
『明題抄』の一面—為広周辺からの照射—		単	2015.12.31	全国大学国語国文学会 『文学・語学』第214号 pp.129-140		
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
知の伝承形式の人文学的再考 研究成果報告		単	2015.12.23	神戸女学院大学研究所 総合研究助成による研究 「歌書の伝承」		
その他の著作、訳書等						
創立140周年を迎えて		単	2016.03	『学院史料』29号 卷頭言。pp.1-3。		
日常を拓く知5 旅する「旅を記す—歩き、味わい、書く」(対談)		共	2015.08.31	世界思想社 総合文化学科監修 桐生裕子編。pp.39-58。		
同上「文学から—日本古典文学の中の旅」		単	2015.08.31	同上 同上。pp.135-150。		
『「由起しげ子文庫」目録』の序		単	2015.03.31	神戸女学院大学図書館 pp.4-5		
『「由起しげ子文庫」目録』の「由起しげ子著作等目録[第一稿]」		単	2015.03.31	同上 pp.55-72		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別		
				支給額		
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
2015.04-2016.03		和歌文学学会・委員、同広報委員				
2015.04-2016.03		中古文学学会関西部会・運営委員				
2015.04-2016.03		全国大学国語国文学会・委員				

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2015.04-2015.11	科学研究費委員会専門委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

三杉 圭子 MISUGI Keiko / 総合文化学科 / 教授

専門分野				
20世紀アメリカ小説				
研究課題				
語りの技法、モダニズム、ジェンダー、多文化社会におけるマイノリティの諸相				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
アメリカの文化・文学(II), アメリカの文化・文学(III), アメリカ研究, プロジェクトB(I), 英米文化・文学入門, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
比較文化・文学(II)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
“Deromanticizing War: John Dos Passos’s Critique of Theodore Roosevelt in 1919”	単	2015.12	『神戸女学院大学論集』第62巻第2号	pp.137-52
「アメリカ文学からー＜支える＞行為における人間関係の力学」	単	2016.01	與那嶺司 編、神戸女学院大学文学部総合文化学科 監修『『支える』 日常を拓く知 第6巻、世界思想社	pp.109-23
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
「ユーモアで人と＜支える＞一笑いの処方箋」	共	2016.01	與那嶺司 編、神戸女学院大学文学部総合文化学科 監修『『支える』 日常を拓く知 第6巻、世界思想社	共著:景山佳代子。 pp.2-21。
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2015.04-2016.03	日本アメリカ文学会関西支部評議員			
2015.04-2016.03	日本ユダヤ学会理事			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2016.02.17-19	韓国	国際交流センターディレクターとして梨花女子大学、徳成女子大学訪問および新規協定校開拓のため淑明女子大学視察
2016.02.22-24	中国	国際交流センターディレクターとして新規協定校開拓のため揚州大学視察

氏名／所属／職名

孟 真理 MO Mari / 総合文化学科 / 教授

専門分野				
ドイツ文学				
研究課題				
ヘルマン・ブロッホ, klassisch-Moderneの長編小説, 世紀転換期ウィーン文化				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
ドイツの文化・文学(I), ドイツの文化・文学(IV), ドイツ文学, 欧米文化特殊研究(II), 比較文化特殊研究(IV), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
比較文化・文学(I)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
「後期ブロッホの装飾觀」	単	2015.12.23	神戸女学院大学総合研究助成「知の伝承形式の 人文学的再考」研究成果報告会	
その他の著作、訳書等				
エッセイ: 「Teesdorfの記念館をめぐって」	単	2015.09.25	Laterne 114、同学社	
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2015.04-2016.03	阪神ドイツ文学会幹事/編集委員			
2015.08-2016.03	日本独文学会賞選考委員			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2015.08.07-08	ドイツ	Prof. Günter Figalと翻訳打合せ		

氏名／所属／職名

難波江 和英 NABAE Kazuhide / 総合文化学科 / 教授

専門分野				
英米文学、批評理論、文化学				
研究課題				
生きるための思想、文学作品の文化学的構造分析				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
English Honors (II), Introduction to Japanese Culture, Tutorial for Exchange Student, 欧米文化特殊研究(I), 外国語セミナー(英語I), 比較文化特殊研究(II), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
書評『暴力の人類史(上・下)』	単	2015.05.25	公明新聞(2015年5月25日付)	p.4
書評『ルシファー・エフェクト』	単	2015.10.19	公明新聞(2015年10月19日付)	p.4
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

中野 敬一 NAKANO Keiichi / 総合文化学科 / 教授

専門分野						
キリスト教学、実践神学						
研究課題						
キリスト教の死者儀礼、死生学						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Current Issues in Japan, キリスト教概説, キリスト教学(新約学), プロジェクトB(I), 現代社会と宗教, 聖書学(II), 基礎ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
キリスト教学、人間科学特別講義C、比較文化学総合演習(I)、比較文化学総合演習(II)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2015.04-2016.03	キリスト教文化学会・理事					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
川西市人権促進課2015年度人権学校	単	2015.11.25	川西市総合センター	メインテーマ『老い、死について考える』第3講担当「宗教・学問の現場から」		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2015.04-2016.03	公益財団法人 奈良YMCA・評議員、同常議員					
2015.04-2016.03	社会福祉法人 イエス団・理事					
2015.04-2016.03	公益財団法人 神戸YMCA・教育事業委員					
2015.04-2016.03	一般財団法人 キリスト教学校教育同盟関西地区協議会地区・常置委員(書記)					
2015.04-2016.03	一般財団法人 キリスト教学校教育同盟関西地区協議会夏期研修会・実行委員					
その他社会活動上特記すべき事項						
2015.04-現在 日本基督教団仁川教会・主任担任教師代務者						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

高橋 雅人 TAKAHASHI Masahito / 総合文化学科 / 教授

専門分野					
倫理学					
研究課題					
古代ギリシア倫理思想, ヨーロッパ中世倫理思想					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
プロジェクトA(III), プロジェクトC(I), 哲学, 哲学(I), 倫理学, 倫理学(II), 倫理学(III), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文					
担当授業科目(大学院)					
比較思想(I), 比較文化学総合演習(I), 比較文化学総合演習(II)					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
『内在と超越の闇 加藤信朗米寿記念哲学論文集』	共	2015.07.30	知泉書館	土橋茂樹・納富信留・栗原裕次・金澤修(編著)。pp.119-132。	
『日常を拓く知5 旅する』	共	2015.08.31	世界思想社	共著/桐生裕子他。河西秀哉との対談、pp. 21-38。エッセイ、pp.78-93。	
学術論文					
学会発表					
その他の研究発表、演奏					
その他の著作、訳書等					
『プラトン』	共	2015.10.10	講談社メチエ	共訳/三嶋輝夫、田中伸司、茶谷直人。pp.233-356。	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
倫理と宗教の相克と協働—ヘブライズム・ヘレニズムの交錯をめぐる比較研究	日本学術振興会学術研究助成基金助成金(挑戦的萌芽)			分	448千円
プラトン正義論の解釈と受容に関する欧文包括研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)			分	200千円
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
2015.04-2016.03	東方キリスト教学会理事				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

横田 恵子 YOKOTA Keiko / 総合文化学科 / 教授

専門分野							
福祉社会学							
研究課題							
労働のグローバル化・女性化と日本女性の国際移動、滞日アジア女性の支援に資する多文化ソーシャルワークの方法論の構築、医療現場における価値・倫理規範と医学部教育にかかわる問題							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
NGO・NPO論、社会調査計画法、社会調査実習、社会調査入門、女性学(実践編)、基礎ゼミ、文献ゼミ、専攻ゼミ(I)、専攻ゼミ(II)、卒業論文							
担当授業科目(大学院)							
比較文化学総合演習(I)、比較文化学総合演習(II)、文化基礎論(I)							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD							
学術論文							
「がん患者遺族との関わりを通して生成する中堅看護師たちの卓越・固有感覚:がん認定看護師たちの語りから」	単	2015.12	神戸女学院大学研究所『論集』第62(2)号	pp.245-261			
「『HIV/AIDS カウンセリング』概念の軌跡:1990年代の心理カウンセリングの政治性とHIV/AIDS 医療とのかかわりから」(査読あり)	共	2016.03	大阪大学倫理学/臨床哲学研究室『臨床哲学』	共著/大北全俊。pp.54-76。			
学会発表							
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
外国籍住民調査の結果から敷衍するソーシャルワーク倫理の新たな可能性	日本学術振興会研究費補助金(挑戦的萌芽)			代			
健康リスクに向き合う人々の多様な生とくケアのコミュニケーションの記述の試み	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分			
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						
2013.04-現在	関西学院大学人間福祉学部紀要「人間福祉学研究」査読委員						
2015.04-現在	滋賀県立医科大学医学部研究倫理委員会 委員						
2014.06-2015.06	特定非営利活動法人CHARM (Center for Health and Rights of Migrants) 理事長						

その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

米田 真澄 YONEDA Masumi / 総合文化学科 / 教授

専門分野				
国際人権法				
研究課題				
国際人権法における男女平等の確保、国際人権法における女性と子どもの人身売買の防止				
教育活動				
担当授業科目(大学) 家族と法、現代社会と法、国際法、女性と司法、法律学、法律学(国際法を含む)、基礎ゼミ、文献ゼミ、専攻ゼミ(I)				
担当授業科目(大学院) 文化基礎論(I)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前、曲名、担当頁など
著書・CD				
「女性差別撤廃条約から見た男女共同参画社会の現状と課題」	単	2016.03	公益財団法人兵庫県人権啓発協会『研究紀要』第17輯	pp.41-66
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
世界人権問題研究センター第4部研究報告	共	2015.06.06	世界人権問題研究センター	女性差別撤廃条約第6条の日本の履行状況-女性の売買及び女性の売春からの搾取の禁止を中心に-
その他の著作、訳書等				
「数字で見る女性雇用者の低賃金労働の実情」	単	2015.10.15	『グローブ』83号、世界人権問題研究センター	pp.14-15
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項				
年月	概要			
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
人権大学講座「ワークショップ 女性差別撤廃条約を学ぼう」	共	2015.08.31	京都府立総合社会福祉会館	内容／女性差別撤廃条約の内容をワークショップ形式で学ぶ。主催／世界人権問題研究センター。
平成27年度人権問題特別研修	単	2016.02	京都府職員研修・研究支援センター	内容／女性差別撤廃条約から男女共同参画行政の推進を考える。主催／京都府職員研修・研究支援センター。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
1994.04-2016.03	世界人権問題研究センター第4部・嘱託研究員			
その他社会活動上特記すべき事項				

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

景山 佳代子 KAGEYAMA Kayoko / 総合文化学科 / 准教授

専門分野				
社会学、メディア論、社会意識論				
研究課題				
日本近代を「風俗化」概念で捉える(戦後民主主義)				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Tutorial for Exchange Student, プロジェクトA(IV), メディアコミュニケーション演習, メディアリテラシー入門, メディア論, 社会意識論, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
公開講座の開催	2015.06	学生・学外者	原発の問題について水戸喜代子氏を講師に招き、「メディア論」「ジャーナリズム論」「社会学への招待」の3講義合同の講演会を開催。外部の方も参加可能な公開講演の形をとった。	
文学部講演会の開催	2015.10	学生・学外者	原発訴訟の第一人者である海渡雄一弁護士を講師に、学生主催の講演会を開催。映画「日本と原発」の上映会もあわせて行つた。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当貢など
著書・CD				
『日常を拓く知6巻 支える』	共	2016.01.15	世界思想社	與那嶺司編。pp.140-155。
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
市民ラジオ番組「ラジオフォーラム」の番組パーソナリティーの担当				

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

氏名／所属／職名

河西 秀哉 KAWANISHI Hideya / 総合文化学科 / 准教授

専門分野				
日本史				
研究課題				
象徴天皇制、近現代日本における合唱運動				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
プロジェクトA(IV), 近代日本思想史, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
日本史特殊講義				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
他大学博士論文の副査を担当	2015.12	日本大学文学研究科	舟橋正真「昭和天皇『皇室外交』の政治外交史的研究 1964-1975」(日本大学提出博士論文)の副査を担当。12月19日の公聴会および審査会に出席し、審査。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『日常を拓く知 第5巻 旅する』	共	2015.08.31	世界思想社	桐生裕子編 飯謙、奥野佐矢子、高橋雅人、藏中さやか、大橋完太郎。pp.21-38,120-134。
『皇居の近現代史』	単	2015.11.01	吉川弘文館	pp.1-227。
『「昭和天皇実録」講義』	共	2015.11.01	吉川弘文館	古川隆久、森暢平、茶谷誠一編 小山亮、茂木謙之介、富永望、瀬畠源、後藤致人、舟橋正真。pp.31-48,135-155,199-201。
『(戦後)の音楽文化』	共	2016.01.05	青弓社	戸ノ下達也編 上田誠二、酒井健太郎、吉原潤ほか26名。pp.17-19,48-50,61-63,67-69,81-83,122-124,147-149。
『愛知県史 資料編36現代』	共	2016.03.31	愛知県	中田實ほか21名。pp.70-77,285-295,518-526,743-750,864-865,887-888,909-910,930-931。
学術論文				
「戦後社会と象徴天皇制—明仁天皇・美智子皇后に焦点をあてて—」	単	2015.08.01	歴史科学協議会『歴史評論』第784号	pp.53-64。
「戦争責任論と象徴天皇制」	単	2015.10.25	歴史学研究会『歴史学研究』第937号	pp.95-103。
「敗戦後における昭和天皇の『日本』意識」	単	2016.03.28	名古屋大学文学研究科 「アジアの中の日本文化」 研究センター、 『JunCture』第7号	pp.30-37。
学会発表				
「戦争責任論と象徴天皇制」	単	2015.05.24	歴史学研究会大会近代 史部会、慶應義塾大学	
「敗戦後の三笠宮—いわゆる「史学会発言」 をめぐって—」	単	2015.10.31	京都大学人文科学研究所 「近代天皇制と社会」 研究班	
「象徴天皇制と戦争の記憶」	単	2015.12.20	同時代史学会関西研究 会、関西学院大学	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
インタビュー:「日本史研究会の歩みと今後の 課題 松尾尊児氏に聞く」	共	2015.04.20	日本史研究会『日本史研究』第632号	共著/松尾尊児、秋元せき。pp.49-72。

書評:「久保亨・瀬畠源著『国家と秘密 隠される公文書』」	単	2015.05.31	ノートル・クリティーク編集委員会『Notre critique』第8号	pp.74-78。
新刊紹介『新修彦根市史 第4巻 通史編』	単	2015.07.20	日本史研究会『日本史研究』第635号	p.71。
論説:「敗戦後の市内におけるコミュニティ新聞・雑誌」	単	2015.07.30	『豊田市史だより』第16号	pp.4-5。
論説:「戦前と戦後の新旧憲法では、なにが変わったのか?」	単	2015.09.05	『別冊歴史REAL 昭和天皇』洋泉社	pp.150-155。
論説:「教養教育とアーカイブズ」	単	2015.10.30	『京都大学大学文書館だより』第29号	pp.2-3。
論説:「皇居に『入る』こと」	単	2015.11.01	『本郷』第120号、吉川弘文館	pp.26-28。
論説:「紀元節復活をめぐる戦後の攻防」	単	2016.02.10	『しんぶん赤旗』2016年2月10日号、日本共産党中央委員会	p.9。

研究助成金の受給状況

研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額	支給年度
象徴天皇制形成期の総合的研究—「稻田周一手記」を中心にして—	日本学術振興会科学研究費補助金若手研究(B)	代	500千円	2015年度
国境未満の異文化接触／衝突／浸潤	日本学術振興会科学研究費補助金(挑戦的萌芽)	分	150千円	2015年度
高度経済成長と戦後日本の総合的歴史研究—高度成長の社会史	日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C)	分	100千円	2015年度

産官学連携の受給状況

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要
同志社大学人文科学研究所嘱託研究員(社外)	2013.04.31 - 2016.03.31	「高度経済成長と戦後日本の総合的歴史研究—高度成長の社会史—」研究会に原則月1回参加
「佳子さま」人気に関して識者意見	2015.04.10	Huffington Post(ネットニュース)に掲載
昭和天皇の未公開写真発見に関して識者意見	2015.11.27	NHKにおいてコメント
「テーブルトーク」欄に研究内容を掲載	2015.12.09	朝日新聞(大阪版)に掲載

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名		
2005.10-現在に至る	近現代史研究会・編集委員		
2011.12-現在に至る	同時代史学会・理事、関西研究会委員		
2013.10-2015.10	日本史研究会・編集委員		

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
戦後70周年記念・戦後の女性史—象徴天皇制の歴史から検討する—	単	2015.09.10	西宮東高校講堂	西宮東高等学校木曜講座
象徴天皇制と戦争の記憶	単	2015.11.28	神戸女学院大学	神戸女学院大学2015年度秋季公開講座

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名		
2007.05-現在に至る	新修豊田市史近代史部会執筆委員		
2011.04-現在に至る	愛知県史現代史部会特別調査委員		
2015.04-現在に至る	明石市史編さん委員会委員		

その他社会活動上特記すべき事項

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名

北川 将之 KITAGAWA Masayuki / 総合文化学科 / 准教授

専門分野				
政治学、国際関係論				
研究課題				
インド民主主義の変容、在外インド人の市民意識、インド貧困女性の政治参加				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
Current Issues in Japan, プロジェクトA(II), プロジェクトA(III), プロジェクトB(II), プロジェクトC(I), 概説国際関係論、現代アジア地域研究(IV)(南アジア), 現代国際社会論、国際関係論、市民のための現代社会・政治、人権論、政治学(国際政治を含む)、基礎ゼミ、文献ゼミ、専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
国際文化論 II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
総文叢書『日常を拓く知: 第6巻 支える』の対談およびエッセイ執筆	2016.01.20	総合文化学科の全学年	総合文化学科の学生および一般読者(高校生を含む)を読者に想定して、「支える」をキーワードに国際関係論の視点から話題提供・論点解説の文章を執筆した。	
女性学連続セミナー「インド農村議会の女性議員の子育てと仕事—マイクロファイナンス・留保制度・政治意識」	2015.06.12	本学学生	インド・バンガロール農村の選挙に立候補した女性候補者へのインタビュー調査(2015年5月実施)を基に、インド農村女性のワークライフバランスに関する講演を行った。	
人権教育講演会「南アジアの人権問題」	2015.11.27	本学学生	神戸女学院大学・人権教育委員会主催の講演会として、外務省の多賀政幸氏を招いて、南アジアの人権問題に関する講演を依頼し、当日の手配等を行った。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前、曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「インド農村議会の女性議員の子育てと仕事」	単	2016.03.15	女性学評論 第30巻(神戸女学院大学女性学インスティチュート)	pp.105-115
学会発表				
「アーンドラ・プラデーシュ州の電力改革と政治経済」	単	2015.09.27	日本南アジア学会第28回全国大会、東京大学(駒場)	
その他の研究発表、演奏				
神戸女学院大学研究所主催・専門部会発表	単	2016.01.20	神戸女学院大学	「日本におけるベトナム難民の障がい者支援—「あかつきの村」の事例調査」
その他の著作、訳書等				
アーンドラ・プラデーシュ州における野党首のマネロダリグ疑惑	単	2015.04.10	『インド経済フォーラム』4月号、(発行元:株式会社インド経済フォーラム)	p.14
有罪判決を受けた元州首相の保釈期限とタミル・ナードゥ政府治的介入	単	2015.05.11	『インド経済フォーラム』5月号、(発行元:株式会社インド経済フォーラム)	p.14
カルナータカ州における村議会選挙の義務的投票制の導入	単	2015.06.10	『インド経済フォーラム』6月号、(発行元:株式会社インド経済フォーラム)	p.15
タミル・ナードゥ州のジャヤラリ元首相逆転勝訴と政界復帰	単	2015.07.10	『インド経済フォーラム』7月号、(発行元:株式会社インド経済フォーラム)	p.15
票買収事件をめぐるテランガナ州とアーンドラ・プラデーシュ州の対立激化	単	2015.08.10	『インド経済フォーラム』8月号、(発行元:株式会社インド経済フォーラム)	p.14

ベンガルール(旧バンガロール)市議会選挙におけるインド人民党の勝利	単	2015.09.10	『インド経済フォーラム』9月号(発行元:株式会社インド経済フォーラム)	p.15
カルナータ州で相次ぐ大規模ストライキの政治的背景	単	2015.10.13	『インド経済フォーラム』10月号、(発行元:株式会社インド経済フォーラム)	p.14
ケーラ州の閣僚賄賂疑惑をめぐる展開	単	2015.11.10	『インド経済フォーラム』11月号、(発行元:株式会社インド経済フォーラム)	p.15
カルナータ州上院改選と与野党の攻防	単	2015.12.10	『インド経済フォーラム』12月号、(発行元:株式会社インド経済フォーラム)	p.14
チェンナイ大洪水被害と市民の不満	単	2016.01.12	『インド経済フォーラム』1月号、(発行元:株式会社インド経済フォーラム)	pp.13-14
タミル・ナードゥ州の牛追い祭り再開とイン人民党政治的思惑	単	2016.02.10	『インド経済フォーラム』2月号、(発行元:株式会社インド経済フォーラム)	pp.15-16
プラチマダ特別法廷をめぐるケーララ州と中央政府の対立	単	2015.03.10	『インド経済フォーラム』3月号、(発行元:株式会社インド経済フォーラム)	p.16

研究助成金の受給状況

研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額	支給年度
:グローバル化のなかのインド「州」政治:開発・環境・暴力をめぐる全28州の比較分析	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(A)	分	320千円	2015年度
インドの大國化戦略ー安全保障、エネルギー外交、在外インド人の観点から	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)	分	350千円	2015年度

産官学連携の受給状況

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要

社会貢献活動

学会役員

就任期間	学会役員名

公開講座

講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要

学外機関委員等

就任期間	機関名・委員名・役職名

その他社会活動上特記すべき事項

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要
2015.05.26-31	インド	インド・バンガロール農村における村選挙の調査
2015.08.15-22	インド	インド・チャンディーガル近郊の電力関連施設の調査

氏名／所属／職名

奥野 佐矢子 OKUNO Sayako / 総合文化学科 / 准教授

専門分野																			
教育哲学・人間形成論																			
研究課題																			
英米圏アイデンティティ政治学・フェミニズム批評理論の知見を用いた人間形成モデルの構築、道徳性発達理論などを用いた道徳教育研究の実践性および妥当性の検証																			
教育活動																			
担当授業科目(大学)																			
教育原理Ⅰ, 教育原理Ⅱ, 教育実習Ⅰ, 教育実習Ⅱ, 教職実践演習(中・高), 人間と教育, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(Ⅰ), 専攻ゼミ(Ⅱ), 卒業論文																			
担当授業科目(大学院)																			
文化基礎論(Ⅱ)																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th><th>年月</th><th>対象者</th><th colspan="2">概要</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>特別な配慮を必要とする学生のゼミ活動への受け入れ</td><td>2015.04.07</td><td>当該学生を含めた基礎ゼミ受講学生</td><td colspan="2">特別な配慮を必要とする学生と「ともに学ぶ」ための仕掛けをいろいろと配置し、学びのコミュニティの構築を目指した。</td></tr> <tr> <td>日常を拓く知『旅する』執筆</td><td>2015.08.31 出版</td><td>総合文化学科基礎ゼミ・文献ゼミ受講学生</td><td colspan="2" rowspan="2">基礎ゼミ・文献ゼミを受講する学生たち向けて、学生たちの興味を喚起しつつ、ゼミでの学びを深めることができるようなテキスト執筆を心がけた。</td></tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		特別な配慮を必要とする学生のゼミ活動への受け入れ	2015.04.07	当該学生を含めた基礎ゼミ受講学生	特別な配慮を必要とする学生と「ともに学ぶ」ための仕掛けをいろいろと配置し、学びのコミュニティの構築を目指した。		日常を拓く知『旅する』執筆	2015.08.31 出版	総合文化学科基礎ゼミ・文献ゼミ受講学生	基礎ゼミ・文献ゼミを受講する学生たち向けて、学生たちの興味を喚起しつつ、ゼミでの学びを深めることができるようなテキスト執筆を心がけた。	
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要																
特別な配慮を必要とする学生のゼミ活動への受け入れ	2015.04.07	当該学生を含めた基礎ゼミ受講学生	特別な配慮を必要とする学生と「ともに学ぶ」ための仕掛けをいろいろと配置し、学びのコミュニティの構築を目指した。																
日常を拓く知『旅する』執筆	2015.08.31 出版	総合文化学科基礎ゼミ・文献ゼミ受講学生	基礎ゼミ・文献ゼミを受講する学生たち向けて、学生たちの興味を喚起しつつ、ゼミでの学びを深めることができるようなテキスト執筆を心がけた。																
研究活動																			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など															
著書・CD																			
「巡礼の旅、自立の旅—ポイント積み上げ型からの脱出ー」日常を拓く知『旅する』所収	共	2015.08.31	世界思想社	共著/飯謙。pp2-20。															
「教育学から—旅するスタイルの変遷と自己」日常を拓く知『旅する』所収	単	2015.08.31	世界思想社	pp.94-105															
学術論文																			
ジェンダーに配慮したカリキュラムの動向について—教育現場における展開—	単	2016.03.15	『女性学評論』第30号																
口頭による伝承に関する一考察—上方落語における伝承の構造に着目して—	共	2016.03.22	『教育学研究紀要』第61卷																
学会発表																			
シンポジウム2「フェミニズムとジェンダー論は教育学に何をもたらしたか?—思想史的中間総括—」	共	2015.09.13	教育思想史学会第25回大会																
「『声』の問題圈—古典落語の『伝承』を考えるための予備的考察ー」	単	2015.10.23	大阪大学人間科学研究所教育人間学コロキウム																
「伝統の継承に関する一考察—上方落語における『語り継ぎ』事象に着目してー」	単	2015.11.14	中国四国教育学会第67回大会																
その他の研究発表、演奏																			
神戸女学院大学礼拝	単	2015.06.17	神戸女学院大学礼拝	奨励															
神戸女学院中・高部礼拝	単	2015.07.03	神戸女学院中・高部	奨励															
その他の著作、訳書等																			
研究助成金の受給状況																			
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度													
心理主義社会における人間形成論に関する研究	日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究(B)			代	500千円	2015年度													
伝統の継承と革新に関する学際的研究 一大衆芸能における「語り継ぎ」事象に着目してー	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			代	724千円	2015年度													
産官学連携の受給状況																			

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2013.09-現在	日本道徳教育方法学会国際委員会			
2015.10-現在	教育思想史学会編集委員会			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
書評コンクールコメント書き＆返却				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

笹尾 佳代 SASAO Kayo / 総合文化学科 / 准教授

専門分野																			
日本近現代文学																			
研究課題																			
女性表象 メディアミックス現象 文学理論																			
教育活動																			
担当授業科目(大学)																			
日本文学特殊講義 II																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th>対象者</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>県立西宮高校 国語科授業参観</td> <td>2015.09.24</td> <td>国語科教職課程履修生</td> <td colspan="2">授業参観、懇談を実施。</td> </tr> <tr> <td>国語科教職講演会</td> <td>2015.12.10</td> <td>国語科教職課程履修生</td> <td colspan="2">現職教員による教育実践報告、懇談を実施。</td> </tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		県立西宮高校 国語科授業参観	2015.09.24	国語科教職課程履修生	授業参観、懇談を実施。		国語科教職講演会	2015.12.10	国語科教職課程履修生	現職教員による教育実践報告、懇談を実施。	
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要																
県立西宮高校 国語科授業参観	2015.09.24	国語科教職課程履修生	授業参観、懇談を実施。																
国語科教職講演会	2015.12.10	国語科教職課程履修生	現職教員による教育実践報告、懇談を実施。																
研究活動																			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など															
著書・CD																			
学術論文																			
学会発表																			
その他の研究発表、演奏																			
「日本の文学理論と文学研究の方法—読者」	単	2016.03.24	台湾大学	「台湾大学ワークショップ—日本の文学理論」の発表者の1人として															
その他の著作、訳書等																			
書評:「木村曙と転換期の明治—東京高等女学校のシスター・フッド」(白井ユカリ『木村曙研究』書評)	単	2015.07.15	『図書新聞』3214																
書評:井原あや「〈スキヤンダルな女〉を欲望する 文学・女性週刊誌・ジェンダー」	単	2015.09	『日本文学』64巻9号																
研究助成金の受給状況																			
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度													
1920～30年代の大衆文学の展開とメディア・ミックス現象に関する総合的研究		日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究(B)		代	700千円	2015年度													
1930年前後における女性作家・知識人のヘゲモニー闘争—『女人芸術』を通して		日本学術振興会学術研究助成基金助成金基盤研究(C)		分	260千円	2015年度													
日本近代における文学理論的言説の総合的研究—西洋理論の移入と伝統的文学觀の変容		日本学術振興会学術研究費補助金基盤研究(B)		分	100千円	2015年度													
「鳴門」に関連する近代文学作品の調査について		「兵庫・徳島『鳴門の渦潮』世界遺産登録推進協議会」		代	35千円	2015年度													
産官学連携の受給状況																			
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要																
社会貢献活動																			
学会役員																			
就任期間	学会役員名																		
公開講座																			
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要															

学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2015.07-2016.03	兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会・「鳴門の渦潮」世界遺産登録学術調査検討委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2016.03.24-25	台湾	淡江大学(村上春樹センター)訪問・研究に関する意見交換／国立台湾文学館視察・日本時代の日本語文学に関する調査		

氏名／所属／職名

建石 始 TATEISHI Hajime / 総合文化学科 / 准教授

専門分野						
日本語学・日本語教育学						
研究課題						
語彙と文法を連動させた日本語・日本語教育研究						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
Tutorial for Exchange Student, プロジェクトA(II), プロジェクトB(II), 言語習得論, 日本語学研究(V), 日本語学特論, 日本語学入門(II), 日本語教育実習(国内), 日本語教授法(I)(日本語教育概論), 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
日本語学特殊講義						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
『データに基づく文法シラバス』	共	2015.06.10	くろしお出版	共著/庵功雄、山内博之、橋本直幸、岩田一成、小西円、中俣尚己、渡部倫子、劉志偉、田中祐輔、森篤嗣、高恩淑。pp.215-232。		
『日常を拓ぐ知6 支える』	共	2016.01.20	世界思想社	共著/與那嶺司、三杉圭子、景山佳代子、戸江哲理、北川将之。pp.124-139。		
学術論文						
「現実のコミュニケーションにおける「～ないでください」とは(査読あり)	単	2015.05.30	日本語／日本語教育研究会『日本語／日本語教育研究』6	pp.133-148		
学会発表						
「コーパスを使った日中対照研究」	単	2015.07.25	中国語話者のための日本語教育研究会第33回大会			
その他の研究発表、演奏						
「時を表す表現をめぐって」	単	2015.12.12	はごろも研究会2015「コーパス構築とコーパスに基づいた日本語文法・日本語教育研究」	他の発表者は中俣尚己・内丸裕佳子・堀恵子である。		
「時を表す表現」	単	2016.03.21	公開シンポジウム「コーパスから始まる例文作り—日本語教育に役立つ例文作りとは—」	他の登壇者は中俣尚己・太田陽子・堀内仁・石黒圭である。		
その他の著作、訳書等						
「授業に必要な中国語の豆知識—第6回 方向補語」	単	2015.07.25	中国語話者のための日本語教育研究会編『中国語話者のための日本語教育研究』第6号, 日中言語文化出版社	pp.73-79		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
日本語教師支援のための学習者コーパス文法項目データベースの構築と公開	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分	50千円	2015年度
日本語教育用テキスト解析ツールの開発と学習者向け誤用チェックへの展開	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)			分	40千円	2015年度
言語使用実態に基づく日本語記述文法の計量的評価法と応用方法の開発	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分	30千円	2015年度
コーパスに基づいた類義表現の分析	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	300千円	2015年度
産官学連携の受給状況						

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間		学会役員名					
2015.04-2015.05		日本語教育学会学会誌委員会査読協力者					
2015.06-2016.03		日本語教育学会学会誌委員会委員					
2015.04-2016.03		社会言語科学会研究大会委員会委員					
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
サロン生とのコミュニケーションの取り方	単	2015.11.28	マドカホール	内容/日本語指導者レベルアップ講座。主催/岸和田市国際親善協会。			
学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

氏名／所属／職名

渡部 充 WATANABE Mitsuru / 総合文化学科 / 准教授

専門分野 イギリス文学、沖縄学、女性学				
研究課題 ユートピア文学、イギリス・ロマン派				
教育活動				
担当授業科目(大学) Introduction to Japanese Culture, イギリスの文化・文学(I), イギリスの文化・文学(IV), イギリス研究, 外国語セミナー(英語I), 外国語セミナー(英語II), 女性学(理論編), 知への好奇心II, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
「ひめゆりの70年」	単	2015.11.21	神戸女学院大学	神戸女学院秋季公開講座
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2015.04-2016.03	大学基準協会分科会委員(明治学院大学担当)			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

與那嶺 司 YONAMINE Tsukasa / 総合文化学科 / 准教授

専門分野				
社会福祉学				
研究課題				
「知的障害のある人の自己決定とその支援」および「障害福祉分野の相談支援専門員によるソーシャルワーク実践」				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
社会福祉援助技術現場実習指導、精神保健福祉の理論と相談援助の展開Ⅱ、精神保健福祉援助演習(基礎)、精神保健福祉援助演習(専門)Ⅱ、精神保健福祉援助実習、精神保健福祉援助実習指導Ⅰ、精神保健福祉援助実習指導Ⅱ、基礎ゼミ、文献ゼミ、専攻ゼミ(Ⅰ)、専攻ゼミ(Ⅱ)、卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
精神保健福祉士国家試験対策	2015.07-2016.01	精神保健福祉士養成課程学生(4年生)	内容／精神保健福祉実習室の協力を得て、国家試験のための学内模試および小テストを実施。	
精神保健福祉援助実習報告書の作成	2015.11-2016.03	精神保健福祉士養成課程学生(4年生)および精神保健福祉援助実習指導者	内容／2015年度精神保健福祉援助実習の報告書の執筆および編集。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当貢など
著書・CD				
『2016社会福祉士国家試験過去問解説集』	共	2015.05.10	中央法規出版	共著/細田武伸、瀧口綾他。pp.71-80。
『2016精神保健福祉士国家試験過去問解説集』	共	2015.05.10	中央法規出版	共著/行實志都子、大西次郎他。pp.173-185。
学術論文				
学会発表				
「相談支援専門員の職場環境、仕事に対する考え方、バーンアウトについて」	共	2015.06.13	第14回日本ケアマネジメント学会、横浜大会	共同発表／森地徹、小澤温、橋本卓也、樽井康彦、清水由香、白澤政和。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」	単	2015.11.01	『平成27年度 第28回社会福祉士国家試験・第18回精神保健福祉士国家試験受験対策web講座テキスト 共通科目編』、日本社会福祉士養成校協会・日本精神保健福祉士養成校協会	共著/金子和夫、石川久展他。pp.(8)-1-(8)-9。
「自己決定が困難なひとへの自己決定支援について」	単	2015.03.20	『未来医療研究人材養成拠点形成事業 テーマB:リサーチマインドを持った総合診療医の養成 事業報告書(平成25年～平成27年3月)』、長崎純心大学医療・福祉連携センター	共著/潮谷有二、渡辺裕一他。pp.19-53。
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要						
社会貢献活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
2015.04-2016.03	日本認知症ケア学会・認知症ケア専門士認定試験・第2次試験面接員							
2015.04-2016.03	日本ケアマネジメント学会機関紙『ケアマネジメント学』査読委員							
2015.04-2016.03	日本社会福祉学会機関紙『社会福祉学』査読委員							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要				
平成27年度第28回社会福祉士国家試験・第18回精神保健福祉士国家試験受験対策web講座「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」	共	2015.09.15 収録	日本社会福祉士養成校 協会研修室(東京都港区)	内容/社会福祉士国家試験対策web講座における「障害者に対する支援と障害者自立支援制度」担当講師を務めた。主催/一般社団法人日本社会福祉士養成校協会・精神保健福祉士養成校協会。				
平成27年度一般社団法人兵庫県精神保健福祉士協会合同研修会「障害者総合支援法における障害者の権利とその実際」	単	2015.10.03	武庫川女子大学中央キャンパス・メディアホール(兵庫県西宮市)	内容/一般社団法人兵庫県精神保健福祉士協会による年次合同研修会の研修講師を務めた。主催/一般社団法人兵庫県精神保健福祉士協会。				
平成27年度認定社会福祉士特別研修(大阪会場・日本社会福祉士会)	共	2015. 10.24-25 および 2015.12.12	大阪研修センター十三お および新大阪丸ビル別館 (大阪市淀川区)	内容/認定社会福祉士特別研修の演習講師を務めた。主催/一般社団法人日本社会福祉士会。				
第12回山梨社会福祉実践学会・ソーシャルワーク実践研究発表会基調講演「自己決定支援をどう考えるか :『悩み』続けるソーシャルワーク実践」	単	2015.11.08	山梨学院短期大学サザンタワー(山梨県甲府市)	内容/山梨社会福祉実践学会の基調講演の講師を務めた。主催/山梨社会福祉実践学会・ソーシャルワーク実践研究発表会実行委員会。 (山梨県医療社会事業協会・一般社団法人山梨県社会福祉士会・山梨県精神保健福祉士協会)				
山梨県笛吹市社会福祉協議会・自立支援協議会研修会「自己決定ってなあに?:障がいのある方の自己決定とその支え方」	単	2016.03.02	春日居あぐり情報ステーション(山梨県笛吹市)	内容/山梨県笛吹市の基幹相談支援センター、社会福祉協議会、そして当事者および家族会で構成される協議会が主催する障害のある人の自己決定支援に関する研修会の講師を務めた。主催/山梨県笛吹市社会福祉協議会・自立支援協議会主催。				
山梨市権利擁護を学ぶ研修会「自己決定支援をどう考えるか」	単	2016.03.09	山梨市花かけホール(山梨県山梨市)	内容/山梨市および山梨市社会福祉協議会が主催する障害等のある人の自己決定支援についての研修会の講師を務めた。主催/山梨市および山梨市社会福祉協議会。				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2015.04-2016.03	NPO法人おおさか行動する障害者応援センター理事会副代表兼理事(大阪市北区)							
2015.04-2016.03	NPO法人自立生活センターFlatきた運営委員会委員(大阪市東淀川区)							
2015.04-2016.03	社会福祉法人産経新聞厚生福祉事業団評議員(大阪市浪速区)							
2015.04-2016.03	社団法人日本社会福祉士養成校協会国家試験合格支援委員会編集委員(東京都品川区)							
2015.04-2016.03	豊中市健康福祉審議会委員(大阪府豊中市)							
2015.04-2016.03	社会福祉法人くすのき福祉会(大阪府守口市)							
2015.04-2016.03	社会福祉法人ふらっぷ評議員(大阪府大東市)							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名 桐生 裕子 KIRYU Yuko / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野				
西洋史				
研究課題				
近代におけるハプスブルク君主国の変容とその特質				
教育活動				
担当授業科目(大学) ヨーロッパ社会史(II), 西洋史入門, 歴史学入門, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD 『日常を拓く知 第5巻 旅する』	共	2015.08	世界思想社	編著
学術論文				
「農業組織に見る世紀転換期ハプスブルク君主国の国家と社会—1893年の職能協同組合設立法案の検討—」	共	2015.12	神戸女学院大学研究所 『論集』第62巻第2号	pp.61-87
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2015.04-2016.03	東欧史研究会編集長			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2015.04-2016.03	東欧史研究会 編集委員長			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

栗山 圭子 KURIYAMA Keiko / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野				
日本史				
研究課題				
日本古代中世王家成立史、日本古代中世家族史				
教育活動				
担当授業科目(大学) 史料で探る日本の歴史、社会思想史、日本史(I)、歴史学入門、基礎ゼミ、文献ゼミ、専攻ゼミ(I)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項				
大学周辺の史跡見学会(門戸厄神)	年月	対象者	概要	
	2015.04.23	専攻ゼミI学生		
	2015.04.24	文献ゼミ学生		
2015.11.20	基礎ゼミ学生			
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
『平家物語』の形成過程—重衡説話との関係から—	単	2015.12.23	第4回阪神中世史研究会、関西学院大学	
その他の研究発表、演奏				
研究所研究部会専門発表会	単	2015.07.08	神戸女学院大学文学部	「平氏政権と女性」
その他の著作、訳書等				
新刊紹介「河西秀哉『皇居の近現代史—開かれた皇室像の誕生—』」	単	2016.03.11	『学報』176号	p.17
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
伝統の継承と革新に関する学際的研究一大衆芸能における「語り継ぎ」事象に着目して一	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			分
				500千円
				2015年度
産官学連携の受給状況				
その他の研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
宇治市源氏物語ミュージアム連続講座「源氏物語絵巻がつくられた時代」	単	2015.12.12	宇治市源氏物語ミュージアム	源氏物語絵巻作成の背景、および当該期の政治・皇位継承問題について講演。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

戸江 哲理 TOE Tetsuri / 総合文化学科 / 専任講師

専門分野						
社会学						
研究課題						
子育てひろばの社会学的研究						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
家族社会学, 子どもの社会学, 質的調査法, 基礎ゼミ, 文献ゼミ, 専攻ゼミ(I), 専攻ゼミ(II), 卒業論文						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
他大学での非常勤講師	2015.04-2015.09	社会学特講受講生	大阪教育大学教育学部の授業、社会学特講を担当した。			
ゲスト講師による講演	2015.05.27	専攻ゼミ1受講生	神戸女学院大学文学部の授業、専攻ゼミ1にオルタナティブ教育がご専門の社会学者をお招きし、講演していただいた。			
ゲスト講師による講演	2015.06.01	子どもの社会学受講生	神戸女学院大学文学部の授業、子どもの社会学に男性の子育てがご専門の社会学者をお招きし、講演していただいた。			
ゲスト講師による講演	2015.06.29	子どもの社会学受講生	神戸女学院大学文学部の授業、子どもの社会学に行政で長らく児童福祉に携わってこられた職員のかたをお招きし、講演していただいた。			
ゲスト講師による講演	2015.11.16	質的調査法受講生	神戸女学院大学文学部の授業、質的調査法に社会的養護がご専門の社会学者をお招きし、講演していただいた。			
ゲスト講師による講演	2015.11.23	家族社会学受講生	神戸女学院大学文学部の授業、家族社会学に就職活動がご専門の社会学者をお招きし、講演していただいた。			
調査報告書の作成	2015.12.05	専攻ゼミ1受講生	神戸女学院大学文学部の授業、専攻ゼミ1で行ったグループ調査の報告書を作成した。			
卒業論文集の作成	2015.02.04	専攻ゼミ2受講生	神戸女学院大学文学部の授業、専攻ゼミ2で卒業論文集を作成した。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
『日常を拓く知 6 支える』(教科書)	共	2016.01.20	世界思想社	共著/與那嶺司。pp.22-41,193-108。		
学術論文						
学会発表						
「困りごとを話すこととそれへの応答の場面横断的分析——試論」	単	2015.09.20	日本社会学会第88回大会、早稲田大学			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
研究会の研究例会の企画・実施	2016.03.06	日本エスノメトロジー・会話分析研究会の2015年度の春の研究例会を、担当世話人として、森本郁代(関西学院大学)とともに企画・実施した。				

社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2015.09-現在	日本エスノメソドロジー・会話分析研究会・世話人			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
子育て支援と子育てひろば——社会学の立場から	単	2015.06.20	神戸女学院大学	内容/子育て支援が必要とされるようになった社会的背景を、主に家族社会学の知見にもとづいて概説したうえで、子育て支援のひとつである子育てひろばの活動について少し詳しく紹介した。主催/神戸女学院大学生涯教育委員会。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

石黒 晶 ISHIGURO Sayaka / 音楽学科 / 教授

専門分野				
作曲				
研究課題				
混声合唱とハープのための作曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
楽器論, 作・編曲基礎実技(I), 作曲Minor(I), 作曲Second Major(I), 作曲実技, 対位法(I), 対位法(II), 和声学(I), 和声学(II)				
担当授業科目(大学院)				
作曲実技II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『90周年記念演奏会 委嘱作品「《季節よ、城よ…》を演奏して』	共	2015.03.14	じやむか通信(日本男声合唱協会)	共著/池野洋臣、鄭基成。pp.8-9。
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
札幌混声合唱団第21回定期演奏会	共	2015.07.05	札幌市札幌コンサートホールKitara 小ホール	主催/札幌混声合唱団。曲/混声合唱組曲「愛のうた 恋のうた」より「まやしえこ」「あのひとが来て」「おれは六十で君は十六」。
サマー☆ハープコンサート2015～音の風景～	共	2015.08.19	福井市ハーモニーホールふくい 小ホール	主催/青山ハープ株式会社。曲名/ハープのための「琴華」全三曲(「琴華」「七色つづれ織り」「優しいうた」)。
慶應ワグネル・ソサイエティーOB合唱団定期演奏会2015	共	2015.10.04	東京都大田区民ホールアリコ 大ホール	主催/慶應ワグネル・ソサイエティーOB合唱団。曲名/女声合唱とピアノのための「ハッシャバイ・ソングス」全七曲(「前奏曲」「ややこら眠れ」「ていんさぐぬ花」「ななよ泣くなよ」「小さな間奏曲」「おんばえやれや」「イヨンルイカ」)。
女声コーラスとソロの響演	共	2015.10.15	兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院小ホール	主催/美しい女性コーラスの会他。曲名/女声合唱とピアノのための「ハッシャバイ・ソングス」全七曲。
男声合唱団東京リーダーターフェル1925創立90周年記念定期演奏会2015	共	2015.11.22	東京都すみだトリフォニー大ホール	主催/東京リーダーターフェル1925。曲名/創立90周年委嘱作品、男声合唱のための「季節よ、城よ…」全五曲(「プロローグ」「季節よ、城よ…」「わが放浪」「ニイナの応えは」「エピローグ」)。
和歌山県文化表彰受賞記念コンサート 石黒晶—映像と演奏による個展	単	2015.12.27	和歌山市メディア・アートホール	主催/和歌山県。曲名/歌曲集「これが私の優しさです」、オペラ「みすゞ」より「No.2 女学校卒業式」「No.4お弔いごっこ」「No.14幕間狂言一」「No.16二幕フィナーレ」「No.18劇的場面」、ピアノのための「Code for Flowers」、女声合唱とピアノのための「ハッシャバイ・ソングス」より「前奏曲」「ややこら眠れ」「ななよ泣くなよ」「ていんさぐぬ花」、ハープのための「琴華」、ハープのための「游」。
作曲・編曲・振付				
男声合唱団東京リーダーターフェル1925創立90周年記念定期演奏会2015	共	2015.11.21	東京都すみだトリフォニー大ホール	曲名/男声合唱のための「季節よ、城よ…」全五曲(「プロローグ」「季節よ、城よ…」「わが放浪」「ニイナの応えは」「エピローグ」)。作曲 初演。

和歌山県文化表彰受賞記念コンサート 石 黒晶—映像と演奏による個展	単	2015.12.27	和歌山市メディアアート ホール	曲名/「游 -ハープのための-」。 作曲 初演。		
その他の研究発表、演奏						
和歌山県文化表彰受賞記念展	共	2016. 03.11-20	和歌山県民文化会館 大 展示室	出版楽譜「沖縄わらべうた」「紀州うた拍 子」「ハッシャバイ・ソングス」「わらべうたの カタログ」「弦歌三章」「宮古島の二つの歌 謡」、CD「アジアの唄声」「であるとあるでー ^ー 石黒晶女声合唱集」、DVDとBlu-ray「オペ ラみすゞ」の展示。		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分 の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要		
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						
コンクール審査:奈良県合唱祭	共	2015. 06.13-14	大和高田市文化会館さざ んかホール	主催/奈良県合唱連盟。		
コンクール審査:NHK学校音楽コンクール	共	2015. 08.05-06	大和高田市文化会館さざ んかホール	主催/NHK奈良放送局。		
平成27年度和歌山市児童生徒文化奨励 賞審査	共	2015.12.25	和歌山市役所	主催/和歌山市。		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2015.04-2015.06	学校法人みどり学園理事(非常勤)					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

斎藤 言子 SAITO Kotoko / 音楽学科 / 教授

専門分野						
声楽						
研究課題						
オペラ、歌曲、宗教曲						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
音楽科教育法IV、教育実習I、教育実習II、教職実践演習(中・高)、声楽Major(I)、声楽Major(IV)、伴奏実習(I)、伴奏実習(IV)						
担当授業科目(大学院)						
声楽実技I、声楽実技II						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
音遊会	共	2015.09.06	music ホール	主催/九志会。曲目/メリーウィー(レハール)他。		
KCC総会	共	2015.09.12	シカゴ	主催/KCC。曲目/Beauty comes College。		
神戸女学院創立140周年記念行事	共	2015.10.10	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院。曲目/Beauty comes College。		
オペラ「トスカ」	共	2015.11.03	ベガ・ホール	主催/宝塚文化振興財団。曲名/オペラ「トスカ」(ブッチーニ)トスカ役。		
録音	単	2010.11.15	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院。曲目/Beauty comes College、神戸女学院院歌。		
神戸女学院めぐみ会明石支部	単	2015.11.23	舞子ヴィラ	主催/めぐみ会明石支部。曲目/「落葉松」(小林秀雄)、「トスカ」(ブッチーニ)「Climb every mountain」(ロジャース)「ピアニッシモの秋」(中田喜直)。		
和歌山市民文化賞受賞記念会	単	2016.01.24	ホテルグランヴィア	主催/岩橋延直後援会。曲目/「素敵な春に」(小林秀雄)、「Climb every mountain」(ロジャース)「My way」。		
すずらんホールコンサート	共	2016.03.03	すずらんホール	主催/神戸市民文化振興財団。曲目/オペラ「トスカ」ハイライト「素敵な春に」(小林秀雄)、「4月」(レオンカヴァッロ)。		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
神戸女学院中・高部礼拝	単	2015.06.24	神戸女学院中・高部	曲名/「主、我を愛す」「主は命を与えませり」「一羽のスズメに目を注ぎたもう」		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要						
社会貢献活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要				
讃美歌を歌おう	単	2015.04.17	神戸女学院講堂	讃美歌。主催/神戸女学院大学。				
キャロルを歌おう	単	2015.12.11	神戸女学院講堂	讃美歌。主催/神戸女学院大学。				
公開レッスンでの指導								
関西二期会「イタリア歌曲」	単	2015.09.02	グリーンホール	イタリア歌曲唱法。主催/関西二期会。				
関西二期会「イタリア歌曲」	単	2015.09.03	グリーンホール	イタリア歌曲唱法。主催/関西二期会。				
コンクール等の審査								
関西二期会サロンオペラオーディション	共	2015.04.12	グリーンホール	主催/関西二期会。				
日伊声楽コンクール	共	2015.06.18	ブレラホール	主催/読売新聞社。				
大阪国際コンクール	共	2015.07.25	神戸女学院音楽館ホール	主催/大阪国際コンクール。				
日本演奏家連盟コンクール	共	2015.06.26	アイフォニックホール	主催/日本演奏家コンクール。				
NHK全国学校音楽コンクール	共	2015.08.05	明石市民会館	主催/NHK。				
岡山音楽コンクール(予選)	共	2015.08.17	作陽大学	主催/岡山県教育委員会。				
奈良県高校声楽コンクール	共	2015.08.18	まほろばホール	主催/奈良県教育委員会。				
NHK全国学校音楽コンクール(高校の部)	共	2015.08.19	長岡京市市民会館	主催/NHK。				
NHK全国学校音楽コンクール(小・中の部)	共	2015.08.20	長岡京市市民会館	主催/NHK。				
東京国際声楽コンクール	共	2015.08.21	灘区民ホール	主催/東京国際コンクール。				
東京国際声楽コンクール	共	2015.08.21	灘区民ホール	主催/東京国際コンクール。				
岡山音楽コンクール(本選)	共	2015.08.24	作陽大学	主催/岡山県教育委員会。				
大阪国際コンクールファイナル	共	2015.10.11	高槻芸術劇場	主催/大阪国際コンクール。				
滝廉太郎記念全国高等学校声楽コンクール	共	2015.10.17	竹田市くじゅうサンホール	主催/竹田市。				
滝廉太郎記念全国高等学校声楽コンクール	共	2015.10.18	竹田市くじゅうサンホール	主催/竹田市。				
関西二期会本科試演会	共	2015.12.15	グリーンホール	主催/関西二期会。				
関西二期会本科修了ソロ試験	共	2016.02.07	グリーンホール	主催/関西二期会。				
関西二期会予科修了ソロ試験」	共	2016.02.14	グリーンホール	主催/関西二期会。				
関西二期会予科試演会	共	2016.03.20	グリーンホール	主催/関西二期会。				
関西二期会本科修了公演	共	2016.03.26	ピッコロシアター	主催/関西二期会。				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
-2016.03	関西二期会副理事長							
-2016.03	関西二期会オペラ愛好会評議員							
-2016.03	宝塚演奏家連盟委員							
-2016.03	ベガ国際コンクール理事							
-2016.03	和歌山文化事業アドバイザー							
その他社会活動上特記すべき事項								
2015.11 和歌山県文化功労章受賞								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

佐々 由佳里 SASSA Yukari / 音楽学科 / 教授

専門分野						
ピアノ						
専門分野						
音色とタッチの関わりについて、室内楽(ピアノトリオ、ピアノを含む室内楽作品)						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
ピアノMajor(I), ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), 室内楽(I), 室内楽(II)						
担当授業科目(大学院)						
器楽実技II						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
室内楽の愉しみ 室内楽発表会(前期)	2015.07.27	室内楽履修学生	音楽館ホールにて開催			
室内楽の愉しみ 室内楽発表会(後期)	2016.02.10	室内楽履修学生	音楽館ホールにて開催			
Kobe College & Mozarteum Friendship Week 2015	2015. 10.26 -11.03	音楽学部を中心に全学・一般	Friendship Concert2015, 学生交流コンサート、ピアノマスタークラス、ピアノ重奏ワークショップ、中高生のためのピアノ特別公開レッスン 他の実施。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
トリオ・ファンターナ2016夏	共	2015.07.17	和歌山県きびドーム	主催/有田川町教育委員会。共演/久保由佳子、山下泰資。フォーレ「ピアノトリオ」、トゥリーナ「ピアノトリオNo.1」、ブルームス「ピアノトリオOp.87」		
トリオ・ファンターナ2016夏	共	2015.07.18	和泉市久保記念美術館	主催/和泉市久保惣記念美術館 共演/久保由佳子、山下泰資。フォーレ「ピアノトリオ」、トゥリーナ「ピアノトリオNo.1」、ブルームス「ピアノトリオOp.87」		
トリオ・ファンターナ2016夏	共	2015.07.19	サロン ドウ フローラ芦屋	主催/ トリオ・ファンターナ 共演/久保由佳子、山下泰資。フォーレ「ピアノトリオ」、トゥリーナ「ピアノトリオNo.1」、ブルームス「ピアノトリオOp.87」		
ヴァレンタインコンサート 佐々由佳里室内楽シリーズVol.3	共	2016.02.13	和泉市久保記念美術館	主催/和泉市久保惣記念美術館 共演:Adrian Janke、菊本恭子。コルンゴルト「庭園の情景」「小人」 シューマン:詩人の恋、ピアノトリオ第1番、メンデルスゾーン「ベニスの舟唄」		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
Kobe College & Mozarteum Friendship Concert 2015	共	2015.10.31	神戸女学院 金曜日公開 プログラム	Mozart=Busoni Fantasie K.608 共演:Rolf Plagge		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						

その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
朝日カルチャーセンター 一日講座 ピアノでたどるシベリウスの生涯と作品	単	2015.12.21	朝日カルチャーセンター 中之島教室	お話と演奏。主催:朝日カルチャーセンター。演奏曲目:シベリウス「白樺」「楓の木」「即興曲」。			
公開レッスンでの指導							
コンクール等の審査							
コンクール審査: 第24回ABC新人オーディション本選	共	2015.04.02	フェニックスホール	主催/ABC音楽振興会。			
コンクール審査: カワイピアノコンクール S部門	共	2015.05.09-10	カワイピアノサロン「ジュエ」	主催/カワイ楽器製作所。			
オーディション審査: 泉の森フレッシュコンサートオーディション	共	2015.06.06	泉佐野市エブノ泉の森ホール	主催/泉佐野市文化振興財団。			
コンクール審査: 第24回ABC新人コンサート	共	2015.06.13	ザ・シンフォニーホール	主催/ABC音楽振興会。			
オーディション審査: 泉の森フレッシュガラ	共	2015.09.05	泉佐野市エブノ泉の森ホール	主催/泉佐野市文化振興財団。			
コンクール審査:摂津音楽祭予選	共	2015.10.02 ,10.04-05	摂津市民会館	主催/摂津市施設管理公社。			
コンクール審査:摂津音楽祭本選	共	2015.11.15	摂津市民会館	主催/摂津市施設管理公社。			
オーディション審査:日本ピアノ教育連盟 オーディション B部門 副主任	共	2015.11.21-22	神戸女学院大学音楽館ホール	主催/日本ピアノ教育連盟。			
オーディション審査: 泉の森フレッシュコンサート	共	2015.11.28	泉佐野市エブノ泉の森ホール	主催/泉佐野市文化振興財団。			
コンクール審査: 日本バッハコンクール関西地区予選	共	2015.12.12	神戸産業振興会館	主催/東音企画。			
オーディション審査: 自泉ジュニアオーディション予選	共	2016.02.06	岸和田市立自泉会館	主催/岸和田文化事業協会。			
オーディション審査: 自泉ジュニアオーディション本選	共	2016.03.06	岸和田市立自泉会館	主催/岸和田文化事業協会。			
コンクール審査:マドカプレミアムフレッシュ	共	2016.03.19	岸和田市立マドカホール	主催/岸和田文化事業協会。			
コンクール審査: ヤマハジュニアピアノコンクール	共	2016.03.20	金沢アートホール	主催/ヤマハ音楽振興会。			
コンクール審査: 第25回ABC新人オーディション第2次予選	共	2016.03.23	相愛学園本町ホール	主催/ABC音楽振興会。			
学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						
2015.04-2016.03	岸和田文化事業協会理事						
2015.04-2016.03	日本ピアノ教育連盟関西支部幹事						
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					
2015.04.27	オーストリア	モーツアルテウム夏期国際アカデミー推薦学生のインターネットオーディション(国内で作業)					
2015.06.11	オーストリア	インターネットテレビ会議システムを使って、モーツアルテウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)					

2015.06.20	オーストリア	モーツアルテウム音楽大学国際交流センターディレクターPaul Roczek教授との面会(東京)
2015.07.02	オーストリア	インターネットテレビ会議システムを使って、モーツアルテウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)
2015.8.04-08.14	オーストリア	モーツアルテウム音楽大学夏期国際アカデミーの観察(Prof.Wilke, Prof. Mauser) その他、Prof.Imre Rohmann, Prof. Christoph Lieskeとの面会、事務局への挨拶。Friendship Week2015のリハーサル(Prof. Rolf Plaggeとの2台ピアノ)
2015.12.03	オーストリア	インターネットテレビ会議システムを使って、モーツアルテウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)
2016.01.25	オーストリア	インターネットテレビ会議システムを使って、モーツアルテウム音楽大学プラッゲ教授のピアノレッスンを実施(国内で作業)

氏名／所属／職名

島崎 徹 SHIMAZAKI Toru / 音楽学科 / 教授

専門分野				
舞踊				
研究課題				
振り付け、演出				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
アナライズクラス(I), アナライズクラス(II), アナライズクラス(III), アナライズクラス(IV), ソロリサイタル(舞踊), 舞踊レパートリークラス(I), 舞踊レパートリークラス(II), 舞踊レパートリークラス(III), 舞踊レパートリークラス(IV), 卒業公演				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
全国バレエのタベ	共	2015.08.30	新国立劇場	主催/日本バレエ協会。 作品/Zero Body。
JAKMAK	共	2015.09.10	福岡サンパレス	主催/ダンスウェスト。 作品/JAKMAK。
創作リサイタル 27	共	2015.09.22	神戸文化ホール	主催/貞松浜田バレエ団。 作品/For tomorrow。
MONS 2015 CAPITALE EUROPEENNE DE LA CULTURE	共	2015.10.23	MAISON FOLIE	主催/CAPITALE EUROPEENNE DE LA CULTURE。 作品/Zero Body。
作曲・編曲・振付				
舞踊専攻第7回卒業公演 演出・振付	単	2015. 12.10-12	神戸女学院大学エミリー・ ブラウン記念館スタジオA	作品/Separate Riality 初演。
舞踊専攻第10回公演 演出・振付	単	2016. 03.03-04	神戸文化ホール	作品/Seasons 初演。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代 分 の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				

コンクール等の審査						
なにわ芸術祭	共	2015.06.28	サンケイホールブリーゼ	主催/産経新聞社。 全日本洋舞協会合同公演。		
全国舞踊コンクール	共	2015.04.04	めぐろパーシモン	東京新聞		
全日本高校、大学ダンスフェスティバル	共	2015.08.07	神戸文化ホール	日本女子体育連盟		
オールジャパンユニオンバレエコンクール	共	2016.02.22	川口リリアメインホール	オールジャパンバレエユニオン		
JAPAN MIE BALLET COMPETITION	共	2016.03.31	津リージョンプラザお城 ホール	全国MIEバレエコンペティション実行委員会		
学外機関委員等						
就任期間			機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名		概要			

氏名／所属／職名

田中 修二 TANAKA Shuji / 音楽学科 / 教授

専門分野						
ピアノ						
研究課題						
ピアノ音楽と、その指導について						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
ピアノMajor(I), ピアノMajor(II), ピアノMajor(III), ピアノMajor(IV), 対話-音楽から広がる知の世界						
担当授業科目(大学院)						
器楽実技 I						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
学生定期試験の為の試演会	2016.01.07	本学主専攻担当学生全員	新響楽器オーパスホールにて			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
演奏会・発表会						
Perugia音楽祭 田中修二リサイタル	単	2015.08.15	Sala Notari (Perugia)	ショパン:ソナタ 3番 他		
Mozarteum Friendship Concerto	単	2015.10.30	神戸女学院講堂	ラフマニノフ:交響的舞曲 第3楽章		
KC & プライナー音楽院交流演奏会	単	2016.03.11	Ehrbarsaal (Wien)	ブラームス:小品 Op.118-1.2		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
-現在	全日本ピアノ教育連盟関西支部運営委員					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単	2015.05.27	豊岡市岡楽器	演奏とお話。主催／岡楽器店。		
兵庫県学生ピアノコンクール課題曲講座	単	2015.06.02	ヤマハ神戸店	演奏とお話。主催／ヤマハ神戸店。		
公開レッスンでの指導						
才能教育研究会関西Dブロック公開レッスン	単	2015.07.22	池田中央公民館	バッハ、ベートーヴェン等。		
コンクール等の審査						
第18回姫路パルナソス音楽コンクール審査	共	2015.05.17	姫路パルナソスホール	姫路市文化国際交流財団		
第25回兵庫県学生ピアノコンクール審査	共	2015.08.04	明石西部市民会館	神戸新聞社		
第69回全日本学生音楽コンクール予選審査	共	2015.09.17-22	フェニックスホール	毎日新聞社		

第69回全日本学生音楽コンクール本選審査	共	2015.10.25	フェニックスホール	毎日新聞社		
オクダ楽器ピアノフェスティバル審査	単	2015.11.23	加古川ウェルネスパークホール	オクダ楽器		
ヤマハコンクール予選審査	単	2016.02.07	和歌山市宮井楽器ホール	ヤマハ・宮井楽器共催		
ヤマハコンクール地区大会審査	共	2016.03.19	金沢アートホール	ヤマハ株式会社		
ヤマハコンクール地区大会審査	共	2016.03.26	フェニックスホール	ヤマハ株式会社		
学外機関委員等						
就任期間			機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				
2015.08.07-23	イタリア	Perugia音楽祭へ招かれ、演奏および指導にあたった。				
2016.03.07-15	オーストリア	Wienブライナー音楽院との交流演奏会に学生と共に参加。				

氏名／所属／職名

津上 智実 TSUGAMI Motomi / 音楽学科 / 教授

専門分野				
音楽学				
研究課題				
ピアニスト小倉末子(1891-1944)の再評価、初期神戸女学院の音楽教育、社会における音楽の役割				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
ミュージック・コミュニケーション講座、音楽によるアウトリーチ(講義)、音楽によるアウトリーチ(実習)、音楽史(I)(諸民族の音楽を含む)、初期神戸女学院、対話-音楽から広がる知の世界				
担当授業科目(大学院)				
副論文制作I、副論文制作II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
教科書の執筆・編集	2015.09.05	「初期神戸女学院」受講生	教科書『山本通時代の神戸女学院、女子教育の黎明期とその歩み』の執筆と編集。	
教育方法に関する発表	2016.03.25	全国のアートマネジメント関係者約100名	アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)主催「音楽がヒラク未来、明日のワークショップを考える」でのプレゼンテーション「神戸女学院大学の音楽アウトリーチ教育」およびパネル・ディスカッション。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
津上智実編『山本通時代の神戸女学院、女子教育の黎明期とその歩み』	共	2015.09.05	日本キリスト教団出版局	全96頁。共著者／飯謙、原田園子、谷祝子、井上紀子、佐伯裕加恵、小澤妙子。執筆箇所/第3章「初期の音楽教育」pp.45-61、「おわりに」pp.92-93。
『わからない音楽なんてない～子どものためのコンサートを考える』	共	2015.11.25	アルテスパブリッシング	全330頁。共著者/大友直人、有田栄。執筆箇所/はじめに(pp.1-5)、第1章(pp.13-47)、第3章(pp.84-136)、第4章(pp.138-263)、第6章(pp.285-310)、あとがき(pp.311-314)、附録(巻末pp.10-46)。
津上智実編『C. B. デフォレスト書簡の解読(I)(1905～1919)アメリカン・ボード宣教師文書より』	共	2016.01.27	神戸女学院大学「宣教師文書」研究会	全208頁。共著者/飯謙、田辺希久子。執筆箇所/序、アメリカン・ボード宣教師文書とデフォレスト書簡(pp.14-21)。
津上智実編『神戸女学院大学音楽学部「音楽によるアウトリーチ」活動記録集』	単	2016.03.30	神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター	i+224頁。執筆箇所/「取組担当者挨拶」p.2、「『音楽によるアウトリーチ』15年の歩み」pp.3-14、「編集後記」p.224。
同上附録DVD(93分20秒)	単	同上	同上	合計120時間に及ぶ記録映像から71件の実習について、それぞれ1～10点の特徴的な場面(各場面15秒程度)を選んで編集したもの。
学術論文				
「トニック・ソルファの掛図と教本に見る明治期の音楽教育」	単	2015.06	神戸女学院大学研究所『論集』第62巻第1号(通巻174号)	pp.115-129
「アメリカン・ボード宣教師文書(ハーヴィード大学ホートン・ライブラリー所蔵)調査報告」	単	2015.12	神戸女学院大学研究所『論集』第62巻第2号(通巻175号)	pp.201-210
学会発表				
演奏会・発表会				
子どものための七タコンサート(子どものためのコンサート・シリーズ第42回)	共	2015.07.04	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院大学音楽学部。担当/企画・指導・運営。
子どものためのクリスマス・コンサート(子どものためのコンサート・シリーズ第43回)	共	2015.12.12	神戸女学院講堂	主催/神戸女学院大学音楽学部。担当/企画・指導・運営。

第6回「音で遊ぼう！子どものための音楽作りワークショップ」	共	2015.09.27	神戸女学院大学音楽館ホール	主催/神戸女学院大学音楽学部。担当/企画・指導・運営。		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
神戸女学院大学礼拝	単	2015.05.28	神戸女学院大学	「如何に語られるか～聖靈降臨節のカントータ」		
神戸女学院大学礼拝	単	2015.10.15	神戸女学院大学	「アメリカン・ボード宣教師文書、ハーヴィード大学ホートン・ライブラリー調査報告」		
その他の著作、訳書等						
記事「今後の活動」	単	2015.09.20	『アウトリーチ通信』第26号、神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター	p.7		
報告記事「子どものためのコンサート・シリーズ、クリスマス・コンサート」	単	2016.03.20	『アウトリーチ通信』第27号、神戸女学院大学音楽学部アウトリーチ・センター	pp.1-2		
報告記事「子どものための音楽作りワークショップ」	単	同上	同上	p.9		
「レクチャー・コンサート～スクエア・ピアノで聴く明治期神戸の演奏曲～」	単	2016.03	神戸女学院史料室『学院史料』第29号	pp.13-21		
「子どものための七夕コンサート」(子どものためのコンサート・シリーズ第42回)	単	2015.12.11	神戸女学院『学報』175号	p.16		
ザロモン『6つのカンツォネット』より第1曲と第4曲、歌詞対訳	単	2015.04.05	東京・春・音楽祭マラソン・コンサートvol.5古典派 第3部(東京文化会館小ホール)プログラム			
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
植民地における近代音楽の帰属意識～東アジアとオーストラリアの芸術歌曲の場合(課題番号: 15K02117)	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			分	300千円	2015年度
「宣教師文書の解読と解明～デフォレスト文書を中心～」	神戸女学院大学研究所 総合研究助成			代	1,350千円	2015年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
神戸女学院創立140周年記念 レクチャー・コンサート～スクエア・ピアノで聴く明治期神戸の演奏曲～	単	2015.10.10	神戸女学院大学エミリー・ブラウン記念館めじラウンジ	主催/神戸女学院。担当/構成・解説。		
神戸女学院大学の音楽アウトリーチ教育	単	2016.03.25	東京芸術劇場	内容/「音楽がヒラク未来、明日のワークショップを考える」でのプレゼンテーション、主催/アーツカウンシル東京(公益財団法人東京都歴史文化財団)		
公開レッスンでの指導						
コンクール等の審査						

学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2015.04-2016.03	日本学術振興会 特別研究員審査会専門委員および国際事業委員会書面審査員・書面評価員			
2015.04-2016.03	文化庁芸術祭執行委員会審査委員			
2015.04-2016.03	玉川大学教育博物館「ガスパール・カサド原智恵子関係資料整理・調査プロジェクト」委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		
2015.09.15-21	アメリカ	ハーヴアード大学ホートン・ライブラリーでの資料調査		

氏名／所属／職名

松本 薫平 MATSUMOTO Kumpei / 音楽学科 / 准教授

専門分野				
声楽				
研究課題				
オペラ、歌曲、宗教曲				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
オペラ実習、声楽Major(I), 声楽Major(II), 声楽Major(III), 声楽Major(IV), 声楽Minor(II), 声楽Minor(III), 声楽Minor(IV), 声楽Second Major(I), 伴奏実習(II), 伴奏実習(III), 伴奏実習(IV)				
担当授業科目(大学院)				
演奏芸術特論II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
松本幸三・玲子結婚50周年 金婚コンサート～ファミリーと共に～	共	2015.04.05	神戸新聞松方ホール	後援／神戸新聞文化財団・関西二期会・兵庫県音楽活動推進会議 他。共演／松本幸三、松本玲子他。曲名／ブッチーニ「トスカ」より 星は光ぬ他。
折江忠道とゆかいな仲間たち	共	2015.04.07	京都府民ホール アミティ	共演／折江忠道、三井ツヤ子、山下一史他。曲名／ジョルダーノ「アンドレア・シェニエ」より ある日、青空を眺めて他。
第5回東日本大震災 復興チャリティコンサート 2015	共	2015.05.06	ザ・シンフォニーホール	主催／関西音楽人のちから『集』実行委員会。共演／復興支援オーケストラ、復興支援合唱団、指揮／井村誠貴、牧村邦彦、高谷光信。
関西音楽人のちから『集』石巻復興のちから 在 石巻	共	2015.05.17	石巻市河北総合センター ビッグバーン アリーナ	主催／関西音楽人のちから『集』実行委員会。共演／復興支援オーケストラ、復興支援合唱団、指揮／井村誠貴、牧村邦彦、高谷光信。
オペラ「マノン・レスコー」 デ・グリュ一役	共	2015.05.24	河内長野市立文化会館 ラブリーホール	主催／公益財団法人 河内長野市文化振興財団。演出／中村敬一。ピアノ／服部容子。共演／平野雅世、片桐直樹他。
大阪交響楽団 芸術鑑賞会 堺市「文化芸術による被災地支援事業」	共	2015.06.05	宮古市民文化会館	主催／堺市・宮古市・宮古市教育委員会他。指揮／寺岡清高。管弦楽／大阪交響楽団。曲名／オペラ「カルメン」ハイライト他。
大阪交響楽団 演奏会 堺市「文化芸術による被災地支援事業」	共	2015.06.06	宮古市民文化会館	主催／堺市・宮古市・宮古市教育委員会他。指揮／寺岡清高。管弦楽／大阪交響楽団。曲名／オペラ「カルメン」ハイライト他。
関西二期会第83回オペラ「アンドレア・シェニエ」 アンドレア・シェニエ役	共	2015.06.27	吹田市文化会館第ホール メイシアター	主催／公益社団法人 関西二期会。演出／デジヤン・プロシェフ。指揮／ダニエーレ・アジマン。管弦楽／大阪交響楽団。共演／泉貴子、大谷圭介。他。
Canzone da KOBE Vol.17 <8人の男が贈る愛のメッセージ>	共	2015.08.08	神戸新聞松方ホール	主催／兵庫県音楽活動推進会議。共演／伊藤勝、糸井謙三他。曲名／彼女に告げて、恋する兵士他。

オペラ「ノルマ」 ポリオーネ役	共	2015.09.19	川西市みつかホール	主催／みつかオペラ実行委員会、(公財)川西文化・スポーツ振興財団。指揮／牧村邦彦。演出／井原広樹。管弦楽／ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団。共演／並河寿美、佐藤信子、畠奨他。		
松田優 オペラ舞台衣装デザイン画展	共	2015.09.22	兵庫県立美術館アトリエI	主催／株式会社アトリエMIC。演出／奥村啓吾。共演／並河寿美。曲目／オペラ「トスカ」「椿姫」ハイライト。		
オペラの魅力vol.24	共	2015.10.31	名古屋市芸術創造センター	主催／公益財団法人 名古屋市文化振興財団、エウロ・リリカ。指揮／A.ピエルフェデリーチ。共演／相可佐代子、基村昌代、岡本茂朗他。曲目／オペラ「カルメン」ハイライト。		
いづみホールオペラ2015 オペラ「魔笛」武士・僧侶役	共	2015.11.28	いづみホール	主催／いづみホール。指揮／河原忠之。演出／高岸未朝。管弦楽／ザ・カレッジ・オペラハウス管弦楽団。共演／砂川涼子、中井亮一、ジョン・ハオ他。		
東京藝術大学音楽学部 同声会兵庫支部音楽会	共	2015.12.01	兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院 小ホール	主催／東京藝術大学音楽学部同声会兵庫支部。共演／藤田浩恵、中塚雅敏、金澤佳代子、本家規代他。曲目／オペラ「カルメン」ハイライト。		
神戸山手女子高等学校音楽科 創立50周年記念演奏会 「メサイヤ」テノール・ソロ	共	2015.12.12	神戸文化ホール 大ホール	主催／神戸山手学園。指揮／松井隆司。共演／鬼一薰、荒田祐子、雁木悟。管弦楽／神戸山手女子高等学校音楽科管弦楽団。		
第33回明石 第九演奏会 テノールソロ	共	2015.12.20	アワーズホール・明石市立市民会館 大ホール	主催／アワーズホール。指揮／松井隆司。管弦楽／明石フィルハーモニー管弦楽団。共演／鬼一薰、荒田祐子、雁木悟。		
イタリア声楽協会 第2回コンサート	共	2015.12.25	兵庫県立芸術文化センター 神戸女学院 小ホール	主催／イタリア声楽協会。共演／片桐えみ、汐崎郁子、池田路子、大賀寿美子他。曲目／オペラ「ラ・ボエーム」ハイライト。		
21世紀の第九 テノールソロ	共	2015.12.27	ザ・シンフォニーホール	主催／ABC。指揮／ケン・シエ。管弦楽／日本センチュリー交響楽団。共演／上村智恵、福原寿美枝、萩原寛明。		
スーパーバレンタインコンサート 松本薰平&坂口裕子ジョイントリサイタル	共	2016.02.14	SAYAKAホール	主催／音楽愛好家協会「こんごう」。共演／坂口裕子、越智晴子。曲目／オペラ「リゴレット」「ラ・ボエーム」「トスカ」より他。		
オペラde神戸 オペラ「蝶々夫人」 ピンカートン役	共	2016.03.12	神戸文化ホール 大ホール	主催／神戸市、(公財)神戸市民文化振興財団、(公財)神戸市演奏協会。指揮／矢澤定明。演出／井原広樹。管弦楽／日本センチュリー交響楽団。共演／太田郁子、伊藤正、野上貴子他。		
帝国ホテル大阪 開業22周年 感謝の夕べ	共	2016.03.14	帝国ホテル大阪	主催／帝国ホテル大阪。管弦楽／関西フィルハーモニー管弦楽団。共演／畠弘美。曲目／オペラ「トゥーランドット」より誰も寝てはならぬ他。		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				

社会貢献活動								
学会役員								
就任期間	学会役員名							
公開講座								
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要				
公開レッスンでの指導								
コンクール等の審査								
コンクール審査:2015カワイうたのコンクール	共	2015.04.25	クレオ大阪南	主催／カワイ音楽コンクール委員会関西事務局。				
コンクール審査:帝塚山合唱コンクール	共	2015.06.10	SAYAKAホール	主催／帝塚山学院。				
コンクール審査:東京国際コンクール	共	2015.07.11	神戸市立灘区民ホール	主催／一般社団法人 東京国際芸術協会。				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
1999.04-現在	関西二期会・会員							
1999.04-現在	神戸音楽家協会・会員(2015.04-代表幹事)							
2009.04-現在	兵庫県音楽活動推進会議・会員							
2010.04-現在	神戸芸術文化会議・会員							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

岡田 将 OKADA Masaru / 音楽学科 / 准教授

専門分野				
ピアノ				
研究課題				
ピアノ実技と演奏法				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
ピアノMajor(I), ピアノMajor(III), ピアノMajor(IV), ピアノMinor(I), ピアノMinor(II), ピアノ重奏 I				
担当授業科目(大学院)				
演奏芸術特論 I, 演奏芸術特論 II, 器楽実技 II, 室内楽特別実習 I, 室内楽特別実習 II, 副専攻特別実習				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
ピアノ リサイタル	単	2015.04.02	福岡:あいれふホール	Janacek. 曲名/Im Nebel 他。
ピアノ リサイタル	単	2015.04.04	熊本:ひまわりホール	モーツアルト 曲名/リスト 他。
ピアノ リサイタル ベートーヴェン 5大ソナタ	単	2015.04.17	東京:浜離宮朝日ホール	曲名/月光、悲愴、田園、熱情、ワルトシュタイン。
ラフォル・ジェルネ	単	2015.05.02	東京丸の内	Janacek. 曲名/Im Nebel 他。
ベートーヴェン ピアノソナタ 全曲演奏会 第5回	単	2015.06.12	神戸新聞 松方ホール	
ピアノ リサイタル	単	2015.07.04	下関学習センター 海のホール	曲名/月光、悲愴、田園、熱情、ワルトシュタイン。
ピアノ デュオリサイタル	単	2015.08.19	福岡:あいれふホール	共演/岡原慎也。
ピアノ リサイタル	単	2015.08.29	千里ヤマハホール	Beethoven, Czerny, Liszt
ベートーヴェン ピアノソナタ 全曲演奏会 第6回	単	2015.09.11	神戸新聞 松方ホール	
園田高弘 メモリアルコンサート	共	2015.10.10	JTアフィニスホール	Beethoven
ベートーヴェン ピアノソナタ 全曲演奏会 第7回	単	2015.12.11	神戸新聞 松方ホール	
デュオリサイタル	共	2015.12.20	佐伯 南海ギャラリーホール	共演/Vc.古川展生。 Beethoven, Rachmaninoff 他。
デュオリサイタル	共	2015.12.27	下関学習センター 海のホール	共演/Vc.古川展生。 Beethoven, Rachmaninoff 他。
西宮市90周年イベント	単	2016.02.06	西宮市アミティホール	
ヴァイオリン デュオリサイタル	共	2016.02.29	東京 王子ホール	
ベートーヴェン ピアノソナタ 全曲演奏会 第8回	共	2016.03.11	神戸新聞 松方ホール	
作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				

研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
産官学連携の受給状況					
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要			
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間	学会役員名				
公開講座					
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要	
ピティナ・ピアノセミナー	単	2016.03.03	神戸		
公開レッスンでの指導					
コンクール等の審査					
飯塚新人音楽コンクール 予選	共	2015.05.03-04	飯塚コスモスコモン		
飯塚新人音楽コンクール 本選	共	2015.06.07	飯塚コスモスコモン		
ドリカム ピアノコンクール	共	2016.03.29-30	北九州市		
学外機関委員等					
就任期間	機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

氏名／所属／職名

辻井 淳 TSUJII Jun / 音楽学科 / 准教授

専門分野				
ヴァイオリン				
研究課題				
からだと楽器の一体化について、アンサンブルの極意、CD録音				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
オーケストラ(I), オーケストラ(II), オーケストラ(III), オーケストラ(IV), 弦楽器Major(I), 弦楽器Major(III), 弦楽器Major(IV), 弦楽合奏(I), 弦楽合奏(II), 弦楽合奏(III), 弦楽合奏(IV), 室内楽(I), 室内楽(II)				
担当授業科目(大学院)				
室内楽特別実習I, 室内楽特別実習II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単 共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
CD「Pizen Lasky」	共	2015.12.30	Otaken records	共演/藤井由美。Suk「Pizenn Lasky」他。
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
京都バッハゾリストン	共	2015.04.29	洛陽教会	主催/京都バッハゾリストン。共演/福永吉宏。曲名/バッハ「カンタータ」他。
アンサンブルベガ	共	2015.05.05	兵庫芸術文化センター	主催/兵庫県。共演/宮川彬良。Rossini「Sonate」他。
アンサンブルベガ	共	2015.05.06	パレア若狭	主催/福井県。共演/宮川彬良。Rossini「Sonate」他。
京都バッハゾリストン	共	2015.05.17	洛陽教会	主催/洛陽教会。共演/福永吉宏。曲名/バッハ「カンタータ」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2015.06.12	広島県立大学	主催/広島県立大学。共演/マイハートSQ。Schubert「死と乙女」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2015.06.13	くらはし音戸ホール	主催/倉橋と音楽委員会。共演/マイハートSQ。Schubert「死と乙女」他。
辻井淳ヴァイオリンリサイタル	共	2015.06.18	浜松ヤマハホール	主催/トリオブリランテ。共演/藤井由美。Suk「Pizen Lasky」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2015.07.08	広島文化学園BHGホール	主催/マイハートクラブ。共演/マイハートSQ。Schubert「死と乙女」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2015.07.09	広島県民文化	主催/マイハートクラブ。共演/マイハートSQ。Schubert「死と乙女」他。
京都バッハゾリストン	共	2015.07.20	洛陽教会	主催/京都バッハゾリストン。共演/福永吉宏。曲名/バッハ「カンタータ」他。
浜松信用金庫コンサート	共	2015.07.26	アクシティ浜松	主催/浜松市文化振興財団。共演/宮川彬良。宮川「ブラックジャック」他
Quamonett文化庁公演	共	2015.08.31 -09.04	盛岡スコーレ高校他	主催/岩手県文化振興財団。 共演/Quamonett。Dvorak「America」他。
京都バッハゾリストン	共	2015.09.06	秋篠音楽堂	主催/コーラスアンサンブル夢。共演/福永吉宏。曲名/バッハ「カンタータ」他。
浜松交響楽団特別演奏会	共	2015.08.30	アクシティ浜松	主催/浜松市文化振興財団。共演/宮川彬良。宮川「ブラックジャック」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2015.09.17	防府市アスピラート	主催/日本郵便中国支社。共演/マイハートSQ。シユーベルト「死と乙女」他。
マイハート弦楽四重奏団	共	2015.09.18	サンビーム柳井	主催/柳井地域スポーツ協議会。共演/マイハートSQ。シユーベルト「死と乙女」他。
Virutuoso Orchestra	共	2015.09.23	サントリーホール	主催/NTTデータ。共演/Sanderlink。Brahms「Symphony No.1」他。
Virutuoso Orchestra	共	2015.09.24	サントリーホール	主催/NTTデータ。共演/Sanderlink。Brahms「Symphony No.1」他。

アンサンブルベガ	共	2015.09.29	ベガホール	主催/宝塚市文化振興財団。共演/宮川彬良。Dvorak「String Quintett G」他。		
マイハートスペシャル20周年記念コンサート	共	2015.10.26	広島国際会議場	主催/中国新聞社。共演/マイハート室内orch. Sarasate「Tzigeunerweisen」他。		
大阪フィルハーモニー交響楽団特別コンサート	共	2015.11.20	ザシンフォニーホール	主催/産経新聞社。共演/北原幸男。信時潔「海道東征」他。		
大阪フィルハーモニー交響楽団特別コンサート	共	2015.11.22	ザシンフォニーホール	主催/産経新聞社。共演/北原幸男。信時潔「海道東征」他。		
辻井淳ヴィオリンリサイタル	共	2015.11.28	佐倉聖書バプテスト教会	主催/佐倉聖書バプテスト教会。共演/西澤千雅。スーク「Pizen Lasky」他。		
クラリネット五重奏	共	2015.12.06	京都大学YMCAホール	主催/楽癒会。共演/加藤京子。Mozart&Brahms「Quintett」		
辻井淳ヴィオリンリサイタル	共	2015.12.20	千里ニュータウンバプテスト教会	主催/千里ニュータウンバプテスト教会。共演/西澤千雅。スーク「Pizen Lasky」他。		
京都バッハゾリストン	共	2015.12.23	洛陽教会	主催/京都バッハゾリストン。共演/福永吉宏。曲名/バッハ「カンタータ」他。		
アンサンブルベガ	共	2016.01.03	兵庫芸術文化センター	主催/兵庫県。共演/宮川彬良。Rossini「Sonate」他。		
Virutuoso Orchestra	共	2016.01.04	兵庫芸術文化センター	主催/兵庫県。共演/大友直人。Dvorak「Cello concerto」他。		
アンサンブルベガ	共	2016.01.09	アクティブライフ井原	主催/井原市。共演/宮川彬良。Rossini「Sonate」他。		
アンサンブルベガ	共	2016.01.10	久世エスパスホール	主催/真庭エスパス文化振興財団。共演/宮川彬良。Rossini「Sonate」他。		
マイハート弦楽四重奏団	共	2016.02.07	福山リーデンローズ	主催/広島BMW。共演/マイハートSQ。シユーベルト「死と乙女」他。		
マイハート弦楽四重奏団	共	2016.02.13	広島県民文化	主催/広島BMW。共演/マイハートSQ。シユーベルト「死と乙女」他。		
マイハート弦楽四重奏団	共	2016.02.14	三次市民ホールきりり	主催/三次市民ホール事業運営委員会。共演/マイハートSQ。シユーベルト「死と乙女」他		
辻井淳ヴィオリンリサイタル	共	2016.02.21	広島聖書バプテスト教会	主催/佐倉聖書バプテスト教会。共演/西澤千雅。スーク「Pizen Lasky」他。		
浜松交響楽団定期演奏会	共	2016.03.06	アクトシティ浜松	主催/浜松市文化振興財団。共演/松岡究。Moussorgsky「ブラックジャック」他。		
京都バッハゾリストン	共	2016.03.21	いづみホール	主催/京都バッハゾリストン。共演/福永吉宏。曲名/バッハ「マタイ受難曲」。		
作曲・編曲・振付						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		

公開レッスンでの指導			
コンクール等の審査			
学外機関委員等			
就任期間		機関名・委員名・役職名	
その他社会活動上特記すべき事項			
海外での活動			
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること			
期間	国名	概要	

氏名／所属／職名

久保田 翠 KUBOTA Midori / 音楽学科 / 専任講師

専門分野							
作曲 1950-60年代を中心とするアメリカ実験音楽							
研究課題							
作曲、パフォーマンス作品の制作、図形楽譜における時間の表象について							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
D. T. M. 演習, ソルフェージュ(I), 楽曲研究(ロマン派), 作曲Minor(I), 西宮市大学交流センター科目C, 和声学(I), 和声学(II), 和声学(III), 和声学(IV)							
担当授業科目(大学院)							
創造芸術特論II							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
教材提供及び授業成果の公表	2015.12.24	和声学IV履修者	より実践的な和声学を学ぶため、学生と共同で讃美歌を編曲。Youtubeにその演奏動画を公表。				
教材提供及び授業成果の公表	2015.11.16	創造芸術特論履修者	履修学生と共同でフルクサスの歴史的作品を読解。Youtubeにその演奏動画を公表。				
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD							
学術論文 「クリスチャン・ウォルフの図形楽譜における特徴的な手法について」							
単	2015.12.20	神戸女学院大学『論集』 第62巻第2号	pp.89-110				
学会発表							
「イメージの生成を遮断する記譜の可能性について—クリスチャン・ウォルフの図形楽譜による演奏—」	単	2015.10.31 - 11.01	第7回日本音楽即興学会				
演奏会・発表会							
作曲・編曲・振付							
実験音楽とシアターのためのアンサンブル 第5回自主公演	単	2015.04.19	両国門天ホール	「密やかな声で Sotto Voce」作曲初演、及び他作曲家の作品演奏			
コロスタシアアネックス「祈りのうた」	単	2015.10.25	日本基督教団代官山教会	「星の界」「時には母のない子のように」「深い河」「You Were There」「アメイジング・グレイス」編曲作品演奏			
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
研究助成金の受給状況							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
				支給額			
				支給年度			
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項							
	年月	概要					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
学外機関委員等				
就任期間				機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名			概要

氏名／所属／職名

Xavier John LUCK / 音楽学科/ 専任講師

専門分野				
Flute Performance and Music Analysis				
研究課題				
Flute Solo, Chamber Music and Orchestral repertoire				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
オーケストラ(I), オーケストラ(II), オーケストラ(III), オーケストラ(IV), リサイタル(I), リサイタル(II), リサイタル(III), 管楽器Major(I), 管楽器Major(II), 管打合奏(I), 管打合奏(II), 管打合奏(III), 管打合奏(IV), 室内楽(I), 室内楽(II), 対話-音楽から広がる知の世界, 伴奏実習(II)				
担当授業科目(大学院)				
器楽実技I, 器楽実技II, 室内楽特別実習I, 室内楽特別実習II				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
Solo Recital Flute and Piano	共	2015.06.04	Osaka Club Recital Hall, Yoyadabashi, Osaka	Osaka Music Club. Kaeko Suzuki Piano. CPE Bach: Hamburger Sonata. Taffanel: Andante pastorale et Scherzettino Reinecke:Sonata Genin:Traviata Fantasy etc.
まちのアートステージ Joint recital	単	2015.07.25	NHK 神戸放送局	NHK Japan, Michiko Luck Flute. Masami Urabe Piano. Godard: 3 Pieces. Debussy: Suite for 2 Flutes and Piano. Japanese folk songs arr. Etc
Wiener Staatsoper, Wien, Austria	単	2015.09.12	Wiener Staatsoper	Verdi: La Traviata
Wiener Staatsoper, Wien, Austria	単	2015.09.09	Wiener Staatsoper	Verdi: La Traviata
Wiener Staatsoper, Wien, Austria	単	2015.09.10	Wiener Staatsoper	Verdi; Rigoletto
Flute Quartet Concert	単	2015.11.22	Rhiga Royal Hotel Osaka	Wada,Kiwako. Michiko Luck Flute: Fantasy on the Sound of Music. Japanese folk and popular arrangements for Flute Quartet
日本フルートフェスティバルin滋賀	共	2015.11.23	Rittou Geijutsu Bunkakaikan	Japanese Flute Society. Kaeko Suzuki Piano. Mozart: Rondo in D-Dur, Dutilleux: Sonatine for Flute and Piano, Borne: Carmen Fantasy etc.
Flute Quartet Recital	共	2016.01.16	Mima-mo Care Centre; Kishiwada	Dr Nishida, Junko. Michiko Luck, Kii Hirose, Yamakawa, Miwa
Auer and Luck Duo Recital	共	2016.01.21	Osaka Club Recital Hall, Yoyadabashi, Osaka	Osaka Music Club: J.S Bach; Trio Sonata G-Dur BWV 1039, Mozart: Opera Aria Duets, Doppler; Andante and Rondo, Mendelssohn; Summer Nights Dream Scherzo, Demerrsemann; William Tell Fantasy etc.
Living Room Artists Concert Series	共	2016.03.06	Neue Landestheatre Linz, Austria	Linz Oper; Daniel Linton-France. Hindemith Flute works, Sonata and Acht Stucke for Solo Flute
Wiener Staatsoper, Wien, Austria	単	2016.03.08	Wiener Staatsoper	Verdi; Aida
Wiener Staatsoper, Wien, Austria	単	2016.03.11	Wiener Staatsoper	Verdi; Aida
Wiener Staatsoper, Wien, Austria	単	2016.03.14	Wiener Staatsoper	Verdi; Aida

作曲・編曲・振付				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間		学会役員名		
公開講座				
講座名、講演タイトル		単 共 の別	年月	場所
公開レッスンでの指導				
コンクール等の審査				
Kansai Music Universities Orchestra Audition Competition		単	2015.06.14	Osaka Music University Hall
Sakai City Music Competition		共	2015. 09.19-20	Sakai City Hall
				Organizer: Kansai Music University Association
				Organizer: Sakai-Shi. Inamoto/Across
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

専門分野 精神医学、精神分析				
研究課題 精神分析の実践的諸問題、精神分析と文化、病院臨床における精神分析的アプローチ、関係精神分析、間主観性理論、精神分析におけるフィールド理論				
教育活動				
担当授業科目(大学) 自然と人間、心理行動科学文献講読、精神医学各論、精神医学総論、演習ⅠA、演習ⅠB、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B				
担当授業科目(大学院) 精神医学特論、臨床心理基礎実習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『心のサイエンス 精神医学の進む道』	共	2015.04.01	メジカルレビュー社	共著/武田雅俊、工藤喬 編著。第5章-2。
学術論文				
「多元的夢分析の方法に向けて」	単	2015.12	神戸女学院大学論集	pp.1-14
学会発表				
指定討論者:「記憶の曖昧な女性との心理療法過程—依存の苦痛を抱えること—」	単	2015.09.20	日本心理臨床学会第34回大会、神戸国際会議場	
教育研修セミナー講師:「アセスメントについて考える」	単	2015.10.16	日本精神分析学会第61回大会、幕張メッセ国際会議場	
司会:「一般演題:思春期青年期」	単	2015.10.17	日本精神分析学会第61回大会、幕張メッセ国際会議場	
その他の研究発表、演奏				
「精神分析における時間性についての存在的考察」	単	2015.06.03	京都大学post-graduate精神分析セミナー、京都大学吉田キャンパス	
指定討論者:「情緒的つながりを恐れる女性との心理療法」	単	2015.06.20	近畿精神・心理療法研究会、グランフロント大阪	
「分析家の主観性について」	単	2015.07.01	京都大学post-graduate精神分析セミナー、京都大学吉田キャンパス	
「情動の波について」	単	2015.07.03	神戸女学院大学人間科学部心理・行動科学科科別集会	
「外的現実と心的現実—その臨床的扱いをめぐって—」	単	2015.07.26	小寺記念精神分析研究財団主催関係精神療法セミナー、市ヶ谷TKPカンファレンスセンター	
「性格について考える～精神分析的観点から～」	単	2015.07.31	神戸女学院大学心理相談ウイーク講演会、神戸女学院大学	
「拡張された解離概念と精神分析臨床」	単	2015.11.01	KIPP対人関係精神分析セミナー、京都キャンパスプラザ	
「精神療法における治療作用—主体性と他者性を巡って—」	単	2015.11.28	和風会総会、特別講演会	
「関係精神分析における主体性と他者性について」	単	2015.11.29	日本精神分析的自己心理学協会公開セミナー、兵庫県中央労働センター	
「関係学派について」	単	2016.01.10	名古屋精神分析セミナー、名古屋市	

その他の著作、訳書等												
書評:「ポスト・コフートの精神分析システム理論——現代自己心理学から心理療法の実践的感性を学ぶ」	単	2015.04	精神分析研究									
討論:「関係性の自由と治療作用」		単	2015.07	精神分析研究								
書評:「恥と『自己愛トラウマ』——あいまいな加害者が生む病理」	単	2015.11	精神分析研究									
研究助成金の受給状況												
研究タイトル	助成金タイトル、支給元	代分の別	支給額	支給年度								
産官学連携の受給状況												
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要										
社会貢献活動												
学会役員												
就任期間	学会役員名											
2015.04-2016.03	日本心理臨床学会・学会誌編集委員											
2015.07-2016.03	日本精神神経学会・精神療法委員会											
公開講座												
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要								
コーディネーター:「事例を通してみる日本と海外の親子事情～変わるものと変わらないもの～」	単	2016.02.27	第9回臨床心理士による地域実践を考えるシンポジウム、西宮市大学交流センター									
学外機関委員等												
就任期間	機関名・委員名・役職名											
2015.04-2016.03	一般社団法人京都精神分析心理療法研究所訓練委員											
2015.04-2016.03	一般社団法人日本精神分析的自己心理学協会訓練研究所連携教員											
その他社会活動上特記すべき事項												
海外での活動												
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること												
期間	国名	概要										

氏名／所属／職名

石谷 真一 ISHITANI Shinichi / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野								
臨床心理学								
研究課題								
間主観性の観点から見た乳幼児期の自己形成、乳幼児期の発達的知見の心理療床場面への応用による面接過程の研究、発達臨床の視座から見た、環境への想像的認知と関わり								
教育活動								
担当授業科目(大学)								
発達臨床心理学、臨床心理学、臨床心理学と人間、心理学入門ゼミ、演習ⅠA、演習ⅠB、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B								
担当授業科目(大学院)								
臨床心理学特別研究Ⅰ、臨床心理学特別研究Ⅱ、臨床心理学特論、臨床心理基礎実習、臨床心理査定演習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習								
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要				
「人形遊び技法～その紹介と活用」		2015.09.05	日本遊戯療法学会第21回大会ワークショップ受講者	日本でまだなじみの薄い人形遊び技法の筆者の実践を紹介した。				
研究活動								
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD								
学術論文								
学会発表								
「人形遊び技法場面を素材にした疑似セラピープロセスの微視的分析」		単	2015.09.18	第34回日本心理臨床学会				
その他の研究発表、演奏								
その他の著作、訳書等								
研究助成金の受給状況								
研究タイトル		助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度	
産官学連携の受給状況								
その他研究活動上特記すべき事項						年月	概要	
社会貢献活動								
学会役員								
就任期間		学会役員名						
2015.04-2016.03		日本精神分析的心理療法フォーラム理事						
公開講座								
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等								
就任期間		機関名・委員名・役職名						
2015.04-2016.03		NPO法人大学院連合メンタルヘルスセンター理事						
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

小林 哲郎 KOBAYASHI Tetsuro / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野 臨床心理学				
研究課題 スクールカウンセリングの実践的研究、被害者支援、文章完成法による心理査定				
教育活動				
担当授業科目(大学) スクールカウンセリング論、心理行動科学文献講読、地域活性化総合実習、臨床心理学、演習ⅠA、演習ⅠB、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B				
担当授業科目(大学院) 人間科学合同演習、人間科学合同演習Ⅰ、人間科学合同演習Ⅱ、臨床心理学特別研究Ⅰ、臨床心理学特別研究Ⅱ、臨床心理学特論、臨床心理基礎実習、臨床心理査定演習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
日本遊戯療法学会第21回大会実行委員顧問		2015.09.04-05	主に学会員	教員、院生と共に本学で主催した。
博士論文の指導(博士号授与)		2016.03.17	岸川加奈子氏	博士号授与「風景構成法とバウムテストの比較～時代的変化による検討と「木」表現の比較～」
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
大学と地域社会の協同で地域リーダーを育てる	単	2016.03	環境活動支援情報誌「りいふ」	p.6
研究助成金の受給状況				
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要	
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所
ランチョンセミナー		単	2015.06.05	大阪ホテルオーネクテ
京都いのちの電話養成講座		単	2015.01.23	京都いのちの電話事務局
学校臨床心理士全国研修会分科会講師		単	2015.08.23	武庫川女子大学
				小学生におけるいじめの問題について。主催/日本臨床心理士会等。

学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2004.05-現在に至る	(公社)葵橋ファミリークリニック理事			
2007.08-現在に至る	京都市学校問題解決支援委員会委員			
2014.04-現在に至る	日本心理臨床学会社員(代議員)			
2015.04-現在に至る	日本臨床心理士会代議員			
その他社会活動上特記すべき事項				
2009.04-現在に至る 京都市スクールカウンセラー・スーパーバイザー				
2012.08.29-2016.03.31 京都府教育委員会福島県飯館村派遣事業スーパーバイザー				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

國吉 知子 KUNIYOSHI Tomoko / 心理・行動科学科 / 教授

専門分野			
臨床心理学、家族臨床心理学、グループワーク、音楽療法、トラウマケア			
研究課題			
調整的音楽療法の効果についての研究、親子相互交流療法(PCIT)など子育て支援についての研究、トラウマケア(EMDRやイメージ療法)についての実践的研究			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
心理学入門ゼミ、家族臨床心理学、教育心理学、臨床心理学、臨床心理学実習III(臨床中級実習)(講義を含む)、心理学入門ゼミ、演習IA、演習IB、演習IIA、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B			
担当授業科目(大学院)			
臨床心理学特別研究I、臨床心理学特別研究II、臨床心理基礎実習、臨床心理査定演習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
大学院事例検討合宿みつば会の開催と指導	2015.07.04-05	大学院生および院修了生	大学院修了生を交えた事例検討合宿の引率と指導(開催準備、運営についての実務指導も実施)。
大学院「心理相談室ウィーク」の運営と実施	2015.07.30-08.05	大学院生、地域	大学院心理相談室による無料相談と講演会および院生への指導。
親子相互交流療法(PCIT)の実施と院生教育	2015.04	大学院生、学部生、地域	西日本初のPCITを2013年に本学に導入したが、ひきつづき、PCITの正規手法による実施を行った。2015年度の筆者によるPCIT実施セッションは約50セッション。(1セッション1時間～1時間半、さらに院生へのフォロー指導を毎回1セッション1時間～2時間実施した。年間所要時間は約150時間。) さらに、院生や学部生の教育にPCITを取り入れ、子育て支援実践者育成に寄与した。
親子相互交流療法(PCIT)実践事例見学者の受け入れと院生教育	2016.02.22	大学院生	武庫川女子大学教員の本学PCIT事例実践の見学の受け入れとPCIT教育についての院生の実践体験。
日本遊戯療法学会第21回大会主催・運営を通しての学部生・院生教育	2015.09.04-05	大学院生、学部生	日本遊戯療法学会主催業務への補助的役割を通して、心理学を専攻する学部生と大学院生に学会の臨場体験を伴う実務教育を行った。
大学院生の親子相互交流療法(PCIT)実践セラピストの育成	2016	大学院生(博士後期課程)	博士後期課程の大学院生に、PCIT実践資格が取れるよう教育的支援を行った。その結果、博士後期課程大学院生1名がPCIT実施資格を取得した。取得後は、筆者とともにPCIT実践を担当させ、当該院生のPCIT実践経験の場を設定し、ライブ指導を行った。
親子相互交流療法(PCIT)の認定セラピスト資格取得	2015	大学院生、地域	PCIT認定トレーナー資格の前提となる、PCIT認定セラピスト(PCIT-International公認)を取得し(日本で4人目)、本学におけるPCIT実践者育成のための基盤整備を行った。
各種臨床心理学の学会での院生の研究発表にかかる実践指導と引率	2015	大学院生	複数の大学院生の修士論文の各種心理学会での発表のための実践的な指導と引率を積極的に行なった。
本学カウンセリングルーム(学生相談室)の事例検討会(グループスーパーバイジョン)におけるスーパーバイズ	2015.09.11 2016.03.25	カウンセリングルーム カウンセラー	本学カウンセリングルームの事例検討のためのグループスーパーバイジョンにおいて、ディレクターの立場からスーパーバイジョンを行った。
本学教職員のための学生対応ガイドブック2015の作成(監修)	2015	カウンセリングルーム、本学教職員	5年に1回作成される標記ガイドブックを今年度は、発達障害などの学生支援や具体的な事例集を入れるなど、より拡充させた形で作成し、監修、校閲を行った。

カウンセリングルーム主催による、本学教職員(一部公開)を対象とした発達障害者の就職支援のシンポジウムを開催し司会を務めた	2016.03.16	カウンセリングルーム、本学教職員	発達障害学生の支援の一環として、本学教職員を対象に、発達障害をもつ学生の就職支援についてのシンポジウムをカウンセリングルーム主催で実施し、その司会を務めた。	
カウンセリングルーム講演会「カウンセリングルームってどんなところ？ 学生のためのメンタルサポート活用術」講師	2015.04.24	本学教職員、学生	アッセンブリーの時間を利用して、カウンセリングを受けるメリットを解説するとともに、本学カウンセリングルームの活動について広く紹介し、学生への利用を促すための講演を行った。	
本学生涯教育委員会主催の春季公開講演会で講師を務めた	2015.06.13	一般、本学学生	本学生涯教育委員会主催の春季公開講座、共通テーマ「子どもとつながる」において、「内なる子ども」は知っている」と題して講演を行った。また、心理学の学生に周知し、参加を促した。	
2015年度カウンセリングルーム主催 春の特別講義で司会を務めた	2015.06.05	一般、本学教職員、本学学生	本学カウンセリングルーム主催の春の特別講義「災害にあったときの心のケア」において司会を務めた。	
2015年度カウンセリングルーム主催 ワークショップにおいて司会を務めた	2015.11.13	本学学生	本学カウンセリングルーム主催のワークショップ「和太鼓体験」において司会を務めた。	
心理相談室地域実践部アウトリーチ活動による小学校での教員研修と院生指導	2015.08.28	地域、本学院生	本学心理相談室アウトリーチ活動の一環として、地域の小学校(甲陽園小学校)教員研修講師として出講し、地域貢献を行うとともに、院生に陪席させて臨床心理士による地域実践活動の様子を体験学習させた。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
親子相互交流療法(PCIT)の適用可能性についての検討 ～PCITの教育・臨床実践への展開と地域連携による幼児教育プログラムの開発～	単	2015.03	神戸女学院大学大学院 『心理相談室紀要』第17号	(印刷中)
学会発表				
「PCIT(親子相互交流療法)を主軸とした「親をまなぶ講座」の効果～PCITと子育て支援講座との連携～」	共	2015.09.19	日本心理臨床学会第34回大会、神戸国際会議場	共同発表/○國吉知子、友竹悠香。
“PCIT Applied for a Japanese Mother and the Child with Over-Adaptation: First Case Treated with PCIT at Kobe College in Western Japan”	共	2015.10.02	PCIT International Convention 2015 (Sheraton Station Square, Pittsburgh, PA, U.S.A)	共同発表/○國吉知子、須藤春佳。
「親子相互交流療法(PCIT)～親子をはぐくむ遊戯療法～」	単	2015.09.05	日本遊戯療法学会第21回大会ワークショップ、神戸女学院大学	
「PCITにおける母親の否定的認知の改善」	単	2015.11.29	PCIT-Japan & CARE-Japan 合同研究会 2015、大正大学	
「風景構成法を通して見る家族関係」	共	2015.10.11	箱庭療法学会第29回大会、東北福祉大学	共同発表/神田有里子、國吉知子。
「描画における自己表現への抵抗感についての検討Ⅱ」	共	2015.09.18	心理臨床学会第34回大会、神戸国際会議場	共同発表/友竹悠香、國吉知子。
「女子大学生の肯定的焦点づけによる筆記療法の効果」	共	2015.09.20	心理臨床学会第34回大会、神戸国際会議場	共同発表/永井愛、國吉知子。
「遊戯療法の専門性と多様性」	共	2015.09.04	日本遊戯療法学会第21回大会公開シンポジウム、神戸女学院大学	コーディネーター。
「金品持ち出しを主訴とした中2男児との面接過程」	共	2015.09.05	日本遊戯療法学会第21回大会研究発表、神戸女学院大学	座長/平松清志、國吉知子。発表者/桜井亮平。

その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
編者:教職員のための学生対応ガイドブック 2015	共	2015.03.30	神戸女学院大学カウンセリング・ルーム	共編／吾妻壮。共著／安住伸子他。			
日本遊戯療法学会 第21回大会報告	単	2015.03.31	日本遊戯療法学会ニュースレター第34号	共著/岡昌之他。pp.11-12。			
研究助成金の受給状況							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
親子相互交流療法(PCIT)の効果についての検討	神戸女学院大学研究所	研究助成	代	支給額 130千円			
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
日本遊戯療法学会第21回大会 大会長	2014.07-2015.09	日本遊戯療法学会第21回大会 大会準備委員長(大会長)として、大会準備、運営統括、シンポジウム司会、ワークショップ講師、研究発表司会等を行った。					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						
2014.07-2015.09	日本遊戯療法学会・理事 第21回大会準備委員長						
2011.05-2017.05	日本EMDR学会常任編集委員						
2010.12-2016.03	関西学院大学人間福祉学部研究会 査読委員						
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
CIFカウンセリンググループ研究会①	単	2015.04.11	東梅田ルーム	内容/解決志向アプローチ①「リソース探求」。主催/CIFカウンセリンググループ。			
CIFカウンセリンググループ研究会②	単	2015.05.16	東梅田ルーム	内容/解決志向アプローチ②「リフレーミングについて(1)」。主催/CIFカウンセリンググループ。			
春季公開講座「こどもとつながる」	単	2015.06.13	神戸女学院大学	内容/インナーチャイルドは知っている。主催/本学生涯教育委員会。			
CIFカウンセリンググループ研究会③	単	2015.06.13	東梅田ルーム	内容/解決志向アプローチ③「リフレーミングについて(2)」。主催/CIFカウンセリンググループ。			
カウンセリングセミナー	単	2015.07.18	三室戸保育園	内容/いじめのカウンセリング。主催/京都地域福祉創生事業。			
尼崎カウンセリング講習会第4講	単	2015.09.07	尼崎市福祉厚生センター	内容/音楽療法—癒しと音楽療法(1)。主催/尼崎市、尼崎カウンセリング協会。			
尼崎カウンセリング講習会第5講	単	2015.09.14	尼崎市福祉厚生センター	内容/音楽療法—癒しと音楽療法(2)。主催/尼崎市、尼崎カウンセリング協会。			
JCM西日本リーダーシップコース	単	2015.10.13	日本クリスチヤンアカデミー関西セミナーハウス	内容/職場のメンタルヘルス。主催/全日本金属産業労働組合協議会。			
CIFカウンセリンググループ研究会④	単	2015.10.17	東梅田ルーム	内容/解決志向アプローチ③「例外を探す(1)」。主催/CIFカウンセリンググループ。			
宇治市教育相談研修会①	単	2015.11.06	宇治市役所	内容/不登校を理解するための新しい視点。主催/宇治市教育委員会 教育支援課。			
CIFカウンセリンググループ研究会⑤	単	2015.11.21	東梅田ルーム	内容/解決志向アプローチ④「例外を探す(2)」。主催/CIFカウンセリンググループ。			
CIFカウンセリンググループ研究会⑥	単	2016.01.30	東梅田ルーム	内容/解決志向アプローチ⑤「成功の責任追及(1)」。主催/CIFカウンセリンググループ。			
児童虐待専門研修(宝塚市要保護児童対策地域協議会構成員対象)	単	2016.02.24	宝塚市役所	内容/親子相互交流療法(PCIT)について。主催/宝塚市子育て支援課。			

宇治市教育相談研修会②	単	2016.02.26	宇治市役所	内容/不登校を理解するための新しい視点(2)～枠組みを変えてみよう～。主催/宇治市教育委員会 教育支援課。			
CIFカウンセリンググループ研究会⑦	単	2016.03.19	東梅田ルーム	内容/解決志向アプローチ⑥「成功の責任追及(2)」。主催/CIFカウンセリンググループ。			
甲陽園小学校 教員研修	単	2016.08.28	甲陽園小学校	内容/共感的コミュニケーションワーク。主催/甲陽園小学校。			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
2014.04~2016.03		NPO法人大学院連合メンタルヘルスセンター顧問					
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					
2015.09.29	アメリカ	PCIT International主催 Level 1 Trainer Training Program 参加 (Pittsburgh)					
2015.09.30~10.02	アメリカ	PCIT International Convention 2015 参加・発表(Pittsburgh)					
2015.12	アメリカ	PCIT認定セラピスト資格取得(PCIT-International 認定)					

専門分野						
認知科学						
研究課題						
感情のモデル化とその応用, 人間らしさの認知の構造に関する研究, 感性の情報化に関する研究						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
プログラミング演習, 情報科学演習, 情報科学基礎演習, 人工知能論, 認知科学概論, 認知情報処理, 文系のための数学入門, 心理学入門ゼミ, 演習ⅠA, 演習ⅠB, 演習ⅡA, 演習ⅡB, 卒業研究A, 卒業研究B						
担当授業科目(大学院)						
情報科学特論, 人間科学合同演習, 人間科学合同演習Ⅰ, 人間科学合同演習Ⅱ						
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要			
e-Learning システム (Moodle) の活用	2015.04-2016.01	Sc181(1), Sc285(1), BS101(2), Sc182(2), Sc289(2) 各受講者	教材の提示・学生とのコミュニケーション・小テストの実施・課題の電子的な提出に活用した。			
心理・行動科学科テーマ別プログラムの科目選定	2015.04	心理・行動科学科学生	心理・行動科学科で実施のテーマ別プログラムにおいて、テーマ「認知と情報処理の科学」の該当科目を選定した。			
WWW上の授業資料の改訂	2015.04-2016.01	Sc285(1), Sc289(2) 受講者	WWW上の授業資料の改訂を行った。			
教材用サンプルプログラムの追加・改訂	2015.04-2016.01	Sc285(1), Sc289(2) 受講者	教材用サンプルプログラムを追加・改訂した。			
卒業論文副査	2016.02	心理・行動科学科学生	卒業論文の副査を18件務めた。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					

その他社会活動上特記すべき事項
海外での活動
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること
期間　　国名　　概要

氏名／所属／職名

小林 知博 KOBAYASHI Chihiro / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野				
社会心理学				
研究課題				
潜在的・顯在的な自己観・健康行動に対する態度と健康行動との関係性に関する研究、自己呈示尺度の作成、潜在的・顯在的な自尊心と社会的適応の関係				
教育活動				
担当授業科目(大学) 社会心理学、心理行動科学実験実習、心理学入門ゼミ、演習ⅠA、演習ⅠB、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
『対人社会心理学の研究レシピ: 実験実習の基礎から研究作法まで』	共	2016.02	北大路書房	大坊郁夫(監修)、谷口淳一、金政祐司、木村昌紀、石盛真徳(編)。 担当箇所: 自己概念と自尊心(I-5章)。
学術論文				
学会発表				
Is there a direct rout from Self-evaluations (enhancement) to social adaptation?	単	2015.07	European Congress of Psychology, Invited Symposia	
認知の二重性(3)一批判的思考における二重性— 指定討論	単	2015.09	日本心理学会第79回大会公募シンポジウム	シンポジウム企画および指定討論
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
『心の中のブラインド・スポット～善良な人々に潜む非意識のバイアス～』	共	2015.09	北大路書房	著者名: Banaji, M.R., & Greenwald, A.G. 訳者名: 北村英哉、小林知博。
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
2015.08-2016.03	神戸市「少年事件に関わる研究課題を考える会」委員			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

水本 誠一 MIZUMOTO Seiichi / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野				
精神保健福祉				
研究課題				
地域コンフリクトの解消・共生				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
精神保健福祉に関する制度とサービス、精神保健福祉援助演習(基礎)、精神保健福祉援助演習(専門) I、精神保健福祉援助演習(専門) II、精神保健福祉援助実習、精神保健福祉援助実習指導 I、精神保健福祉援助実習指導 II、対話-音楽から広がる知の世界、演習 IA、演習 IB、演習 II A、演習 II B、卒業研究A、卒業研究B				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
学生ケア(家庭内暴力等)	2015.04-	学生A	家庭内暴力及び家族関係調整に関する相談と修学に向けた心のケア。	
学生ケア(広汎性発達障害)	2015.04-	学生B		
学生ケア(自殺企図)	2015.08-	学生C	自殺企図に伴う入院後の個人面談(多数回)。	
保護者相談(自殺企図)	2015.08-	保護者A	学生C保護者(保護者相談/指導)。	
保護者相談(広汎性発達障害)	2015.10-	保護者B	学生B保護者(保護者相談/指導)。	
保護者相談(広汎性発達障害)	2016.03-	保護者C・D(両親別途)	学生Xの発達障害の認知と受容に関するアドバイス。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
『音楽』(教科書／特別支援学校中学部知的障害者用)	共	継続	東京書籍	With You Smile (2012.02.10発行)
『音楽』(教科書解説／特別支援学校中学部知的障害者用)	共	継続	東京書籍	With You Smile (2012.04.10発行)
学術論文				
学会発表				
演奏会・発表会				
2015年度定期演奏会(ピアノ・キーボード)	単	2015.11.03	東灘区民センター	With You Smileほかオリジナル多数演奏(2時間30分)。 発達障害者との創作ミュージカル&器楽演奏会(生きる喜びについて)。 ★女性の生徒健康を考える会(東京)、神戸市私立幼稚園障害部会長、ロータリークラブ、ソロプチミスト会長、児童相談所ほか招待。
作曲・編曲・振付				
2015年度定期演奏会(ミュージカル)	単	2015.11.03	東灘区民センター	発達障害者との創作ミュージカル(生きる喜びについて) 振り付け及び演奏。 ★女性の生徒健康を考える会(東京)、神戸市私立幼稚園障害部会長、ロータリークラブ、ソロプチミスト会長、児童相談所ほか招待。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度

産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間		学会役員名					
公開講座							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要			
公開レッスンでの指導							
コンクール等の審査							
大阪府精神医療審査会	共	2015.04.20	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2015.05.11	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2015.06.08	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2015.06.22	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2015.07.13	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2015.07.27	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2015.08.24	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2015.08.31	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2015.09.28	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2015.10.19	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2015.11.09	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2015.11.30	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2015.12.21	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2016.01.18	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2016.02.01	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2016.02.22	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2016.03.14	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪府精神医療審査会	共	2016.03.28	大阪府こころの健康総合センター	大阪府(根拠:精神保健福祉法第12条)			
大阪市委託事業受託業者選定委員会	共	2016.02.09	大阪市役所	大阪市			
学外機関委員等							
就任期間	機関名・委員名・役職名						
2013.04~2016.03	財団法人 精神障害者社会復帰促進協会 評議員						
2002.07~2016.03	社会福祉法人 はづき福祉会 理事長						
2006.09~2016.03	大阪市障害程度区分認定審査会 委員						

2008.04-2016.03	大阪府精神医療審査会 委員
2009.10-2016.03	阪神子どもの虐待防止ネットワーク「ほっと」運営委員
2009.11-2016.03	社会福祉法人 あすなろ福祉会 理事長
2011.07-2016.03	大阪市立障害者会館等の民間移管にかかる入札参加資格審査会議 座長
2014.10-2016.03	大阪市障がい者福祉関係業務委託受託事業者選定委員

その他社会活動上特記すべき事項

1982-現在 障がい者グループへの器楽演奏指導。

1992-現在 障がい者グループのミュージカル指導(創作及び演奏)。

2015.07.18 大阪教育大学付属特別支援学校 タベの集い 発達障害者グループによる器楽演奏会及びミュージカル上演。

2015.11.03 障がい者グループによる器楽演奏会及びミュージカル上演 (うはらホール／東灘区民センター)。

2016.02.22 小学生へのグループワーク①「気持ちを伝える」 素直な気持ちを言葉にする／東灘小学校5年生(詩の作成)。

2016.03.14 小学生へのグループワーク②「笑顔をつないで」 生徒作成の詩を補作しくらす歌を作曲 クラス担任、音楽教員 らともに合唱練習 (☆3/24歌コンテスト出場)。

海外での活動

海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること

期間	国名	概要

氏名／所属／職名

鶴田 英也 TSURUTA Hidenari / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野				
臨床心理学				
研究課題	パウムのコスマロジーをめぐる研究、イメージの心理臨床、心理療法のプロセス			
教育活動				
担当授業科目(大学)	イメージの心理臨床学、臨床心理学、臨床心理学実習III(臨床中級実習)(講義を含む)、演習IA、演習IB、演習IIA、演習IIB、卒業研究A、卒業研究B			
担当授業科目(大学院)	心理療法特論、人間科学合同演習、人間科学合同演習I、人間科学合同演習II、臨床心理学特別研究I、臨床心理学特別研究II、臨床心理基礎実習、臨床心理実習、臨床心理地域実践実習			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
一泊臨床研究会「みつば会」への出席	2015.07.04-05	人間科学研究科臨床心理学分野 在学生・卒業生	心理臨床の事例検討会に出席してコメントおよび院生指導を行った。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「セラピスト」	単	2016.03.31	神戸女学院大学心理相談研究	
「中村論文へのコメント」	単	2016.03.16	常葉大学臨床心理事例研究	
学会発表				
回数制限を設けたCBTプログラムの試み(7)	共	2015.09.18	日本心理臨床学会第34回秋季大会、兵庫教育大学	共同発表/石田唯、杉岡津岐子、実光由里子、柴田由起、森本美奈子。
回数制限を設けたCBTプログラムの試み(8)	共	2015.09.18	日本心理臨床学会第34回秋季大会、兵庫教育大学	共同発表/中野志織、杉岡津岐子、実光由里子、柴田由起、森本美奈子。
回数制限を設けたCBTプログラムの試み(9)	共	2015.09.18	日本心理臨床学会第34回秋季大会、兵庫教育大学	共同発表/細川亜希、杉岡津岐子、実光由里子、柴田由起、森本美奈子。
回数制限を設けたCBTプログラムの試み(10)	共	2015.09.18	日本心理臨床学会第34回秋季大会、兵庫教育大学	共同発表/前原たま枝、杉岡津岐子、実光由里子、柴田由起、森本美奈子。
回数制限を設けたCBTプログラムの試み(11)	共	2015.09.18	日本心理臨床学会第34回秋季大会、兵庫教育大学	共同発表/宮本祐子、杉岡津岐子、実光由里子、柴田由起、森本美奈子。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				

講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

矢野 円郁 YANO Madoka / 心理・行動科学科 / 准教授

専門分野				
認知心理学				
研究課題	認知心理学的な視点にもとづく交通安全教育、子どもの貧困と発達の問題			
教育活動				
担当授業科目(大学)	地域活性化総合実習、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B			
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
地域創りリーダー養成プログラム 「地域活性化総合実習」	2015.11.28	受講生5名、NPOシンフォニーの学習支援施設に通う子供達約20名、スタッフ10名	貧困家庭の子どもを対象とした学習意欲を高めるイベント『生き物の不思議を知ろう～ミジンコ編・心理学編～』の付き添い。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
産官学連携の受給状況				
その他の研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
人間工学会東海支部 2015年研究大会・座長	2015.11.14	一般演題セッションの司会をつとめた。		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2014.05-現在	日本交通心理学会 国際交流委員会・委員			
2014.06-現在	日本交通心理学会 家庭部会・委員			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2014.04-2016.03	高槻市自転車利用環境検討委員会・委員			
2014.08-現在	JAF兵庫支部交通安全実行委員会・常任委員			
2014.07-2015.12	六甲アイランドまちのにぎわい創出実行委員会・コンサルタント			
その他社会活動上特記すべき事項				

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

備考： 2015.05–2015.08 産前・産後休暇取得及び育児休業

氏名／所属／職名	木村 昌紀 KIMURA Masanori / 心理・行動科学科 / 専任講師			
専門分野	社会心理学、特にコミュニケーションと対人関係の心理学を専門にしています。			
研究課題	対人コミュニケーションの心理メカニズムに関する研究、第三者介入による対人コミュニケーション支援に関する研究、日本人と中国人の対人コミュニケーションの比較研究			
教育活動				
担当授業科目(大学)	心理行動科学実習、心理行動科学文献講読、対人関係心理学、演習ⅠA、演習ⅠB、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B			
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
「対人社会心理学の研究レシピ」研究法の教科書を編著者として執筆	2016年2月出版	学部生・大学院生	コミュニケーションと対人関係の心理学に関する研究方法の教科書を編著者の一人として執筆・出版した。	
心理学の研究参加者募集システムの運用	2015年度	心理・行動科学科の学部生・院生	卒業論文の研究、修士論文の研究を円滑に進めるために研究参加者募集システムを運用した。	
対人関係心理学研究室のWebサイト作成と運用	2015.07-現在	心理・行動科学科の学生、心理学の研究参加者	2015年7月から、対人関係心理学研究室のWebサイトを作成した(http://m-kimura.net/)。サイトでは、研究室で学ぶ研究内容や活動内容を紹介している。また卒業研究に際して有用な学外のサイトも紹介している。これにより、ゼミ生の教育に役立てるとともに、これから専門分野を選択する学科生の検討材料にしてもらう。さらに、ゼミ生の研究参加に協力してくれた方への研究結果のフィードバック情報も今後随時掲載していく予定である。	
宮城学院女子大学からの交換留学生のアカデミックアドバイザー	2015.04-07	宮城学院女子大学からの交換留学生	宮城学院女子大学からの交換留学生の履修相談等を担当した。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
『対人社会心理学の研究レシピ—実験実習の基礎から研究作法まで—』	共	2016.02.10	北大路書房	共著／大坊郁夫(監修)、谷口淳一・金政祐司・石盛真徳(編著)他。担当頁／pp.126-130, 131-143。
学術論文				
「対人コミュニケーションの観察に基づく親密性の推論」(査読あり)	単	2015.06.25	日本心理学会「心理学研究」86巻	pp.91-101
「緊急通信の心理学—119番通報で、通報者と通信指令員はどのようにコミュニケーションを行うのか?—」	共	2016.03.31	神戸女学院大学大学院人間科学研究科「ヒューマンサイエンス」	共著／塩谷尚正。担当頁／pp.9-16。
学会発表				
“The Conscious and Behavioral Influences of Chinese Cultural Social Skills Training Programs on Japanese People: The Comparison Between Experimental and Control Group.”	共	2016.01.29	The 17th annual convention of the Society for Personality and Social Psychology, San Diego, CA, USA.	連名発表者として発表、責任発表者は毛新華
“What are the differences of discussion between Japanese and Chinese people?”	共	2015.08.20	The 11th Biennial Conference of Asian Association of Social Psychology, Cebu City, Philippines	責任発表者として発表、連名発表者は毛新華
「中国文化要素の社会的スキル・トレーニングが日本人大学生の意識と行動に与える影響—実験的アプローチによる検討—」	共	2015.10.31	日本社会心理学会第56回大会、東京女子大学	連名発表者として発表、責任発表者は毛新華

「初対面で愛想のいい遠回しな日本人、親密な友人と本音で議論する中国人—協調的な討論状況における言語コミュニケーションの日本・中国間比較—」	共	2015.10.31	日本社会心理学会第56回大会、東京女子大学	責任発表者として発表、連名発表者は毛新華		
「自尊心と安心探しが社会的動機づけに及ぼす影響」	共	2015.10.11	日本グループ・ダイナミックス学会第62回大会、奈良大学	長谷川孝治・相馬敏彦・清水健司との連名発表		
「自尊心と安心探しが社会的拒絶への対処行動に及ぼす影響」	共	2015.09.23	日本心理学会第79回大会、名古屋国際会議場	長谷川孝治・相馬敏彦・清水健司との連名発表		
「友人との共食と瘦身願望、体型が青年期の女性の摂食量に及ぼす影響」	共	2015.09.22	日本心理学会第79回大会、名古屋国際会議場	責任発表者として発表、連名発表者は山崎真理子		
「協調的なメール交換過程における顔文字の返報性規範の影響」	共	2015.06.13	日本感情心理学会第23回大会、新渡戸文化短期大学	責任発表者として発表、連名発表者は山本恭子		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
大会参加記・日本社会心理学会第56回大会	単	2015.12.21	『日本社会心理学会会報』208号、日本社会心理学会	pp.1-2		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
対人コミュニケーションの日本・中国間比較に関する実験研究	日本学術振興会学術研究助成基金助成金若手研究(B)			代	500千円	2015年度
安心さがし行動の上方・下方螺旋メカニズムを規定する関係性目標の効果	日本学術振興会学術研究助成基金助成金基盤研究(C)			分	60千円	2015年度
産官学連携の受給状況						
対人コミュニケーションにおけるメディアの役割の検証	株式会社 富士通研究所 メディア処理研究所			代	1,000千円	2015年度
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
SPSP Teacher/Scholar Travel Awardを受賞	2016.01.29	2016年1月28日～30日に北米のカリフォルニア州のサン・ディエゴで開催されたThe 17th annual convention of the Society for Personality and Social Psychologyにて、神戸学院大学 人文学部の毛新華講師との共同研究がSPSP Teacher/Scholar Travel Awardを受賞した。				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

須藤 春佳 SUDO Haruka / 心理・行動科学科 / 専任講師

専門分野 臨床心理学				
研究課題 前青年期の親友関係「チャムシップ」に関する心理臨床学的研究、児童期から思春期の友人関係(発達的変遷とその問題)、遊戯療法の実践教育と事例研究、PCIT(親子相互交流療法)の実践と研究				
教育活動 担当授業科目(大学)				
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表 青年期のバウムテストの特徴と、チャムシップ・想像の仲間体験との関連—バウムの幹先端・樹冠の状態と、印象評定を通して—				
単	2015.09.18	第34回日本心理臨床学会秋季大会での口頭発表(シンポジウムA)	大会発表論文集 p.115 (SA2-02-1)。	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等 海外文献抄録:「緘黙の心:選択性緘黙に苦しむ子どもと家族の治療を行うセラピストたち」 Maria Pozzi Monzo, Sara Micotti and Shila Rashid, Journal of Child Psychotherapy, 41(1)pp.22-40,2015				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2015.04-05 04.14/04.28/05.12	アメリカ	Dr. Brestan-Knight (Auburn University)によるPCIT遠隔スーパービジョン(国内で作業)

備考： 2015.04-2016.03 産前・産後休暇取得及び育児休業

氏名／所属／職名

出口 弘 DEGUCHI Hiroshi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
計算機工学						
研究課題						
授業支援システム、マルチメディア教材開発						
教育活動						
担当授業科目(大学) マルチメディア演習、解析学基礎、情報科学演習、情報科学基礎演習、文系のための数学入門、入門ゼミ、演習ⅡA、演習ⅡB、卒業研究A、卒業研究B						
担当授業科目(大学院) 情報科学特論						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
Sc182(2)授業用Web教材改訂		2015.07-	全学	Powerpoint VerUPに対応		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称		単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称		
著書・CD				共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
学術論文						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
本学のICT基盤～来年のシステムは...		単	2015.12.04	研究所総会研究発表		
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル		助成金タイトル、支給元		代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要			
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間		学会役員名				
公開講座						
講座名、講演タイトル		単共の別	年月	場所	概要	
学外機関委員等						
就任期間		機関名・委員名・役職名				
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

遠藤 知二 ENDO Tomoji / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野							
動物生態学							
研究課題							
海岸砂丘動物群集の保全生態的研究、管住性ハチ類の生態学研究、熱帯雨林におけるアリをモデルとするアリ形グモ群集の進化生態学研究							
教育活動							
担当授業科目(大学)							
環境保護論、生態学実習Ⅰ(講義を含む)、生態学実習Ⅱ(講義を含む)、生物の適応と進化、動物生態学、入門ゼミ、演習Ⅰ、演習Ⅱ、卒業研究							
担当授業科目(大学院)							
環境科学演習Ⅱ(A)、環境科学特別研究Ⅱ							
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要				
Moodleを利用した授業コメント・質問への回答	2015.09-2016.01	「生物の適応と進化」登録学生	毎回の授業に対して寄せられた質問やコメントに対してMoodle上に回答を掲載した。				
Honey Kocoの運営	2015.04-2016.03	Honey Kocoメンバー(学内の学生・教職員約50名)	ミツバチの世話や採蜜を通じて、相互に交流しながら、生物をとりまく環境を学び、さらにその生産物を提供する任意団体Honey Kocoを運営した。				
研究活動							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など			
著書・CD							
月刊たくさんのふしぎ『おいかげっこの生態学 キスジベッコウと草むらのオニグモたち』	共	2015.07.01	福音館書店	共著/遠藤知二(文)、岡本よしろう(絵)。40pp。			
たくさんのふしぎ傑作集『まちぼうけの生態学 アカオニグモと草むらの虫たち』	共	2015.08.01	福音館書店	共著/遠藤知二(文)、岡本よしろう(絵)。40pp。			
学術論文							
“Pattern of co-occurrence between ant-mimicking jumping spiders and sympatric ants in a Bornean tropical rainforest”	共	2016.03	The Raffles Bulletin of Zoology, 64	Authors/Hashimoto, T., Endo, T., Itioka, T., Maryati, M. pp.70-75。			
「ニュータウン開発による生息環境の断片化が管住性ハチ類オオタオビドロバチに与える影響」	共	2016.03	人と自然	共著/ 橋本佳明、遠藤知二。pp.9-20。			
学会発表							
「兵庫県宝塚市におけるシロオビヒゲクモバチDipogon sperconsus(クモバチ科、ヒゲクモバチ属)の生活史」	共	2016.03.26-29	日本昆虫学会第76回大会・第60回日本応用昆虫学会大会合同大会、大阪府立大学	共同発表/西本裕、清水晃、遠藤知二			
その他の研究発表、演奏							
その他の著作、訳書等							
エッセイ「草むらで過ごす時間のこと」	単	2015.09.02	『あのねメール通信』195号、福音館書店	単著/ 遠藤知二。			
研究助成金の受給状況							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別			
				支給額			
				支給年度			
産官学連携の受給状況							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要					
社会貢献活動							
学会役員							
就任期間	学会役員名						

公開講座								
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要				
朝日親と子の自然環境教室「昆虫や植物を観察しよう」	単	2015.07.12	神戸女学院	内容/ 自然観察とレクチャー。主催/朝日新聞社、シニア自然大学校。				
甲山・社家郷山で遊ぼう屋「里山の生きもの観察」	単	2015.08.01	コープの森・社家郷山	内容/ 昆虫調査と標本作り。主催/西宮市立甲山自然環境センター。				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2015.04-2016.03	西宮市環境計画パートナーシップ会議・副委員長							
2015.04-2016.03	生物多様性にしのみや戦略推進部会・委員							
2015.04-2016.03	兵庫県環境影響評価審議会・委員							
2015.04-2016.03	宝塚市環境審議会・委員							
2015.04-2016.03	コープの森・社家郷山整備活動推進委員会・委員							
2015.04-2016.03	兵庫県土地収用事業認定審議会・委員							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

張野 宏也 HARINO Hiroya / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野									
環境化学									
研究課題									
化学物質の環境中の動態、環境汚染物質の生物への影響評価、環境汚染物質の処理									
教育活動									
担当授業科目(大学)									
環境科学、環境科学概論、環境科学基礎実習(講義を含む)、入門ゼミ、演習Ⅰ、演習Ⅱ、卒業研究									
担当授業科目(大学院)									
環境科学演習Ⅰ(C)、環境科学演習Ⅱ(C)、環境科学特別研究Ⅰ、環境科学特別研究Ⅱ									
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要						
研究活動									
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など					
著書・CD									
学術論文									
竹炭による池の水中的有機物と窒素の除去	共	2015	神戸女学院大学論集、62(1)	共著/張野宏也、橋本優子、綾部小百合、杉原香奈子、八束絵美、山尾千晶。 pp.23-30。					
大和川における水質調査	共	2015	神戸女学院大学論集、62(2)	共著/張野宏也、村瀬美咲、三宅亜希子、津田佑未子、八束絵美、山尾千晶。 pp.16-27。					
学会発表									
神奈川県沿岸に棲息するアマモZostera marinaにおける有機スズ化合物の蓄積特性 有機スズ化合物の蓄積特性	共	2015. 06.24-26	第24回環境化学討論会、札幌コンベンションセンター	共同発表/宮本瑞紀1、張野宏也2、大地まどか。					
植物を用いたネオニコチノイド系農薬浄化の検討	共	2015. 06.24-26	第24回環境化学討論会、札幌コンベンションセンター	共同発表/八束絵美、津村沙也香、張野宏也。					
松かさ炭含有人工ビーズを用いた硝酸態窒素の吸着	共	2015. 06.24-26	第24回環境化学討論会、札幌コンベンションセンター	共同発表/松川泰子、木村文香、八束絵美、張野宏也。					
武庫川流域における有機リン化合物の汚染実態	共	2015. 06.24-26	第24回環境化学討論会、札幌コンベンションセンター	共同発表/張野宏也、武藤加奈子、八束絵美。					
底泥中における多環芳香族炭化水素類の除去	共	2016. 03.16-18	第50回水環境学会年会、アスティとくしま	共同発表/松川泰子、片山恵理、八束絵美、張野宏也。					
その他の研究発表、演奏									
その他の著作、訳書等									
研究助成金の受給状況									
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額				
水中の有機リン化合物の炭を用いた除去	人間科学部研究助成			代	800千円				
産官学連携の受給状況									
底質浄化研究	国立研究開発法人水産総合研究センター			代	320千円				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要							
社会貢献活動									
学会役員									
就任期間	学会役員名								
2015.04-2016.03	日本分析化学会近畿支部幹事								
2015.04-2016.03	日本マリンエンジニアリング学会研究委員会幹事								

公開講座								
講座名、講演タイトル	単 共 の別	年月	場所	概要				
神戸シルバーカレッジ	単	2015.12.10	しあわせの村	身の回りの化学物質と上手につきあう方法				
学外機関委員等								
就任期間	機関名・委員名・役職名							
2015.04-2016.03	豊中市環境保全審査会 委員							
2015.04-2016.03	吹田市環境影響評価審査会 委員							
2015.04-2016.03	兵庫県排出基準未設定化学物質評価検討委員会 委員							
その他社会活動上特記すべき事項								
海外での活動								
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること								
期間	国名	概要						

氏名／所属／職名

中川 徹夫 NAKAGAWA Tetsuo / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野			
理科教育, 化学教育, 物理化学			
研究課題			
マイクロスケール実験に関する教材開発・改良と授業実践, 分子性溶液内の溶質-溶媒相互作用, 物理学および化学に関するリメディアル教育			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
化学概論, 教育実習 I, 教育実習 II, 教職実践演習(中・高), 物理学概論, 物理学実習(講義を含む), 文系のための化学入門, 理科教育法 I, 理科教育法 II			
担当授業科目(大学院)			
基礎物理化学特論, 人間科学合同演習, 人間科学合同演習 I, 人間科学合同演習 II			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
教職課程に関する履修相談	2015.04-2016.01	教職課程履修者および履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職センターと連携しながら教職課程に関する履修相談を実施した.
理科教職課程について(2015年度入学者用)	2015.04	環境・バイオサイエンス学科 1年生	教職センター委員として, 理科教職科目を履修する際の注意事項をまとめた資料を作成し, 環境・バイオサイエンス学科1年生に配布した.
3年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2015.04.10	3年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 教職課程を履修するにあたっての注意事項や, 教育実習実施のための諸手続きに関して説明した.
4年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2015.04.24	4年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 教育実習実施の際の諸注意に関して, 新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した.
4年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2015.04.25	4年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 教育実習実施の際の諸注意に関して説明した. また, OG現職教員講演会での司会を担当した.
4年生対象第2回教職オリエンテーションにおけるOG現職教員の手配	2015.04.25	環境・バイオサイエンス学科 4年生教職課程履修者	本学卒業生で, 大阪市立矢田南中学校元常勤講師の山田有希氏を講師に迎え, OG現職教員講演会を実施した.
1年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2015.05.22	1年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職課程の概要および教職課程を履修するにあたっての注意事項に関して, 新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した.
2年生対象第1回教職課程オリエンテーション	2015.06.05	2年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職課程を履修するにあたっての注意事項に関して, 新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した.
理科専修教員免許取得に関する説明	2015.06.19	人間科学研究科修士教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 理科専修教員免許を取得するのに必要な履修方法について説明した.
2年生対象教職課程・介護等体験オリエンテーション	2015.11.13	2年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして, 介護等体験実施のための諸注意や, 諸手続きについて, 新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した.
1年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2015.11.27	1年生教職課程履修予定者	教職センターディレクターとして, 教職課程を履修するにあたっての注意事項, 教員免許更新制度や, 履修カルテの記入方法に関して, 新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した.
2年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2015.12.04	2年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして, 教職課程を履修するにあたっての注意事項, 教職科目履修計画や, 履修カルテの記入方法に関して, 新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した.

3年生対象第2回教職課程オリエンテーション	2015.12.11	3年生教職課程履修者	教職センターディレクターとして、教職課程を履修するにあたっての注意事項、教職科目履修計画、教員採用試験の動向や、履修カルテの記入方法について、新規にパワーポイントの原稿を作成して説明した。
文系のための化学入門	2015.04.07	主に1年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
物理学概論	2015.04.07	主に環境・バイオサイエンス 学科2年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
理科教育法I	2015.04.07	環境・バイオサイエンス学科 3年生教職課程履修者	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。次年度の教育実習に向けて高校理科の模擬授業(ミニ授業)を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。コメントシートについては、授業者ごとに集約して渡し、今後、授業を行う際の参考にするよう指導した。
基礎物理化学特論	2015.04.07	人間科学研究科博士前期課程環境科学分野1・2年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
物理学実習(講義を含む)	2015.09-2016.01	主に環境・バイオサイエンス 学科2年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。実験・実習を多く取り入れ、物理学に対する興味・関心を高めるように工夫した。実験レポートに関しては不備を指摘し、修正の後再提出させるなど、誤りの内容が分かるようなきめ細かい指導を行った。
化学概論	2015.09-2016.01	主に環境・バイオサイエンス学科1年生	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。随時問題演習を導入し、学習者の理解の定着を図った。
理科教育法 II	2015.09-2016.01	環境・バイオサイエンス学科 3年生教職課程履修者	授業で用いたパワーポイントの原稿をまとめた補助プリント(ハンドアウト)を作成し、授業開始時に配布した。次年度の教育実習に向けて中学校理科の模擬授業(ミニ授業)を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。
教育実習 I	2015.04-2016.01	環境・バイオサイエンス学科 4年生教職課程履修者	中学校又は中学校・高等学校理科教員免許を取得するための教育実習に関する指導を実施した(事前事後指導を含む)。具体的には、事前指導、実習校への訪問、事後指導、実習ノートのコメント、評価等である。
教育実習 II	2015.04-2016.01	環境・バイオサイエンス学科 4年生教職課程履修者	高等学校理科教員免許を取得するための教育実習に関する指導を実施した(事前事後指導を含む)。具体的には、事前指導、実習校への訪問、事後指導、実習ノートのコメント、評価等である。
教職実践演習	2015.11-2016.01	環境・バイオサイエンス学科 4年生	教員としての資質が定着していることの確認のため、模擬授業やグループ討議を実施した。模擬授業の学習指導案・板書計画を集約した冊子や、模擬授業コメントシートを配布した。コメントシートについては、授業者ごとに集約して渡し、今後、授業を行う際の参考にするよう指導した。

理科教職課程講演会第1回 「中学校・高等学校教員採用試験を受験するにあたっての心構えと理科を教える楽しさ」	2015.10.20	環境・バイオサイエンス学科 教職課程履修者	兵庫県立西宮高等学校教諭宮澤雄大氏(理科・化学)を講師に迎え、理科教職講演会を実施した。	
理科教職課程講演会第2回 「マレーシア政府派遣留学生の指導に関する研修報告」	2015.11.17	環境・バイオサイエンス学科 教職課程履修者	兵庫県立西宮高等学校主幹教諭植松啓氏(理科・化学)を講師に迎え、理科教職講演会を実施した。	
教職課程認定大学実施視察への対応	2015. 07.13-11.04	教員・職員	文部科学省による教職課程実施視察が2015年11月4日に実施された。そのため、教職センター委員の教員や教務課樋口氏と協力して、事前に提出すべき調査票の作成や点検、シラバスの確認等、周到な準備を行い対応した。	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共 の別	発行又は 発表の 年月	発行所、発表雑誌等又は 発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
「高校生物における生態学実験指導法の開発と改良—活動教材を用いた捕食者-被食者相互作用の理解ー」	共	2015.06.20	神戸女学院大学研究所 『神戸女学院大学論集』 第62巻第1号	共著/大西伸弥、中川徹夫。pp.75-83。
「ウェルプレートを活用した酵素反応の教材開発と授業実践」	共	2015.12.20	神戸女学院大学研究所 『神戸女学院大学論集』 第62巻第2号	共著/宮田理恵、中川徹夫。pp.153-161。
「二成分系水溶液の希釀に伴う体積変化に関する考察(5)—臭化ナトリウム水溶液および臭化カリウム水溶液—」	単	2016.03.31	神戸女学院大学大学院 人間科学研究科 『ヒューマンサイエンス』第 19号	単著/中川徹夫。pp.1-8。
学会発表				
「液体の混合に伴う体積変化に関する授業実践—計算とマイクロスケール実験ー」	共	2015.06.13	第17回近畿地区化学教育研究発表会、大阪教育大学天王寺キャンパス	共同発表/中川徹夫、中澤克行。
「兵庫県立神戸高等学校におけるルシャトリエの原理に関するマイクロスケール実験の授業実践」	共	2015.06.13	第17回近畿地区化学教育研究発表会、大阪教育大学天王寺キャンパス	共同発表/前川奈央、中澤克行、小田あすか、中川徹夫。
「マレーシア政府派遣留学生に対する予備教育での実践報告—マイクロスケール実験の導入ー」	共	2015.06.13	第17回近畿地区化学教育研究発表会、大阪教育大学天王寺キャンパス	共同発表/植松啓、中川徹夫。
「液体混合時の体積変化に関する教材開発と授業実践—エタノール-水系およびベンゼン-シクロヘキサン系ー」	共	2015. 08.01-02	日本理科教育学会第65回全国大会、京都教育大学	共同発表/中川徹夫、中澤克行。
「物理学実習の授業における液体の混合に伴う体積変化に関する授業実践	単	2015. 08.08-09	2015年度に本物理教育学会年会第32回物理教育研究大会、九州大学伊都キャンパス	単独発表/中川徹夫。
「ブドウの果皮とセルプレートを用いた小学校理科「酸とアルカリ」のマイクロスケール実験教材の開発と授業実践」	単	2015. 10.10-11	日本教材学会第27回研究発表大会、東京学芸大学	単独発表/中川徹夫。
「青少年のための科学の祭典(神戸会場大会)2015におけるマイクロスケール実験の実践—水溶液の酸性、中性、アルカリ性の分類ー」	単	2016. 03.24-27	日本化学会第96春季年会、同志社大学京田辺キャンパス	単独発表/中川徹夫。
“Microscale experiment for elementary school science using grape peel as natural acid-base indicator”	単	2015. 07.29-31	Sixth Network for Inter-Asian Chemistry Educators, National Museum of Emerging Science and Innovation, Tokyo, Japan	単独発表/中川徹夫。

“Microscale experiment for elementary school science using anthocyanin fro grape pee”	単	2015.12.15-20	2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies, Hawaii Convention Center, Honolulu, Hawaii, USA	単独発表/中川徹夫。		
“Microscale experiments on various physicochemical properties of aqueous solutions for high school chemistr”	単	2015.12.15-20	2015 International Chemical Congress of Pacific Basin Societies, Hawaii Convention Center, Honolulu, Hawaii, USA	単独発表/中川徹夫。		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
実験解説:「ぶどうの皮で、水溶液を分類しよう」	単	2015.07.03	『青少年のための科学の祭典2015 実験解説集』, 青少年のための科学の祭典・神戸会場実行委員会他	単著/中川徹夫。p.265。		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
持続可能な開発のための教育を推進させるマイクロスケール実験教材の開発と改良	日本学術振興会学術研究助成基金助成金基盤研究(C)			代	700千円	2015年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2015.04-2016.03	兵庫県教員免許更新講習連絡協議会・委員					
その他社会活動上特記すべき事項						
2015.04-現在 マイクロスケール実験に関する指導助言(中学校・高等学校理科教員対象, 随時).						
2015.04-現在 理科教育に関する指導助言(中学校・高等学校理科教員対象, 随時).						
2015.04-現在 科研費の研究協力者に対する情報提供(科研費の研究協力者に対して, 学会や研究会等に関する情報を, 電子メールで配信した).						
2015.04-2016.03 理科教育に関する普及活動(実験マニュアル「マイクロスケール実験シート」を学会会場, オープンキャンパス等で配布した).						
2015.08.22 2015年度第2回サイエンス体験「さまざまな電池を, マイクロスケール実験で作ってみよう!」, 神戸女学院大学.						
2015.09.05-06 青少年のための科学の祭典・神戸会場大会2015に出典「ぶどうの皮で、水溶液を分類しよう」, バンドー神戸青少年科学館.						
2015.11.26 平成27年度神戸高校SSH特別講義「植物色素アントシアニンを用いたマイクロスケール実験により, 種々の水溶液の液性を識別しよう」, 兵庫県立神戸高等学校.						
2016.01.18 兵庫県立東灘高等学校特別授業「植物色素アントシアニンを用いたマイクロスケール実験により, 種々の水溶液の液性を識別しよう」, 兵庫県立東灘高等学校.						
2016.03.21 オープンキャンパス模擬授業「マイクロスケール実験で電池をつくり, その原理を理解しよう」, 神戸女学院大学.						
2016.03.21 理学館体験, 「環境・バイオサイエンス学科の紹介と施設見学」, 神戸女学院大学.						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

西田 昌司 NISHIDA Masashi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
健康医学						
研究課題						
細胞のストレス応答、動脈硬化						
教育活動						
担当授業科目(大学) バイオサイエンス基礎実習(講義を含む)、健康医学、人体の構造と機能、生命の科学実習(講義を含む)、病気の細胞生物学、演習I、演習II、卒業研究						
担当授業科目(大学院) 健康科学演習II、健康科学特別研究II、細胞生物学特論、専門領域通訳特論(自然科学)II、人間科学合同演習、人間科学合同演習I、人間科学合同演習II						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
学術論文 「温熱負荷による日光老化の予防 -熱ショック蛋白質(HSP70)は、皮膚線維芽細胞のH2O2障害を軽減するか-」						
学会発表						
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
細胞外基質コラーゲンが線維芽細胞に及ぼす効果の検討	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	300千円	2015年度
プロリルヒドロキシプロリンは、線維芽細胞の計画的細胞死アポトーシスを予防するか。	人間科学部教育・研究助成			代	800千円	2015年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
2015.04-2016.03	全国大学保健管理協会評議員					
その他社会活動上特記すべき事項						

海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

専門分野				
植物生態学				
研究課題				
東播磨における禿げ山の植生学的研究、日本の植生帯の研究、ブナ科樹木の生態				
教育活動				
担当授業科目(大学)				
自然と人間、自然観察入門、植物生態学、生態学実習Ⅰ(講義を含む)、生態学実習Ⅱ(講義を含む)、地球生物圏の科学、演習Ⅰ、演習Ⅱ、卒業研究				
担当授業科目(大学院)				
植物生態学特論				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
カラス対策ポスターの作成	2015.12	ゼミ学生	カラス被害対策啓発ポスターの作成指導	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
「アベマキの自然生育立地に関する研究(予報)」	共	2015.10.11	植生学会第20回大会、高知大学	共同発表/野崎玲児、瀧谷理沙、二葉清香、前田有香子。
「神戸女学院の自然－武庫川下流域における自然の遷り変わりー」	単	2015.08	武庫川市民学会第5回セミナー、武庫川流域圏における人と野生生物との関係を考える	
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他の研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2015.04-2016.03	関西自然保護機構・運営委員			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2015.04-2016.03	西宮市大学交流協議会市民対象講座委員会委員長			
その他社会活動上特記すべき事項				
2015.05.20, 07.08, 11.11, 2016.02.17 西宮市立甲東小学校3年生自然にふれあう体験型環境学習「調べよう甲東の自然」全4回講師				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

塩見 尚史 SHIOMI Naofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
応用生命科学						
研究課題						
微生物を利用したバイオレメディエーション、メタボリックシンドロームの機構とその予防、細胞の分化とその利用、細胞の老化機構の解析と若返り物質の探索						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む)、バイオテクノロジー概論、応用微生物学、食品環境学、微生物学実習(講義を含む)、入門ゼミ、演習Ⅰ、演習Ⅱ、卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項		年月	対象者	概要		
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など		
著書・CD						
Advances in bioremediation of wastewater and polluted soil	単	2015.09	INTECHOPEN.COM	編者/塩見尚史。		
An assessment of the causes of lead pollution and the efficiency of bioremediation by plants and microorganisms (Advances in bioremediation of wastewater and polluted soil chapter 11)	単	2015.09	INTECHOPEN.COM	著者/塩見尚史。 pp.247-274。		
学術論文						
学会発表						
テロメア長が細胞の若返りに及ぼす影響	共	2015.10.25-28	第67回(2015年)日本生物工学会大会 鹿児島城山観光ホテル	共同発表/塩見尚史、渡邊桂子。		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
細胞の老化を抑制する化合物の探索及び老化防止のメカニズムの解明	人間科学部教育・研究助成			代	800千円	2015年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
模擬授業 食べてやせるダイエット	単	2015.07.08	川西緑台	分野別模擬授業。主催/川西緑台高校。		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					

その他社会活動上特記すべき事項
海外での活動
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること
期間　　国名　　概要

氏名／所属／職名

高岡 素子 TAKAOKA Motoko / 環境・バイオサイエンス学科 / 教授

専門分野						
食品科学						
研究課題						
教室内環境がアレルギーと喘息に対する影響、アミノ酸に対する身体の応答性について、抗不安作用をもつ食品の探索、発酵食品の機能性						
教育活動						
担当授業科目(大学)						
バイオサイエンス基礎実習(講義を含む)、細胞生物学概論、食品学、食品学基礎実習(講義を含む)、地域活性化総合実習、入門ゼミ、演習I、演習II、卒業研究						
担当授業科目(大学院)						
その他教育活動上特記すべき事項						
食べ物と健康(新版)	年月	対象者	概要			
食べ物と健康(新版)	2016.03	学生	食品学教科書			
地域創りリーダー養成プログラム、地域活性化総合実習	2015.04-2016.03	学生	イベントへのアドバイスと参加。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など		
著書・CD						
『食べ物と健康(新版)』(教科書)	共	2016.03	八千代出版	編者		
学術論文						
“Sick Building Syndrome Among Junior High School Students in Japan in Relation to the Home and School Environment”(査読あり)	共	2015.06.11	Global Journal of Health Science; Vol. 8, No. 2; 165-177.	共著/Motoko Takaoka, Kyoko Suzuki, Dan Norback .		
“Digestive functional symptoms among ground employees in an Airline Company”(査読あり)	共	2016.03.11	Global Journal of Health Science; Vol. 8, No. 2; 165-177.	共著/Motoko Takaoka, Torsten Lindgren, Håkan Lundgren & Dan Norbäck.		
学会発表						
“Study on the effect of an amino acids-containing beverage on psychological stress reduction in healthy adult women”	共	2015.05.14-18	12th Asian Congress of Nutrition (ACN2015)	Motoko Takaoka, K.Suzuki, M.Ootani, T.Taizo, S.Tetzui, M.Ooe.		
“Associations between fractional exhaled nitric oxide (FeNO), asthma, respiratory symptoms and self-reported allergies in female university students in Kobe, Japan”	共	2015.09.26-30	European Respiratory symposium (ERS2015)	Motoko Takaoka, Kyoko Suzuki, Dan Norbäck		
“Development of systems for measuring and analyzing electrocardiogram and heart rate variability using a system development software” 12th Asian Congress of Nutrition (ACN2015).Yokohama.	共	2015.05.14-18	12th Asian Congress of Nutrition (ACN2015)	Y.Okita, K.Obara, K.Ishihara, Y.Taira, M.Takaoka, M.Kimura, T.Sugiura, H.Nakamura .		
“Change in nutritional elements and taste ingredients associated with the boiling time of “Kandara jiru””	共	2015.05.14-18	12th Asian Congress of Nutrition (ACN2015)	Azumi Yamagishi, Takaharu Kozakai, Motoko Takaoka, Asako Tamura.		
その他の研究発表、演奏						
女性学連続セミナー	単	2015.05.29	神戸女学院大学	「理系女子の生きやすさ、生きにくさ」		
高校出張講義	単	2015.04.17	県立西宮高校	「研究入門講座」		
夢ナビライブ(高校生対象)	単	2015.06.20	インテックス大阪	「美と健康を支える研究とは」		
その他の著作、訳書等						
「理系女子の生きやすさ生きにくさ」	単	2015.03	「女性学評論」30号			
「美容式 アミノ酸ゼリー 完成」	単	2015.07.03	「学報」No174.			
「地域創りリーダープログラム 食堂メニュー提供について」	単	2016.03.11	「学報」No176.			
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
甘酒の機能性について	人間科学部教育・研究助成			代	600千円	2015年度

産官学連携の受給状況					
発酵野菜・多穀麹配合食品摂取による体調と肌への効果		小林製薬株式会社		代	670千円
アミノ酸混合物の体調と肌に対する影響		DAC株式会社		代	1,000千円
その他研究活動上特記すべき事項		年月	概要		
社会貢献活動					
学会役員					
就任期間		学会役員名			
公開講座					
講座名、講演タイトル		単共 の別	年月	場所	概要
神戸婦人大学		単	2015.06.13	神戸婦人会館	内容/和食の魅力と栄養学。主催/神戸市。
学外機関委員等					
就任期間		機関名・委員名・役職名			
2015.04-2016.03		神戸大学食資源センター共同利用推進委員会 理事			
その他社会活動上特記すべき事項					
海外での活動					
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること					
期間	国名	概要			

専門分野				
食品分子機能科学				
研究課題				
食品成分の抗酸化性新評価法の開発、鶏肉消化物中のACE阻害物質の探索、動物細胞を用いた抗酸化性の評価法				
教育活動				
担当授業科目(大学) Current Issues in Japan, バイオサイエンス基礎実習(講義を含む), 栄養生化学, 自然と人間, 食品機能解析実習(講義を含む), 食品分子機能科学, 生物反応速度論, 演習 I, 演習 II, 卒業研究				
担当授業科目(大学院) 健康科学演習 I, 健康科学特別研究 I				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
サイエンスキャンプの企画と実施	2016.03.23-24	和歌山信愛、プール学院 高校の理系進学希望2年 生	1泊2日の実験講座を張野教授と実施した	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
学会発表				
鶏肉のペプシン消化物からの抗酸化性ペプチドの単離(神戸女学院大)	共	2015.08.10-11	日本食品工学会第16回(2015年度)年次大会、広島市立大学	共同発表/深田陽子、松井理子、池本成美、寺嶋正明。
鶏肉由来抗酸化性ペプチドの特性	共	2015.09.09-11	化学工学会 第47回秋季大会、北海道大学	共同発表/深田陽子、松井理子、原若菜、永井久美子、村上優希、鷲尾七海、池本成美、寺嶋正明。
その他の研究発表、演奏				
その他の著作、訳書等				
研究助成金の受給状況				
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別
				支給額
				支給年度
産官学連携の受給状況				
その他の研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2015.04-2016.03	化学工学バイオ部会役員			
2015.04-2016.03	日本食品工学会・評議員・国際交流委員会委員長			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
2015.04-2016.03	(財)ひょうご科学技術協会 研究助成審査会委員			
2015.04-2016.03	文科省大学設置・学校法人審議会専門委員(大学設置分科会)委員			
2015.04-2016.03	大阪教育大学附属高校池田校舎学校評議員			

その他社会活動上特記すべき事項
海外での活動
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること
期間　　国名　　概要

氏名／所属／職名

三宅 志穂 MIYAKE Shihō / 環境・バイオサイエンス学科 / 准教授

専門分野					
環境社会学、科学教育					
研究課題					
環境理解を促進する地域コミュニティの形成と発展プロセス、持続可能な社会構築に向けた科学リテラシー教育の展開					
教育活動					
担当授業科目(大学)					
プレゼンテーション演習、外国書講読、環境社会学、国際社会環境論、地域活性化総合実習、理科教育法Ⅲ、演習Ⅰ、演習Ⅱ、卒業研究					
担当授業科目(大学院)					
環境社会学特論					
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		
2015年度ベストティーチャー	2015年度				
研究活動					
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など	
著書・CD					
学術論文					
日本科学教育学会研究会研究報告(査読無し)	共	2015.12	日本科学教育学会30(3)	共著/加藤瑠理、奥田留那、福光真理奈、小林美緒、三宅志穂。pp.95-100。	
“What is the primary focus for young female adults when choosing outstanding science picture books?”(査読有り)	共	2016.03	e-book of ESERA(European Science Education Research Association) 2015–Strand12	共著/Miyake, S., & Nogami, T. pp.1832-1837。	
学会発表					
すぐれた科学絵本とは何か?—女子大学生の視点からの検討—	単	2015.08.01-02	日本理科教育学会第65回全国大会、京都教育大学		
“Japanese Female Students’ Concepts of Sustainable Development”	単	2015.07.01-03	2015 Annual Conference of Australasian Science Education Research Association, The University of Western Australia, Perth		
“Exploring ‘Flavour’ to Promote Science to Indifferent/Negative Public”	単	2015.10.15-18	The Fourth International Conference of East-Asian Association for Science Education, Beijing Normal University, China		
デンマーク・コペンハーゲン大学における科学系PhD生のキャリア支援形成	単	2015.08.21-23	日本科学教育学会年会、山形大学		
その他の研究発表、演奏					
学科別集会	単	2015.12.04	神戸女学院大学	講演タイトル「サイエンスコミュニケーション－人がつなぐ、科学と社会－」	
クリスマス礼拝環境・バイオサイエンス学科担当	共	2015.12.15	神戸女学院大学	三宅ゼミ・高岡ゼミ合同ハンドベル演奏	
その他の著作、訳書等					
地域創りリーダー養成プログラム(副専攻) 報告	単	2015.12.11	学報、No.175、神戸女学院学報委員会	p.17	
研究助成金の受給状況					
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額
科学リテラシー教育の応用によるグローバルシティズンシップ育成モデルの実証的研究	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(C)			代	1,000千円
					2015年度(2018年度までの予定)

科学的素養醸成のコミュニケーション・メディアとしての科学絵本教育モデルの開発	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(A)	分	500千円	2015年度 (2012年度から)
産官学連携の受給状況				
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要		
社会貢献活動				
学会役員				
就任期間	学会役員名			
2015.04-2016.03	日本理科教育学会編集事務局			
2015.07-2016.06	日本科学教育学会編集委員会委員			
2015.07-2016.06	日本科学教育学会理事			
2015.07-2016.06	日本科学教育学会選挙管理委員会委員(代議員選挙委員長)			
公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

横田 弘文 YOKOTA Hirofumi / 環境・バイオサイエンス学科 / 准教授

専門分野									
生態毒性学									
研究課題									
化学物質の環境生物に対する毒性影響、野生メダカの保護・育成に関する研究									
教育活動									
担当授業科目(大学)									
環境科学概論、環境科学基礎実習(講義を含む)、生態毒性学、地域活性化総合実習、地域活性化論、演習Ⅰ、演習Ⅱ、卒業研究									
担当授業科目(大学院)									
環境分子生物学特論、環境科学演習Ⅰ(E)、環境科学演習Ⅱ(E)、環境科学特別研究Ⅰ、環境科学特別研究Ⅱ									
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要						
アドバンストプログラムでの講義	2015.05.29	プログラム参加者	身の回りの商品がもたらす新たな環境汚染として、電子機器類から溶出する貴金属汚染や太平洋に滞留するプラスチックゴミに関する最新の知見を紹介した。						
研究活動									
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など					
著書・CD									
学術論文									
“Assessment of In Vitro Antiovulatory Activities of Nonsteroidal Anti-Inflammatory Drugs and Comparison with In Vivo Reproductive Toxicities of Medaka (Oryzias latipes)” (査読あり)	共	2015.07	Environmental Toxicology	共著/Hirofumi Yokota, Sayaka Eguchi, Saki Hasegawa, Kana Okada, Fumiko Yamamoto, Ayaka Sunagawa, Marie Tanaka, Rika Yamamoto, Eiko Nakano.					
学会発表									
「ジクロフェナク曝露により誘発される魚類の下顎欠損に関する研究」	共	2015.09.02-03	第21回日本環境毒性学会研究発表会	共同発表/鈴木とも子、鶴田幸成、中野瑛子、横田弘文。					
「ジクロフェナク曝露による魚類の下顎欠損に関するメダカとゼブラフィッシュの感受性の比較」	共	2016.03.16-18	第50回日本水環境学会年会、徳島大学	共同発表/鈴木とも子、鶴田幸成、江口さやか、中野瑛子、横田弘文。					
その他の研究発表、演奏									
研究所総合研究助成 研究成果発表会	共	2015.05.12	神戸女学院大学	演題/環境ストレスの生物作用に関する集学的研究 - 蛍光色素を用いた細胞・組織レベルでのストレス応答の解析 - 1. 環境汚染物質が性成熟に及ぼす影響					
その他の著作、訳書等									
研究助成金の受給状況									
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度			
解熱鎮痛剤ジクロフェナクによる魚類の下顎欠損に関する研究	神戸女学院大学研究所 研究助成			代	300千円	2015年度			
解熱鎮痛剤ジクロフェナクに曝露されたメダカに誘発する下顎欠損に関する研究	人間科学部教育・研究助成			代	600千円	2015年度			
産官学連携の受給状況									
その他研究活動上特記すべき事項									
第21回日本環境毒性学会研究発表会におけるゼミ生の若手奨励賞受賞	2015.09	2015年9月2日、3日に開催された「第21回日本環境毒性学会研究発表会」において、人間科学研究科の鈴木氏が優秀な研究発表を行なった35歳未満の若手研究者に贈られる若手奨励賞を受賞した。							
社会貢献活動									
学会役員									
就任期間	学会役員名								

公開講座							
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要			
学外機関委員等							
就任期間		機関名・委員名・役職名					
2015.04-2016.03		化審法審査支援等検討会委員					
2015.04-2016.03		西宮市環境審議会委員・保護樹木専門部会長					
2015.04-2016.03		国庫助成に関する教授私立大学会関西連絡協議会					
その他社会活動上特記すべき事項							
海外での活動							
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること							
期間	国名	概要					

氏名／所属／職名	川越 栄子 KAWAGOE Eiko / 共通英語教育研究センター / 教授																																																
専門分野																																																	
英語教育(専門英語教育) 時事英語研究																																																	
研究課題																																																	
専門英語教育(音楽・心理・環境バイオ・医学等)																																																	
教育活動																																																	
担当授業科目(大学)																																																	
English for International Communication(I), English for International Communication(II), English in Practice(I), English in Practice(II), English Workshop, Reading and Writing English																																																	
担当授業科目(大学院)																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th>対象者</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>フィードバックミーティング</td> <td>2015.07</td> <td>非常勤講師</td> <td colspan="2">今年度から始まった2年生科目担当の非常勤講師とフィードバックミーティングを持ち意見交換をした。</td> </tr> <tr> <td>英検対策講座</td> <td>2015.07</td> <td>全学科全学年学生、職員</td> <td colspan="2">2級・準1級の筆記試験・リスニング・面接の勉強の方法・合格へのコツをわかりやすく解説した。</td> </tr> <tr> <td>「TOEICに役立つ効果的英語トレーニング ～カリスマ英語講師による特別講演会～」 企画・実施</td> <td>2015.10</td> <td>全学科全学年学生</td> <td colspan="2">TVラジオ出演多数の千田潤一氏の講演会を企画・実施し約200名の学生が受講した。受講後のアンケートでは、ほとんどの学生がTOEICスコアアップへのモチベーションがあがっていた。</td> </tr> <tr> <td>TOEIC SW企画</td> <td>2015.11</td> <td>全学科全学年学生</td> <td colspan="2">TOEIC SWを本学で初めて企画・実施した。当テストを受験した学生が、基準のスコアを達成し、ISU四大陸フィギュアスケート選手権2016(台北で2016年2月開催)の国際ボランティアに申し込み全国の6名の1人に選別された。</td> </tr> <tr> <td>スピーチコンテスト企画・実施</td> <td>2016.01</td> <td>全学科全学年学生</td> <td colspan="2">2015.11にオーディションを行い10名選び、本学初のスピーチコンテストを実施し、Gold, Silver, Bronze賞、入賞受賞者を決定した。</td> </tr> <tr> <td>2018年問題検討WG</td> <td>2015.04-2016.03</td> <td>大学</td> <td colspan="2">WGメンバーとして2018年問題を1年間検討した。</td> </tr> <tr> <td>英語非常勤講師懇親会</td> <td>2016.02</td> <td>英語非常勤講師</td> <td colspan="2">非常勤講師にTOEICスコアが大きく伸びたことを報告し、来年度の授業に生かすために、意見交換をした。</td> </tr> <tr> <td>大阪大学非常勤講師</td> <td>2015.04-2016.03</td> <td>学生</td> <td colspan="2">「実践英語」「専門英語基礎」を担当した。</td> </tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		フィードバックミーティング	2015.07	非常勤講師	今年度から始まった2年生科目担当の非常勤講師とフィードバックミーティングを持ち意見交換をした。		英検対策講座	2015.07	全学科全学年学生、職員	2級・準1級の筆記試験・リスニング・面接の勉強の方法・合格へのコツをわかりやすく解説した。		「TOEICに役立つ効果的英語トレーニング ～カリスマ英語講師による特別講演会～」 企画・実施	2015.10	全学科全学年学生	TVラジオ出演多数の千田潤一氏の講演会を企画・実施し約200名の学生が受講した。受講後のアンケートでは、ほとんどの学生がTOEICスコアアップへのモチベーションがあがっていた。		TOEIC SW企画	2015.11	全学科全学年学生	TOEIC SWを本学で初めて企画・実施した。当テストを受験した学生が、基準のスコアを達成し、ISU四大陸フィギュアスケート選手権2016(台北で2016年2月開催)の国際ボランティアに申し込み全国の6名の1人に選別された。		スピーチコンテスト企画・実施	2016.01	全学科全学年学生	2015.11にオーディションを行い10名選び、本学初のスピーチコンテストを実施し、Gold, Silver, Bronze賞、入賞受賞者を決定した。		2018年問題検討WG	2015.04-2016.03	大学	WGメンバーとして2018年問題を1年間検討した。		英語非常勤講師懇親会	2016.02	英語非常勤講師	非常勤講師にTOEICスコアが大きく伸びたことを報告し、来年度の授業に生かすために、意見交換をした。		大阪大学非常勤講師	2015.04-2016.03	学生	「実践英語」「専門英語基礎」を担当した。	
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要																																														
フィードバックミーティング	2015.07	非常勤講師	今年度から始まった2年生科目担当の非常勤講師とフィードバックミーティングを持ち意見交換をした。																																														
英検対策講座	2015.07	全学科全学年学生、職員	2級・準1級の筆記試験・リスニング・面接の勉強の方法・合格へのコツをわかりやすく解説した。																																														
「TOEICに役立つ効果的英語トレーニング ～カリスマ英語講師による特別講演会～」 企画・実施	2015.10	全学科全学年学生	TVラジオ出演多数の千田潤一氏の講演会を企画・実施し約200名の学生が受講した。受講後のアンケートでは、ほとんどの学生がTOEICスコアアップへのモチベーションがあがっていた。																																														
TOEIC SW企画	2015.11	全学科全学年学生	TOEIC SWを本学で初めて企画・実施した。当テストを受験した学生が、基準のスコアを達成し、ISU四大陸フィギュアスケート選手権2016(台北で2016年2月開催)の国際ボランティアに申し込み全国の6名の1人に選別された。																																														
スピーチコンテスト企画・実施	2016.01	全学科全学年学生	2015.11にオーディションを行い10名選び、本学初のスピーチコンテストを実施し、Gold, Silver, Bronze賞、入賞受賞者を決定した。																																														
2018年問題検討WG	2015.04-2016.03	大学	WGメンバーとして2018年問題を1年間検討した。																																														
英語非常勤講師懇親会	2016.02	英語非常勤講師	非常勤講師にTOEICスコアが大きく伸びたことを報告し、来年度の授業に生かすために、意見交換をした。																																														
大阪大学非常勤講師	2015.04-2016.03	学生	「実践英語」「専門英語基礎」を担当した。																																														
研究活動																																																	
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など																																													
著書・CD																																																	
『改訂新版 これだけは知っておきたい 看護 英語の基本用語と表現』	共	2016.01.10	メジカルビュー	共著/園城寺康子。																																													
学術論文																																																	
「医療通訳・コーディネーターの教育プログラムの看護大学と外国语大学による共同開発——外国语系大学と看護系大学における医療通訳に関する教育の実態」	共	2015.06.01	保健の科学 57(6)	共著/金川克子、松葉祥一、船山伸也、藤代節、福島教隆、成瀬和子、下地早智子、益加代子、植木雅治、山下正。																																													
学会発表																																																	
“Image of Kobe in English Media”	単	2015.05.28-31	The Asian Conference on Cultural Studies, The Art Center of Kobe																																														

“Driving Your Characters Mad Lii – Kichiku Compliations in Deleuzion Outlooks”	単	2015.05.28-31	The Asian Conference on Cultural Studies, The Art Center of Kobe	Chair		
“A Congnition Study of Tuming Poetry into Abstract Painting”						
「国際学会ビデオを使った英語教育」	単	2015.08.08	国際教育学会公開シンポジウム「学びを科学する」 同志社大学 寒梅館			
「児童期における論証能力の発達と批判的思考力との関連性」木下典子	単	2015.08.08	国際教育学会公開シンポジウム「学びを科学する」 同志社大学 寒梅館	司会		
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
「神戸市看護大と神戸市外大による医療通訳・コーディネーター育成のプログラム開発の試み」	共	2015.04.01	『日本学術振興会科学研究費プロジェクト 医療通訳・コーディネーターの教育プログラムの看護大学と外国语大学による共同開発研究成果報告』	共著/松葉祥一、金川克子、船山伸他、福島教隆、下地早智子、植本雅治、藤代節、益加代子、山下正、グレッグ美鈴、鳴澤恭子、岸田文隆、金京愛、村松紀子、岡本悠馬、加藤憲司、成瀬和子。		
「夢を実現する英語教育研究」	単	2016.03.11	『学報』No.176			
「Reading & Writing English (GE151(1))」 「English in Practice (I) (GE161(2))」 「English Workshop」(GE200ab) 「English in Practice (II) (GE261(2))」 「表彰制度」 「English Café」 「英語補習授業」 「神戸女学院大学研究所2013年度総合研究」 「今後の展開」	単	2015.04.01	『神戸女学院大学共通英語教育研究センター活動報告書』	pp.20-23 pp.28-31 pp.32-35 pp.40-43 p.59 p.60 p.63 pp.67-71 pp.79,80		
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
医療通訳・コーディネーターの教育プログラムの看護大学と外国语大学による開発と検証	日本学術振興会研究費補助金基盤研究(B)(一般)			分	91千円	2015年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
2015.04-2016.03	日本医学英語教育学会評議員					
2015.04-2016.03	一般社団法人大学英語教育学会 学会賞・学術出版物選考委員会の選考委員					
2015.04-2016.03	英語教育総合学会事務局長					
2015.04-2016.03	一般社団法人大学英語教育学会運営委員(国際交流委員)					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
「国際都市神戸と外国人医療」	単	2015.06.02	神戸市看護大学	平成27年度神戸研究学園都市大学交流推進協議会単位互換講座「神戸学」		
(講演)「医療に必要な英語」	単	2015.06.06	神戸UNITY	市民公開講座「医療通訳を知ってますか? パート2」		
(講演)「生涯青春」のためのイキイキ英語塾	単	2015.06.27	神戸婦人大学	神戸婦人大学公開講義		
(講演)「ESPによる英語運用力の底上げ」	単	2015.08.03	大阪大学豊中キャンパス	平成27年度大阪大学大学院言語文化研究科公開講座「教員のための英語リフレッシュ講座」		
(招待講演)Challenges for English Education for Healthcare Professionals in Japan	単	2015.08.06	Mitsui Garden Hotel, Hiroshima	The Second Asian Symposium on Healthcare without Borders		
(講演)「外国人と神戸っ子の歴史」	単	2015.09.19	神戸UNITY	平成27年度 学園都市公開講座「神戸の魅力再発見」(4)		

(講演) 「神戸の外国人宣教師」	単	2015.11.21	猪名川町中央公民館	2015猪名川町生涯学習カレッジ「リバグレス猪名川」
「医療通訳1」	単	2015.12.02	神戸UNITY	神戸市外国語大学「医療通訳・コーディネーター入門」平成25年度神戸研究学園都市単位互換講座
「医療通訳2」	単	2015.12.09	神戸UNITY	神戸市外国語大学「医療通訳・コーディネーター入門」平成25年度神戸研究学園都市単位互換講座
学外機関委員等				
就任期間		機関名・委員名・役職名		
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

Kurtis McDONALD / 共通英語教育研究センター / 准教授

専門分野	Applied Linguistics			
研究課題	L2 speaking development, language testing & assessment, vocabulary acquisition, CALL, library and information science			
教育活動				
担当授業科目(大学)	Communication in English, Communication in English(II)			
担当授業科目(大学院)				
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要	
Updated core course materials for GE100a.	2015.04.01	GE100a instructors and students	<i>Conversation & Discussion Skills Coursepack</i> , written tests, conversation evaluation sheet, discussion evaluation sheet	
Updated core course materials for GE101a.	2015.04.01	GE101a instructors and students	<i>Pronunciation & Conversations Skills Coursepack</i> , pronunciation evaluation sheet, conversation evaluation sheet	
Led the GE100a instructor orientation meetings.	2015.04.09–10	GE100a instructors	Provided <i>2016 GE Program Instructor Handbook</i> , <i>GE100a Teacher's Guide</i> , course overview, etc. to all instructors	
Led the GE100a instructor feedback meetings.	2015.07.23–24	GE100a instructors	Meeting leader, feedback survey	
Updated core course materials for GE100b.	2015.09.01	GE100b instructors and students	<i>Conversation & Discussion Skills Coursepack</i> , <i>GE100b Teacher's Guide</i> , written tests, conversation evaluation sheet, discussion evaluation sheet	
Led the GE100b instructor feedback meetings.	2015.01.21–22	GE100b instructors	Meeting leader, feedback survey	
Maintained an online discussion forum for full-time English Center faculty.	2015.04.01 – 2016.03.31	English Center faculty	http://kcenglishcenter.nfshost.com/forum	
研究活動				
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など
著書・CD				
学術論文				
“The potential impact of guessing on monolingual and bilingual versions of the Vocabulary Size Test” (Peer reviewed)	単	2015.04	Osaka JALT Journal, 2	pp. 44–61
“Connecting academic library users to virtual reference services”	単	2015.08	2015 International Business & Education Conference Proceedings	pp. 574.1–574.6
“I don't know' use and guessing on the bilingual Japanese Vocabulary Size Test: A preliminary report.”	共	2015.10	Vocabulary Learning and Instruction, 4(1)	Co-author: Mayumi Asaba, 16–25.
学会発表				
“Instructor intuition of learners' vocabulary sizes”	単	2015.05.16	The 2015 JALT Pan-SIG Conference, Kobe City University of Foreign Studies, Kobe	
“The impact of loanwords on vocabulary size”	共	2015.05.16	The 2015 JALT Pan-SIG Conference, Kobe City University of Foreign Studies, Kobe	Co-presenter: Mayumi Asaba

“I don’t know’ use and guessing on the bilingual Japanese Vocabulary Size Test: A preliminary report”	共	2015.06.06	The 4th Annual Symposium on Vocabulary Learning and Testing, Kyushu Sangyo University, Fukuoka	Co-presenter: Mayumi Asaba		
“Leading learners into follow-up questions”	単	2015.07.19	The Nakasendo English Conference 2015, Citizen Hall Urawa, Saitama			
“Connecting academic library users to virtual reference services”	単	2015.08.03	The 2015 International Education Conference, Sheraton New York Times Square, New York, U.S.A.			
“Aligning test factors with purposes on the Vocabulary Size Test”	単	2015.10.10	The 2015 KOTESOL International Conference, COEX Convention Center, Seoul, Korea.			
“Factors influencing Vocabulary Size Test estimates”	単	2015.11.22	The JALT 2015 Conference, Shizuoka Convention & Arts Center “Granship”, Shizuoka City			
その他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
“Assessing speaking skills in the GE English Curriculum (共通英語教育カリキュラムで習得するスピーキング能力評価についての研究)”	Kobe College Research Institute			代	1,405千円	2015
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

Kevin BALLOU / 共通英語教育研究センター英語 / 専任講師

専門分野			
Teaching English to Speakers of Other Languages			
専門分野			
Oral communication, Content-based language teaching, Computer-aided language learning, service learning			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
Communication in English, Communication in English(II), English Honors (I), English Workshop			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
EnglishCentral Administrator	2015.04–2016.03	Beneficiaries – GE101ab students (all 1st year non-English majors), GE170ab	Served as institutional administrator for EnglishCentral website, a listening and pronunciation website used by all GE101ab and GE170ab students. Troubleshooted problems and dealt with both student and instructor issues using the website.
GE200 Course Materials	2015.04 – 2016.01	Beneficiaries – GE200V students	Developed original teaching and assessment materials that followed a learner-centered approach.
GE101b Course Pack	2015.06–09	Beneficiaries – GE101b students (all Kobe College 1st year non-English majors)	Revised and developed materials for a semester-long, coordinated course on presentations. The materials are being used by approximately 12 teachers and over 350 students, and include a 100 page student course pack and a teacher's manual.
GE101b DVD	2015.06–09	Beneficiaries – GE101b students (all Kobe College 1st year non-English majors) / Partner – Margaret Kim	Planned, filmed, and edited a DVD of model presentations to accompany the GE101b Course Pack.
TOEIC Proctor	2015.04–2016.03	Beneficiaries – Kobe College 1st and 2nd year students, Partners – English Education Committee members	Proctored the TOEIC to gauge progress of first and second year students.
English Education Research Center Speech Contest committee member and judge	2015.09–2016.03	Beneficiaries – All Kobe College students, Partners – Speech contest committee members	Helped plan and judge the first English Education Research Center Speech Contest
研究活動			
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称
著書・CD			
学術論文			
“A Review of the Listening and Pronunciation Website <i>EnglishCentral</i> ”	単	2015.06	Kobe College Studies, 62, 1
学会発表			
“Teaching English for Careers in Travel and Tourism”	単	2015.08.21	2015 TESOL Asia / Asian EFL Journal 14th Annual International Conference
“A Case Study of a Hearing-impaired EFL Learner”	単	2016.01.05	14th Annual Hawaii International Conference on Education 2016
その他の研究発表、演奏			

その他の著作、訳書等						
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
Assessing speaking skills in the GE English Curriculum(共通英語教育カリキュラムで習得するスピーキング能力評価についての研究)	Kobe College Research Institute			分	1,405千円 (総額)	2015
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					
公開講座						
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要		
学外機関委員等						
就任期間	機関名・委員名・役職名					
その他社会活動上特記すべき事項						
海外での活動						
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること						
期間	国名	概要				

氏名／所属／職名

Margaret KIM / 共通英語教育研究センター / 専任講師

専門分野 Intercultural Communication , Public Speaking, Student Autonomy , Global Issues																																							
研究課題 Public Speaking Skills , Identity , Beliefs and Values																																							
教育活動																																							
担当授業科目(大学) Communication in English, Communication in English(II), English Workshop, Field Study A																																							
担当授業科目(大学院)																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th>対象者</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>English Zone guest speaker</td> <td>2015.12.10</td> <td></td> <td colspan="2">talked about Identity</td> </tr> <tr> <td>English speech contest judge and organizer</td> <td>2015.11.20</td> <td></td> <td colspan="2">judged English speeches</td> </tr> <tr> <td>Video conferencing</td> <td>2015.11.16</td> <td>Sophia University</td> <td colspan="2">4 students volunteered to be guests for Toastmasters meeting</td> </tr> <tr> <td>SIETAR Japan lecture</td> <td>2016.01.16</td> <td></td> <td colspan="2">“Prejudice Among Minorities”</td> </tr> <tr> <td>JALT/SIETAR Kansai lecture</td> <td>2016.01.31</td> <td></td> <td colspan="2">“Iran”</td> </tr> <tr> <td>SIETAR Japan lecture</td> <td>2016.02.27</td> <td></td> <td colspan="2">“LGBT Psychology”</td> </tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		English Zone guest speaker	2015.12.10		talked about Identity		English speech contest judge and organizer	2015.11.20		judged English speeches		Video conferencing	2015.11.16	Sophia University	4 students volunteered to be guests for Toastmasters meeting		SIETAR Japan lecture	2016.01.16		“Prejudice Among Minorities”		JALT/SIETAR Kansai lecture	2016.01.31		“Iran”		SIETAR Japan lecture	2016.02.27		“LGBT Psychology”	
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要																																				
English Zone guest speaker	2015.12.10		talked about Identity																																				
English speech contest judge and organizer	2015.11.20		judged English speeches																																				
Video conferencing	2015.11.16	Sophia University	4 students volunteered to be guests for Toastmasters meeting																																				
SIETAR Japan lecture	2016.01.16		“Prejudice Among Minorities”																																				
JALT/SIETAR Kansai lecture	2016.01.31		“Iran”																																				
SIETAR Japan lecture	2016.02.27		“LGBT Psychology”																																				
研究活動																																							
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前曲名、担当頁など																																			
著書・CD																																							
学術論文																																							
学会発表																																							
“Enhancing Public Speaking: Adopting the Toastmasters Approach in College-Level ESL Classrooms”,	共	2015.11.06-08	13th Asia TEFL International Conference, Nanjing , China	Makiko Deguchi, Takami Nieda																																			
“Multiculturalism and Japanese Immigration to Hawaii”	共	2015.09.19-20	The SIETAR Japan 30th Annual Conference	Natsuki Sagawa, Yukino Kobayashi , Mari Nakanishi																																			
その他の研究発表、演奏																																							
その他の著作、訳書等																																							
研究助成金の受給状況																																							
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度																																	
“Assessing speaking skills in the GE English Curriculum (共通英語教育カリキュラムで習得するスピーチング能力評価についての研究)”	Joint Sogokenkyu Grant, Kobe College Research Institute			分	410千円	2015																																	
産官学連携の受給状況																																							
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要																																					
社会貢献活動																																							
学会役員																																							
就任期間	学会役員名																																						
公開講座																																							
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要																																			
コンクール等の審査																																							
English Center Speech Contest	共	2015.11.20	Kobe College	Kobe College English Education Research Center																																			

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
GE200 (5) student presentation at Kobe Global Charity Festival 2015.11.02		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要
2015.12.24	Hawaii	Volunteered at First Step Shelter. Helped cook, prepare and serve food to homeless people.

専門分野			
英語教育学、異文化コミュニケーション学、多文化教育学			
研究課題			
英語リスニング指導法の検証、多文化アイデンティティと教育システム、多文化共生社会への対応を目指した教員教育の研究			
教育活動			
担当授業科目(大学)			
English for International Communication(I), English for International Communication(II), English in Practice(I), English in Practice(II), English Workshop, Reading and Writing English, TOEIC Preparation			
担当授業科目(大学院)			
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要
GE231(1)(2年生必修TOEICクラス)科目コーディネーター	2015.04-2015.07	GE231(1)担当非常勤講師、共通英語センター専任教員	2015年4月からの授業開始に先立ち、春休み中に行った研修にて、統一のカリキュラムや授業外学習、教授法の説明などを行った。音読や高速音読の指導法に関しては、音声の倍速再生の実演後に、実際に機材に触れていただきながら、授業の進め方やアクティビティの行い方を紹介した。学期開始後は、非常勤の先生方への毎週の授業進行表のご案内、必ず含めていたアクティビティのご案内や注意点のお願い、課題や小テストの説明、必要に応じての個別面談などを通じて、TOEICクラスの学年共通カリキュラムの運営を行った。またフィードバックアンケートを配布し、改善点の把握に努めた。入学時から15ヶ月間で学年平均78点アップ。学科平均が一番伸びたのは総合文化学科の92点アップ。
GE231(1)TOEIC講座(希望補習) (2015/4/20 - 2015/6/29)	2015.04-2015.07	GE231(1)履修者 (14000番台)	学内平均アップに向け、必修TOEICクラスであるGE231(1)(English for International Communication)履修者対象に、週1回の希望補習を月曜日5限に11週行った。受講者のスコアアップの平均は47点で、一番スコアアップし学生は総合文化学科の学生の175点アップ。
共通英語教育研究センター主催 スタンフォード大学学術英語研修 企画立案	2015.05-2016.03	English Honors 受講者優先参加、学内参加希望者(全学年全学科)	2016年9月6日から13日までのスタンフォード大学での学術英語研修プログラムに向けて企画、立案、運営を行っている。渡米前と帰国後に3回ずつの合計6回のセミナーを通して、事前準備や現地での学習事項のフォローアップを予定している。現地では学生はスタンフォード大学の現役教授陣よりプレゼンテーションやアカデミックライティングに関する授業を受講予定。
GE231(1)IP直前TOEIC土曜集中講座(希望者) (2015/6/27)	2015.06	GE231(1)履修者 (14000番台)	学内平均アップに向け、必修TOEICクラスであるGE231(1)(English for International Communication)履修者対象に、IP試験直前の週末を利用し、集中講座を行った。午前中に模試を受験後に、午後の4時間を利用し、解説と解き直しに臨んでIP対策を行った。スコアアップの平均点は74点アップ、最高スコアは、総合文化学科の学生の745点、スコアアップの最高はこの学生の195点アップ。
GE231(1)(2年生必修TOEICクラス)フィードバックミーティング	2015.07	GE231(1)担当非常勤講師	2年生のTOEICクラスを振り返り、改善点の把握に努めるため、アンケートと並行してお昼休みにミーティングを非常勤の先生方と行った。2016年度に向けての主な改善点は、暗唱テストの形態の変更、細分化レベル別クラス、進度の変更などが挙げられる。
大学職員SD英語研修 (2015/7/30)	2015.07	神戸女学院大学職員	大学職員向けのSD英語研修で、キャンパスツアーの英語、災害時誘導の英語の2点に焦点を当て、英語研修を行った。

TOEICスコアアップ一週間夏期講座 (2015/7/31 - 2015/8/7)	2015.07-2015.08	GE131(2)履修予定者 (15000番台)、English Honors応募予定者 (15000番台)、その他学内希望者全員	秋学期にGE131(2)履修予定の学生で、English Honorsへの秋学期からの登録申し込みや就職活動など、すでに500点以上取得している学生でTOEICスコアアップが必要な学生に向け、5日間の希望補習を行い、6日目の最終日にIPを学内で受験してもらった。受講者のスコアアップの平均は49点で、一番の伸びは総合文化学科の学生の225点アップ。
GE131(2)(1年生必修TOEICクラス)オリエンテーション	2015.08	GE231(1)担当非常勤講師	2015年9月からの授業開始に先立ち、統一のカリキュラムや授業外学習、教授法の説明などを行った。音読や高速音読の指導法に関しては、音声の倍速再生の実演後に実際に機材に触れていただきながら授業やアクティビティの進め方を紹介した。
GE131(2)(1年生必修TOEICクラス)科目コーディネーター	2015.09-2016.01	GE231(1)担当非常勤講師、共通英語センター専任教員	非常勤の先生方への授業進行表のご案内、必ず含めていただくアクティビティのご案内や注意点のお願い、課題や小テストの説明、必要に応じての個別面談などを通じて、TOEICクラスの学年共通カリキュラムの運営を行った。またフィードバックアンケートを配布し、改善点の把握に努めた。入学時からの学年平均が8ヶ月間で66点アップ。学科平均が一番伸びていたのは、環境バイオサイエンス学科の78点アップ。
神戸女学院大学スピーチコンテストの企画補助、運営補助並びにスピーチ審査	2015.09-2016.01	全学年全学科からの学内予選通過者	2016年1月8日に行われた学内スピーチコンテストの企画や運営の補助業務を行い、日程の調整や学外のスピーチコンテストへの応募に関する調査業務などを行った。このコンテストでの優秀者2名が、2016年5月6日のアッセンブリーアワーにて表彰予定。第3位、第4位の学生が学外スピーチコンテストに応募予定。
GE131(2)(1年生必修TOEICクラス)受講者対象希望補習(月曜5限) (2015/11/16-2015/12/14)	2015.11- 2015.12	GE131(2)履修者 (15000番台)	学内平均アップに向け、必修TOEICクラスであるGE131(1)(English for International Communication)履修者対象に、週1回の希望補習をTOEIC450以下取得の学生対象に月曜日5限に5回行った。受講者のスコアアップの平均は 110点で、一番スコアアップした学生は総合文化学科の学生の230点アップ。
GE131(2)(1年生必修TOEICクラス)受講者対象IP直前TOEIC週末集中講座 (2015/12/5, 12/12の2日間 10時~17時)	2015.12	GE131(2)履修者 (15000番台)	学内平均アップに向け、必修TOEICクラスであるGE131(1)(English for International Communication)履修者対象に、TOEIC450以上取得の学生対象にIP試験直前の週末を利用し、集中講座を行った。午前中に模試を受験後に、午後の4時間を利用し、解説と解き直しに臨んでIP対策を行った。スコアアップの平均は、127点、最高スコアは環境バイオサイエンス学科の学生の665点、スコアアップの最高は環境バイオサイエンス学科の学生の215点アップ。
学院クリスマス礼拝ボランティア	2015.12	学院クリスマス礼拝来訪者	学院クリスマス礼拝開始の1時間半前から西門上にて自動車での来訪者の講堂への誘導を行った。
16000番台 推薦入学者対象 入学前講習 (総合文化学科、心理学科)	2015.12	16000番台推薦入学者 (総合文化学科、心理学科)	総合文化学科、心理学科の16000番台推薦入学者に英語の入学前講習を行い、TOEICクラスの内容を簡単にしたものを受け講してもらい、入学後のTOEICクラスへの足がかりとなる授業を行った。

第43回新島杯争奪全日本学生英語弁論大会(同志社大学スピーチコンテスト)応募補助	2016.03-現在	学内スピーチコンテストの上位入賞者2名	2016年7月3日に同志社大学今出川キャンパスで開催予定の第43回新島杯争奪全日本学生英語弁論大会に応募予定の、本学スピーチコンテストの上位入賞者の応募補助業務を行っている。原稿を長くする必要があるため、その補助業務の専任教員間の担当業務の調整や、応募に必要な録音データの作成補助などを行っている。			
研究活動						
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称			
著書・CD						
学術論文						
“What is the most effective approach to improve students’ TOEIC scores?: Comparing and analyzing TOEIC scores of students taking weekly study session and those taking one-day and/or one-week intensive TOEIC study sessions”	単	2015.12	神戸女学院大学論集62巻2号			
“Can Critical Race Pedagogy break through the perpetuation of racial inequity?: Exploring what is behind the structural racism and potential intervention” (査読あり)	単	2015.12	International Journal of Sociology and Anthropology第7巻12号			
“How to teach listening?: The impact of rapid oral reading and repeating practices on TOEIC listening score” (査読あり)	単	2015.12	International Journal of Language Education and Technology 第3巻3号			
“How should we teach diverse students?: Cross-cultural comparison of diversity issues in the K-12 in Japan and the US” (査読あり)	単	2016.01	International Journal of Multicultural Multireligious Understanding 第3巻1号			
学会発表						
“The Impact of Rapid Oral Reading and Repeating Practices on Japanese College Students’ TOEIC Listening Score”	単	2015.11.28	JACET関西地区秋季大会(神戸学院大学ポートアイランドキャンパス)			
“How to teach listening?: The impacts of rapid oral reading and repeating practices on TOEIC listening score”	単	2016.02.20	第12回CamTESOL国際学会(カンボジア、プノンペン市)			
他の研究発表、演奏						
その他の著作、訳書等						
新刊紹介:「日常を拓く知5 <旅する>」(神戸女学院大学 文学部総合文化学科監修 桐生裕子 編)	単	2015.12.11	学報175号			
研究助成金の受給状況						
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度
産官学連携の受給状況						
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要				
社会貢献活動						
学会役員						
就任期間	学会役員名					

公開講座				
講座名、講演タイトル	単共 の別	年月	場所	概要
コンクール等の審査				
神戸女学院大学スピーチコンテスト予選審査	共	2015.11.20	神戸女学院大学	主催/神戸女学院大学共通英語教育研究センター。
神戸女学院大学スピーチコンテスト本選審査	共	2016.01.08	神戸女学院大学	主催/神戸女学院大学共通英語教育研究センター。
学外機関委員等				
就任期間	機関名・委員名・役職名			
その他社会活動上特記すべき事項				
海外での活動				
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること				
期間	国名	概要		

氏名／所属／職名

田岡 千明 TAOKA Chiaki / 共通英語教育研究センター / 専任講師

専門分野 認知言語学、英語教育																													
研究課題 英語検定試験対策・指導法の研究																													
教育活動																													
担当授業科目(大学) English for International Communication(I), English for International Communication(II), English Honors (I), English in Practice(I), English in Practice(II), Reading and Writing English, TOEFL Preparation, TOEIC Preparation																													
担当授業科目(大学院)																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>その他教育活動上特記すべき事項</th> <th>年月</th> <th>対象者</th> <th colspan="2">概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>TOEIC Listening 講座</td> <td>2015.04-2015.07</td> <td>GE231(1)受講者の中から希望者</td> <td colspan="2">7月のTOEIC試験に向けて、Listeningに特化した対策講座。90分×10回、講習会を行った。</td> </tr> <tr> <td>IELTS夏期講座</td> <td>2015.07.30</td> <td>全学科・全学年から希望者</td> <td colspan="2">IELTSに関する2時間の講座。IELTSとはどのような試験であるかの概観を述べ、目標スコアに近づく勉強法やテキストを紹介した。</td> </tr> <tr> <td>TOEIC S/W テスト講習会</td> <td>2015.10.26</td> <td>全学科・全学年から希望者</td> <td colspan="2">学内初のTOEIC SWテスト実施に向けた講座。1時間40分で、試験内容の紹介と攻略法を説明した。</td> </tr> <tr> <td>IELTS Writing講座</td> <td>2015.11-2015.12</td> <td>全学科・全学年から希望者</td> <td colspan="2">学内初のIELTSテスト受験者を対象にした1時間40分×5回の講座。Task 1とTask 2のWritingの指導を行った。</td> </tr> </tbody> </table>					その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要		TOEIC Listening 講座	2015.04-2015.07	GE231(1)受講者の中から希望者	7月のTOEIC試験に向けて、Listeningに特化した対策講座。90分×10回、講習会を行った。		IELTS夏期講座	2015.07.30	全学科・全学年から希望者	IELTSに関する2時間の講座。IELTSとはどのような試験であるかの概観を述べ、目標スコアに近づく勉強法やテキストを紹介した。		TOEIC S/W テスト講習会	2015.10.26	全学科・全学年から希望者	学内初のTOEIC SWテスト実施に向けた講座。1時間40分で、試験内容の紹介と攻略法を説明した。		IELTS Writing講座	2015.11-2015.12	全学科・全学年から希望者	学内初のIELTSテスト受験者を対象にした1時間40分×5回の講座。Task 1とTask 2のWritingの指導を行った。	
その他教育活動上特記すべき事項	年月	対象者	概要																										
TOEIC Listening 講座	2015.04-2015.07	GE231(1)受講者の中から希望者	7月のTOEIC試験に向けて、Listeningに特化した対策講座。90分×10回、講習会を行った。																										
IELTS夏期講座	2015.07.30	全学科・全学年から希望者	IELTSに関する2時間の講座。IELTSとはどのような試験であるかの概観を述べ、目標スコアに近づく勉強法やテキストを紹介した。																										
TOEIC S/W テスト講習会	2015.10.26	全学科・全学年から希望者	学内初のTOEIC SWテスト実施に向けた講座。1時間40分で、試験内容の紹介と攻略法を説明した。																										
IELTS Writing講座	2015.11-2015.12	全学科・全学年から希望者	学内初のIELTSテスト受験者を対象にした1時間40分×5回の講座。Task 1とTask 2のWritingの指導を行った。																										
研究活動																													
著書・CD・論文・学会発表・演奏会等の名称	単共の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	共著者、共同発表者、共演者の名前 曲名、担当頁など																									
著書・CD																													
学術論文																													
“Recategorizing ETS's <i>Criterion®</i> Topics for More Effective Topic Analyses”	単	2015.12	『神戸女学院大学論集』第62巻第2号	pp.189-199																									
“Detailed Analyses of Persuasive Essays in <i>Criterion®</i> ”	単	2016.03	『甲南女子大学研究紀要』第52号 文学・文化編	pp.25-33																									
学会発表																													
その他の研究発表、演奏																													
その他の著作、訳書等																													
研究助成金の受給状況																													
研究タイトル	助成金タイトル、支給元			代分の別	支給額	支給年度																							
産官学連携の受給状況																													
その他研究活動上特記すべき事項	年月	概要																											
社会貢献活動																													
学会役員																													
就任期間	学会役員名																												
公開講座																													
講座名、講演タイトル	単共の別	年月	場所	概要																									

学外機関委員等		
就任期間		機関名・委員名・役職名
その他社会活動上特記すべき事項		
海外での活動		
海外での教育、研究、大学運営、国際貢献にかかわること		
期間	国名	概要

